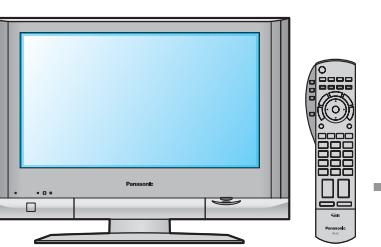


取扱説明書(テレビ編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

品番 TH-32LX500(32V型)
TH-26LX500(26V型)



テレビ編



地上アナログ放送



おすすめコンテンツ

SHOPPING

今日のおすすめは
こちらでCHECK!

FAMILY MENU

カレンダー
CALENDAR

FAMILY MENU

ファミリーリンク
FAMILY LINK

お知らせ

Gガイドシステムへようこそ

月18日㈪ プロジェクトM「ル

ー13:00 ロケットを生み出し

総中 12 12

○○テレビ 00 テレビ 00

00 海のお友達 (○○海洋

公園)

00 日本列島ふるさと発

00 フジ

00 第26期

団番玉 ...

30 第14回

初心者 ...

ユース

00 キャプテン

マリンブル

30 甘口の達人

00 ニュース

政局の行方

をどう

おきな

ル

00 アメリカ・

NNへ

30 ワールドニ

ー

00 サッカー中

継 イング

ランド対ア

イルランド

00 フジ

00 地球

人

1時

30 第14回

初心者 ...

ユース

00 キャプテン

マリンブル

30 甘口の達人

00 ニュース

政局の行方

をどう

おきな

ル

00 アメリカ・

NNへ

30 ワールドニ

ー

00 サッカー中

継 イング

ランド対ア

イルランド

00 フジ

00 地球

人

1時

30 第14回

初心者 ...

ユース

00 キャプテン

マリンブル

30 甘口の達人

00 ニュース

政局の行方

をどう

おきな

ル

00 アメリカ・

NNへ

30 ワールドニ

ー

00 サッカー中

継 イング

ランド対ア

イルランド

00 フジ

00 地球

人

1時

30 第14回

初心者 ...

ユース

00 キャプテン

マリンブル

30 甘口の達人

00 ニュース

政局の行方

をどう

おきな

ル

00 アメリカ・

NNへ

30 ワールドニ

ー

00 サッカー中

継 イング

ランド対ア

イルランド

00 フジ

00 地球

人

1時

30 第14回

初心者 ...

ユース

00 キャプテン

マリンブル

30 甘口の達人

00 ニュース

政局の行方

をどう

おきな

ル

00 アメリカ・

NNへ

30 ワールドニ

ー

00 サッカー中

継 イング

ランド対ア

イルランド

00 フジ

00 地球

人

1時

30 第14回

初心者 ...

ユース

00 キャプテン

マリンブル

30 甘口の達人

00 ニュース

政局の行方

をどう

おきな

ル

00 アメリカ・

NNへ

30 ワールドニ

ー

00 サッカー中

継 イング

ランド対ア

イルランド

00 フジ

00 地球

人

1時

30 第14回

初心者 ...

ユース

00 キャプテン

マリンブル

30 甘口の達人

00 ニュース

政局の行方

をどう

おきな

ル

00 アメリカ・

NNへ

30 ワールドニ

ー

00 サッカー中

継 イング

ランド対ア

イルランド

00 フジ

00 地球

人

1時

30 第14回

初心者 ...

ユース

00 キャプテン

マリンブル

30 甘口の達人

上手にお使いいただくために

テレビを見る

まず、「放送切換」ボタンを押して、放送を選んでから、チャンネルを選びます。



18ページ

番組表から見る

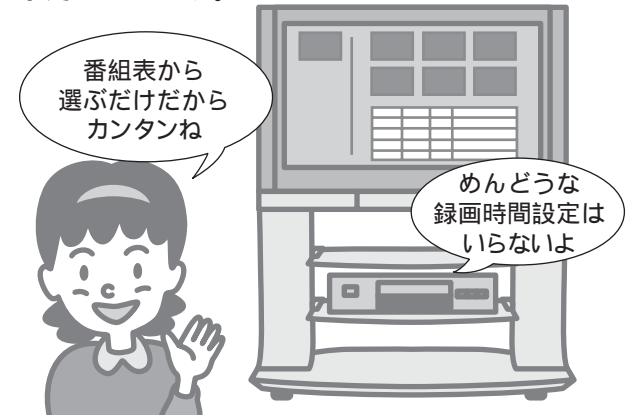
まず、「番組表」ボタンを押して、「放送切換」ボタンで放送を選びます。



26ページ

番組表から録画予約する

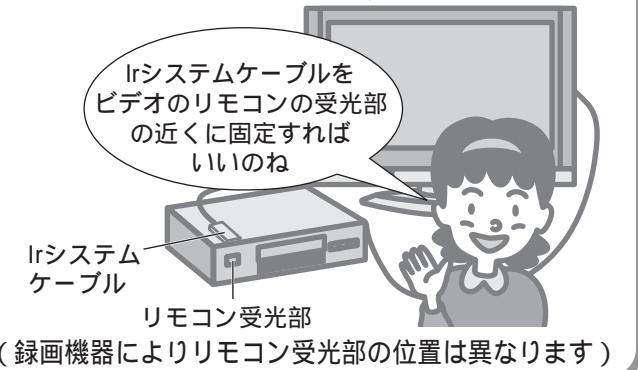
番組表から、録画したい番組を選んで予約ができます。



36~45ページ

便利な録画のために

Irシステムで接続する
Irシステムケーブル(付属)で、ビデオやDVDレコーダーに録画ができます。



Irシステムケーブル
リモコン受光部
(録画機器によりリモコン受光部の位置は異なります)

118~120ページ

録画のために

アイ・リンク
i.LINKで接続する

i.LINKケーブル(別売)で、当社製i.LINK機器に、ハイビジョン画質の録画ができます。
(再生や早送りなどの基本操作もできます)



121~123ページ

Tナビ機能について

Tnavi・プリンター編
インターネットを利用して、生活情報などを入手できます。



ADSLなどの
プロードバンド環境が必要です。

Tnavi・プリンター編

表紙および本ページ以降のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

設置時のご注意

デジタル放送を見るためには

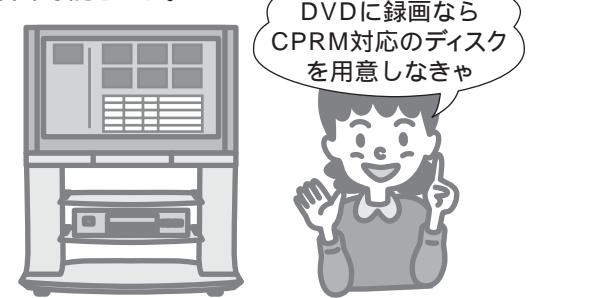
B-CASカード(付属)の挿入が必要です。



86ページ

デジタル放送の録画は

CPRM対応のディスクとDVDレコーダーの組み合わせやSDメモリーカードで、「1回のみ録画可能」です。



ただし、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられている場合。

40, 148ページ

テレビを見終わったら リモコンで電源を切る



最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。(26, 114ページ)

安全上のご注意
設置・設置オプションについて
本機で楽しめる放送
各部のはたらき

確認

テレビを見る
省エネ設定や便利機能

番組を探す

おすすめ番組機能を使う
お好みの番組を探す

録画予約

番組表からの録画予約
日時を指定して録画予約
予約の確認と変更

調整

画質や画面の調整
音声の調整

放送

有料番組(PPV)を見る
2画面で楽しむ
字幕などの設定
データ放送を見る

接続機器

D-VHSなどの操作
SDメモリーカードを使う
(動画の録画・再生、静止画を見る)

情報

放送メール
購入記録
B-CASカード・ID表示
トピックス

接続設定

B-CASカードの挿入
アンテナ/電話回線の接続
かんたん設置設定
受信設定/電話設定

外部機器の接続設定

録画・再生機器の接続と設定
Irシステムの接続と設定

一覧表

地上アナログ放送チャンネル一覧表
地上デジタル放送チャンネル一覧表
地上アナログ放送局コード一覧表
Gガイド地域一覧表

必要なとき

故障かな!?
メッセージ表示一覧
お手入れ/上手な使い方

もくじ

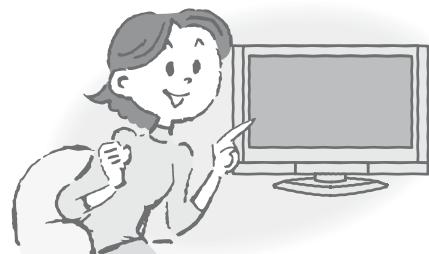
ます

ご確認ください



もっと

使いこなしたいとき



必ず

ご使用の前に接続・設定を



もし

必要なとき

安全上のご注意	6
設置について	10
設置オプションについて	11

テレビを見る

テレビ放送を見る	18
ビデオやゲームなど	20
画面表示/元の画面/番組内容/オフタイマー	21
省エネ設定(無信号・無操作自動オフ、消費電力)	23
便利機能について	24

お好みに調整する

画質の調整	48
画面のサイズを変える	50
画面の位置やサイズの微調整	54
画面をお好みで調整する	56
音声をお好みで調整する	58

受信のための接続・設定

B-CASカードの挿入	86
アンテナ線の接続	87
電話回線の接続	90
かんたん設置設定	91
受信チャンネルの修正	
地上アナログ/衛星デジタル/地上デジタル	100
番組表設定/地域設定	106
受信設定/B-CASカードテスト	108
電話設定	112
自動更新設定/設定リセット	114

アイコン一覧	138
故障かな!?	140
メッセージ表示一覧	146
使用上のご注意	148

本機ご使用の前に	12
本機で楽しめる放送	14
各部のはたらき	16

付属品	裏表紙
-----	-----

番組を探す

番組表から見る	26
おすすめ番組機能を使う	28
お好みの番組を探す	34

録画予約する

録画予約について	36
番組表から録画予約する	42
予約の詳細設定	44
日時を指定して予約する	46
取り消し・確認・変更・事前設定	46

いろいろな放送を楽しむ

有料番組を見る/映像を切り換える	60
2画面で楽しむ	61
システム設定	62
字幕、選局対象、右画面操作など	62
視聴可能年齢、暗証番号変更など	64
データ放送を見る/お好みページ	66

外部機器の接続・設定

いろいろな機器との接続	116
録画・再生機器の接続の前に	117
Irシステムの接続と設定	118
D-VHSなどの接続と設定	121
録画機器の接続と設定	124
再生専用機器の接続と設定	126
HDMI対応機器の接続と設定	128
光ケーブル対応オーディオ機器の接続と設定	130

放送チャンネルなどの一覧表

地上アナログ放送チャンネル一覧表	132
地上デジタル放送チャンネル一覧表	134
地上アナログ放送放送局コード一覧表	136
Gガイド地域一覧表	137

確認

テレビを見る

番組を探す

録画予約

お好みに調整

いろいろな放送

接続機器

いろいろな情報

受信のための接続設定

外部機器の接続設定

放送チャンネルなどの一覧表

必要

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

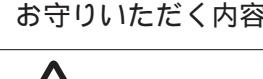
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。



この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。



お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



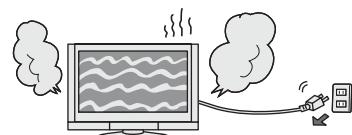
異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く!



電源プラグを抜く

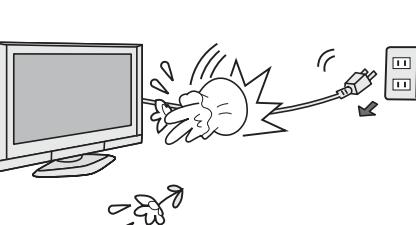


煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く!



電源プラグを抜く



壁かけ工事は、工事専門業者にご依頼ください



工事が不完全ですと、けがの原因となります。

指定の取り付け金具をご使用ください。

上に水などの液体の入った容器を置かないでください



水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器)

この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

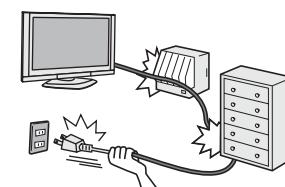


電源コードについて

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になります。火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



ぬれ手禁止



感電の原因となります。

異物を入れないでください



禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

特にお子様にはご注意ください。

裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。



高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

メモリーカードや、不要な小さい部品などは、乳幼児の手の届く所に置かないでください



誤って飲み込む恐れがあります。梱包材、シートなどにもご注意ください。



万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください



接触禁止



感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

ぬらしたりしないで
ください



火災・感電の原因となります。

風呂場、シャワー室では
使用しないでください



火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない
でください



ぐらついた台の上や傾いた所
など倒れたり、落ちたりして、
けがの原因となります。

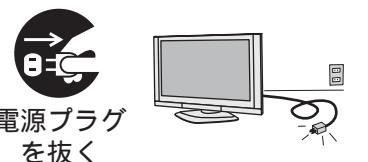
⚠ 注意

テレビの通風孔をふさがないでください



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので
次の点にご注意ください。
壁から10cm以上の間隔をあいて据えつけてください。
押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、
布団の上に置かないでください。
あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

長期間ご使用にならない
ときは電源プラグをコン
セントから抜いてください



電源プラグにほこりがたまり火災・
感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、
プラグを持って抜いて
ください



コードを引っ張ると、コードが
破損し、感電・ショート・火災の
原因となることがあります。

テレビに付属している
転倒防止具を利用し、
テレビを固定してください



地震やお子様がよじ登ったり
すると、転倒しけがの原因と
なることがあります。
転倒防止は13ページを参照。

湿気やほこりの多い所、
油煙や湯気が当たるような
所に置かないでください



調理台や加湿器のそばなど
火災・感電の原因となること
があります。

上に重い物を置かないで
ください



倒れたり、落したりして、
けがの原因となることが
あります。

液晶パネルは、ガラスで
できていますので、強い力や
衝撃を加えないでください



ガラスが割れて、けがの
原因となることがあります。

⚠ 注意

テレビにぶらさがったり、
脚立を立てかけるなど
しないでください



禁止

落下してけがの原因と
なることがあります。

持ち運ぶときは、衝撃を
与えないでください



禁止

テレビが損傷し、火災・感電の
原因となることがあります。

移動させる場合は、接続線を
はずしてください



コードやテレビが損傷し、
火災・感電の原因となる
ことがあります。

電源プラグやアンテナ線、
電話線、機器間の接続線や転
倒防止具をはずしたことを
確認のうえ、
行ってください。
開梱や持ち運びは2人以上で
行ってください。

電池を入れるときには、
極性表示(プラス+と
マイナス-の向き)に
注意してください



機器の表示通り正しく入れて
ください。
間違えますと電池の破裂、
液もれにより、火災・けがや
周囲を汚損する原因となる
ことがあります。

テレビに乗ったり、
ぶらさがったりしないで
ください



禁止

倒れたり、こわれたりして
けがの原因となることが
あります。
特に小さなお子様には
ご注意ください。

新しい電池と古い電池を
混ぜたり、指定以外の
電池を使用しないで
ください

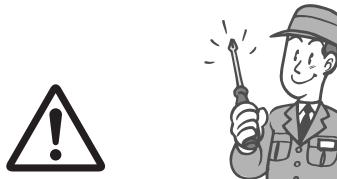


禁止

間違えますと電池の破裂、
液もれにより、火災・けがや
周囲を汚損する原因となる
ことがあります。

お手入れについて

1年に一度は内部の掃除を
販売店にご依頼ください



お手入れの際は、
安全のため電源プラグを
コンセントから抜いて
ください



電源プラグ
を抜く

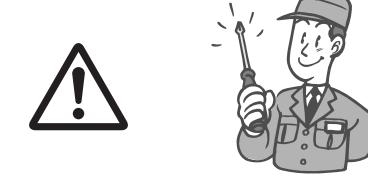


内部にほこりがたまつたまま、
長い間掃除をしないと火災や
故障の原因となることがあります。
湿気の多くなる梅雨期の前に
行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については
販売店にご相談ください。

感電の原因となることが
あります。

アンテナについて

アンテナ工事には、
技術と経験が必要です



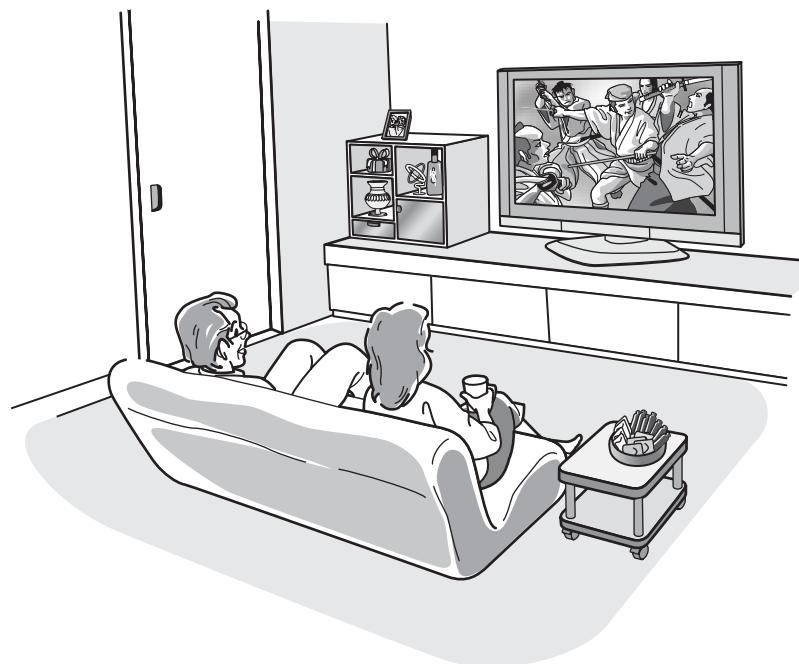
販売店にご相談ください。
送配電線から離れた場所に
設置してください。アンテナ
が倒れた場合、感電の原因と
なることがあります。
BS・CS放送受信用アンテナ
は強風の影響を受けやすい
のでしっかり取り付けて
ください。

設置について

設置オプションについて(別売)

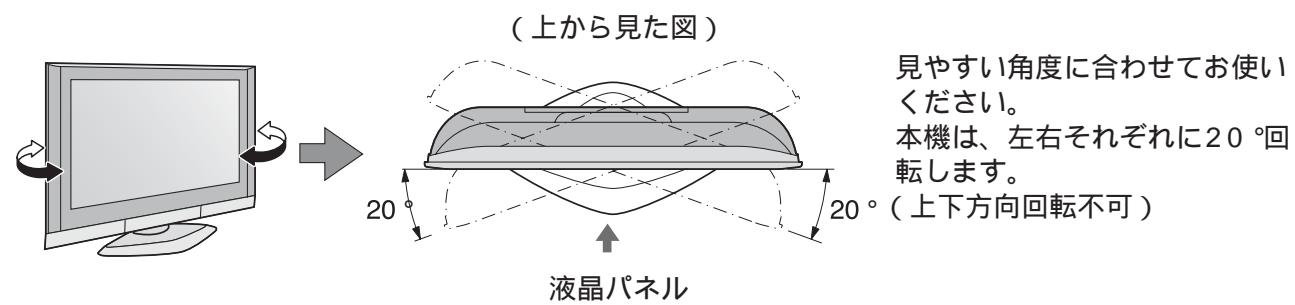
お客様のご希望の設置スタイルに合わせて、以下の中からお選びいただけます。
本機を設置される前に、お求めの販売店にご相談ください。

本機(テレビスタンド付)の設置



左右方向に20°まで角度を変えられます。

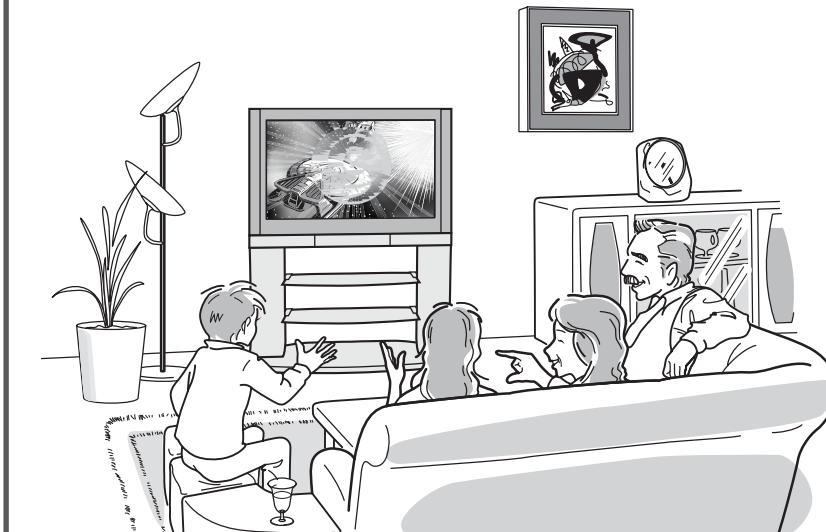
テレビスタンドの使いかた



お願い

テレビスタンドをご使用の際は、回転時に電源コードや接続コードが断線しないように、余裕をもって配線してください。

テレビのデザインを生かした一体感ある設置に(専用台) 32V型のみ



専用台を利用すると壁にぴったり寄せられて、コード類は目立たないようにすっきりと収納できます。

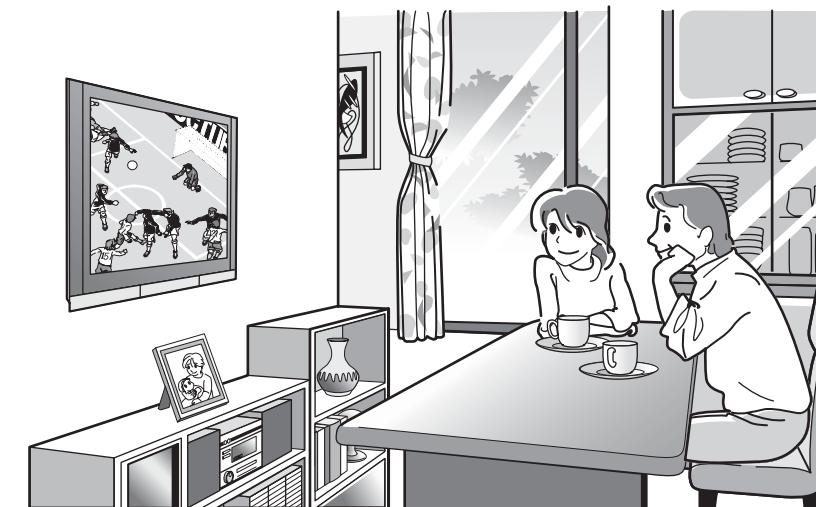
品番

32V型専用: TY-S32LX500

お願い

専用台の説明書をよくお読みのうえ、必ず転倒防止の処置をしてください。

壁掛け設置するとき(壁掛け金具)



テレビの設置場所が目線より高くなる場合、角度(0°、下向き5°、10°、15°、20°)が変えられ、見やすい位置に設置できます。

品番

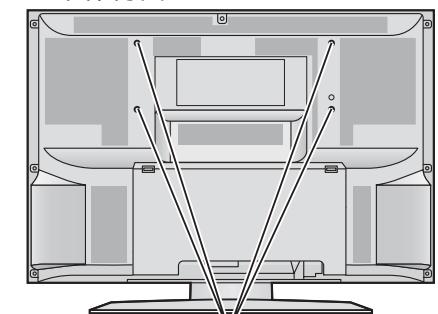
TY-WK32LR1

32V型、26V型共用です。

お願い

壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
本機に専用壁掛け金具(別売)を取り付ける際は、専用壁掛け金具に付属の取付ねじをご使用ください。
取り外した部品類は、もとに戻される場合に必要となりますので大切に保存してください。

<本体背面>

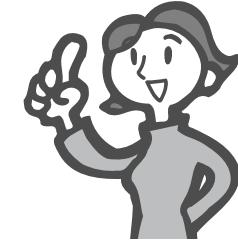


専用壁掛け金具取付用ねじ穴

お知らせ

記載の品番は2005年4月現在のものです。

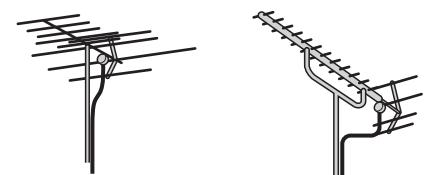
本機ご使用の前に



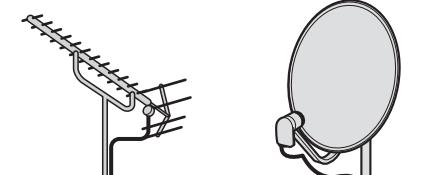
お買上げ後、初めてお使いになるときにご準備ください。

1 まず、付属品を確認する (☞裏表紙)

2 アンテナを接続する (☞87ページ)



地上アナログ放送用
VHFアンテナ 地上アナログ放送用
UHFアンテナ



地上デジタル放送用
UHFアンテナ 衛星デジタル放送
対応アンテナ

110度CSデジタル放送を受信する場合、110度CSデジタル対応の衛星アンテナが必要です。

お知らせ

妨害(しま模様)を軽減し、安定した美しい映像をご覧いただくために付属のF型接栓をご使用ください。

3 ビデオデッキなどを接続する

ビデオカメラ	☞126ページ
ビデオデッキ、DVDレコーダー	☞124ページ
DVDプレーヤー 再生専用ビデオデッキ	☞126ページ
オーディオ機器	☞130ページ

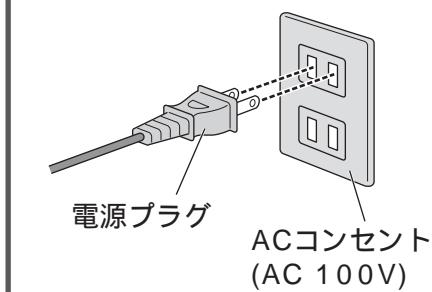
4 B-CASカードを挿入する (☞86ページ)



B-CASカード
絵柄表示面を上に。

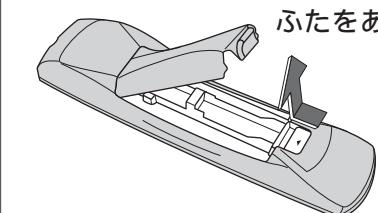
ご注意
B-CASカードを挿入しないと
デジタル放送は映りません。

6 電源プラグをコンセントに差し込む

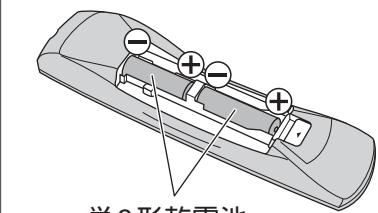


お知らせ
電源コードは本機背面の端子カバーの中に納めています。右記の方法で端子カバーを外し、電源コードを取り出してください。

5 リモコンに電池を入れる

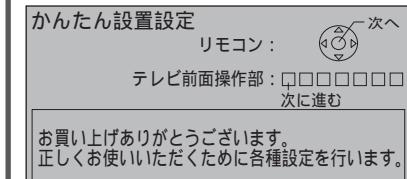


電池を入れ、ふたをしめる
(-側から先に入れます)



7 電源を入れて「かんたん設置設定」をする (☞91~99ページ)

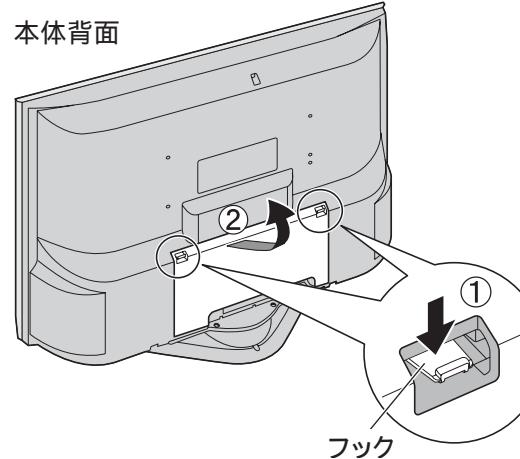
ご購入後初めて電源を入れたときは、下記の画面が出ます。91ページからの画面の指示に従って、かんたん設置設定を行ってください。



これで、
基本の接続と設定は
終了です。

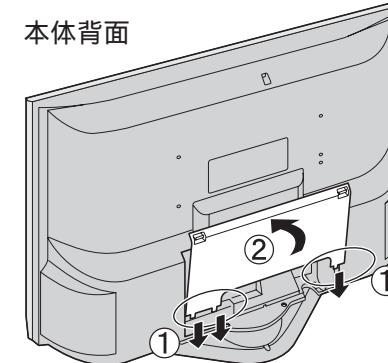
端子カバーの取り外し、取り付け

取り外しかた



端子カバーの左右フックを押し下げながら
カバーを手前に少し引く。
ゆっくり引きあげて外す。

取り付けかた

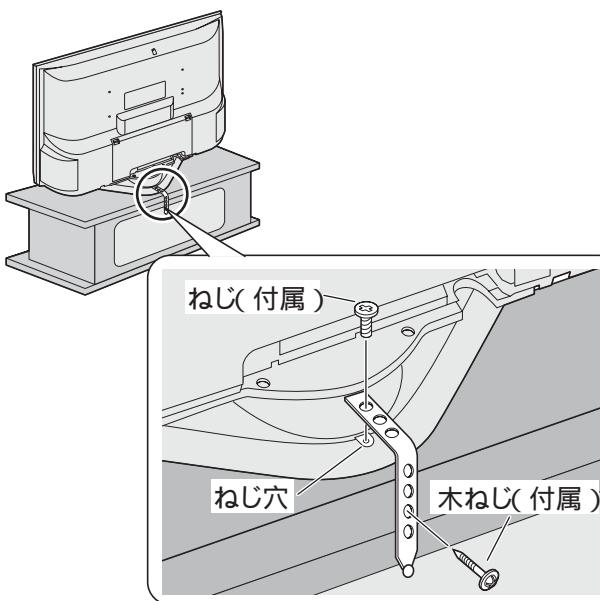


端子カバーの下側にあるツメを本体の穴に
挿入する。
端子カバーの上部をカチッと音がするまで
押す。

安全確保のため転倒防止をしてください

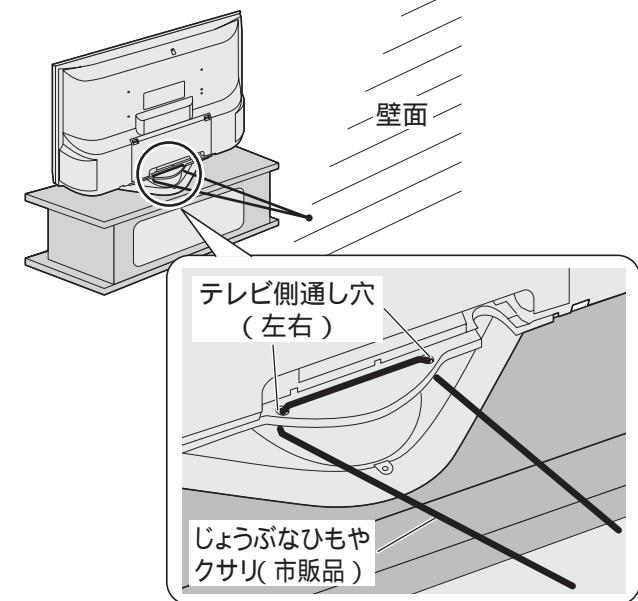
地震の場合やテレビに登ったり、搖すったりすると倒れる恐れがあります。
転倒防止部品に同封の「説明書」も、よくお読みください。

テレビ台に固定するとき



木製テレビ台の場合は天板の厚みの中心に
木ねじを取り付けてください。
プラスチック製テレビ台の場合はテレビ台
の裏板を取り付けていたねじを外してから
共締めしてください。

壁面に固定するとき



しっかりした壁や柱などの部分に取り付ける。



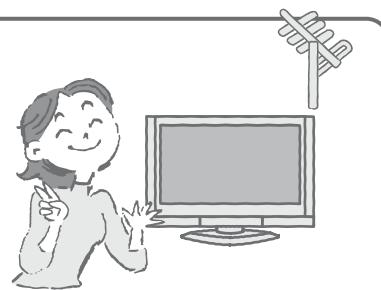
本機で楽しめる放送

B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

地上デジタル

UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2005年4月現在)



BSデジタル

放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOW(ワウワウ)などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。

本機では、BSアナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただけるBSデジタル放送をお楽しみいただけます。



110度CSデジタル

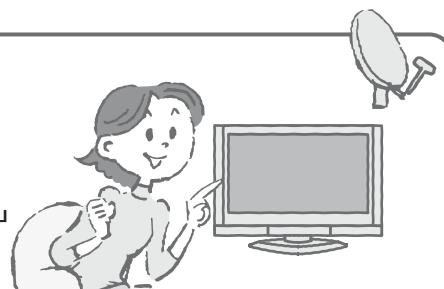
通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。

110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー！110」への加入申し込みと契約が必要です。

「スカパー！110」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

お問い合わせ先

「スカパー！110」カスタマーセンター
0570-012-110(ナビダイヤル)(携帯電話・PHSのかたは045-339-0002)
受付時間 10:00 ~ 20:00(年中無休)
「スカパー！110」公式ホームページ <http://www.skyperfectv110.jp/>



地上アナログ

従来からのVHF/UHF放送のことです。(2005年4月現在)

地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。本機では地上アナログ放送で電波のすきまで送られてくる文字放送(字幕)は、ご覧いただけません。

BSアナログのWOWOW(ワウワウ)はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー！」は「スカパー！110」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されていた場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。(放送内容は異なりますので、再契約をされる場合は内容をご確認ください)

デジタル放送のサービスについて

デジタル放送には、3種類のサービスがあります。

テレビ放送



従来からのテレビ放送です。

ラジオ放送



静止画
など

音楽など
音声を主とした放送です。

データ放送



テレビ放送が表示されることもあります。

お住まいの地域の生活情報やクイズなどの放送です。(天気予報やニュースなど)

番組表からの選局やチャンネル選局により、ご覧いただけるデータ放送では、の操作は不要です。BSデジタル放送の「NHKデータ1、2」など(☞19ページ)を独立データ放送といいます。

データ
テレビ放送からを押すことにより、データ放送を表示できる場合があります。(☞66ページ)
この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルの一部でのみ、実施されています。
(2005年4月現在)

この取扱説明書での表記について

この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

実際のテレビ画面ではメニュー表示の項目が、灰色表示されるものは、設定が有効になりません。

画面上では
灰色表示

例	予約設定	予約せず戻る
	予約する	
	予約方式	見るだけ 録画
	録画機器	ビデオ(運動)
	録画モード	...
	信号設定	音声:主+副
	その他の設定	
	プログラム予約へ	

予約設定のメニューで、地上アナログ放送のときは、「信号設定」は、灰色表示になります。(本取扱説明書では灰色表示にしていません)

数字入力時などのリモコンボタン

リモコンボタン 入力される数字
(表示内容)

あ ~ ら XYZ : 1 ~ 9

記号 0 : 0

わあん * : *

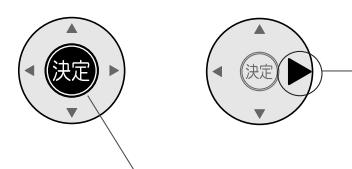
改行 # : (1文字を削除する)

例	かんたん設置設定	①~⑩ 番号入力	次へ
	# 1文字削除	戻る	

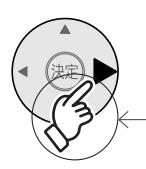
1 0 0 - 0 0 1 1

1 あ ~ 10 記号
「0」が入力されます

リモコンの「選択/決定」ボタン表記



押していただきたい部分を拡大しています。

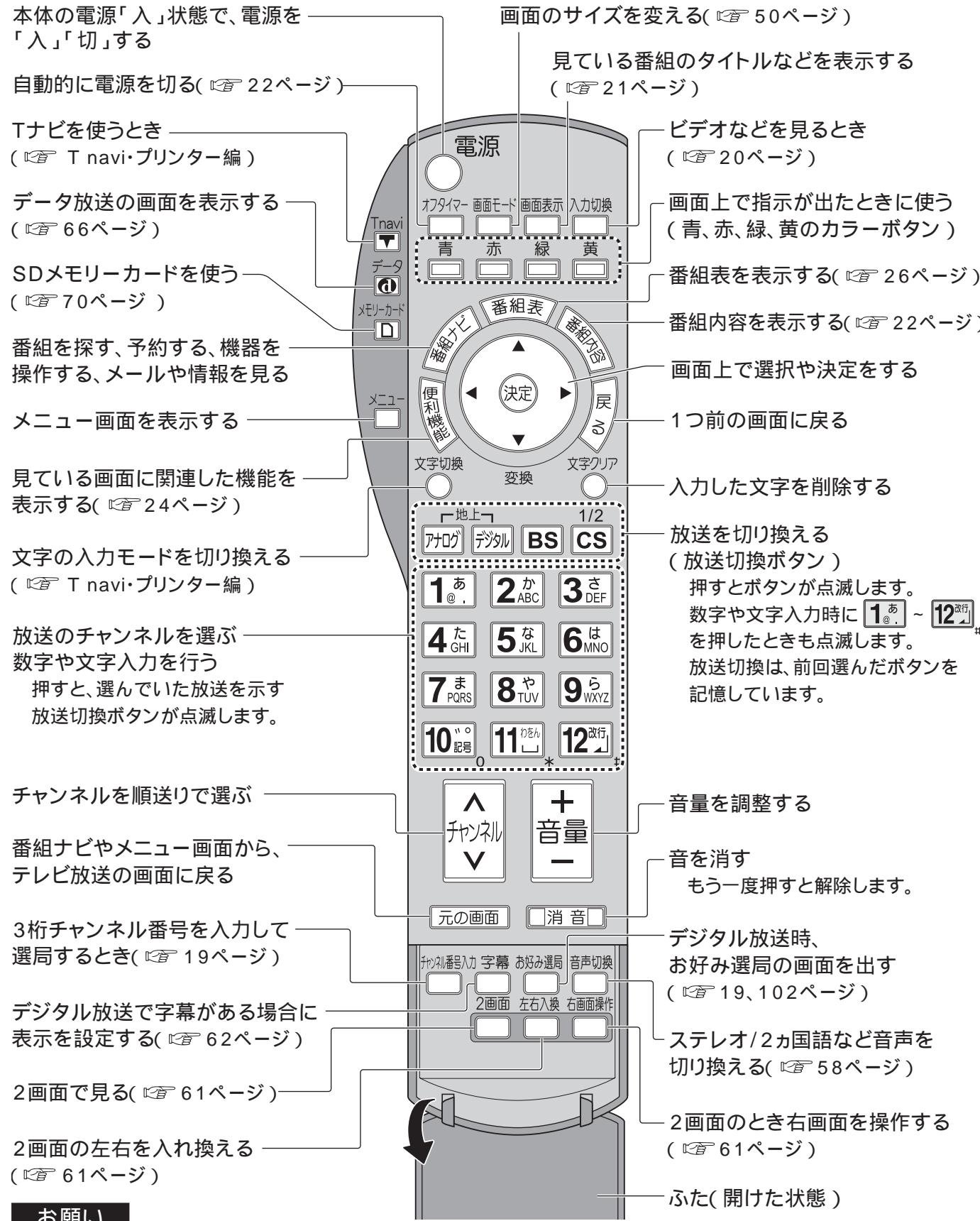


操作の始めの手順にある、「手」のイラストはそのボタンを押すことを示しています。
(その後の手順では省いています)

本機の使用上のご注意は(☞148ページ)

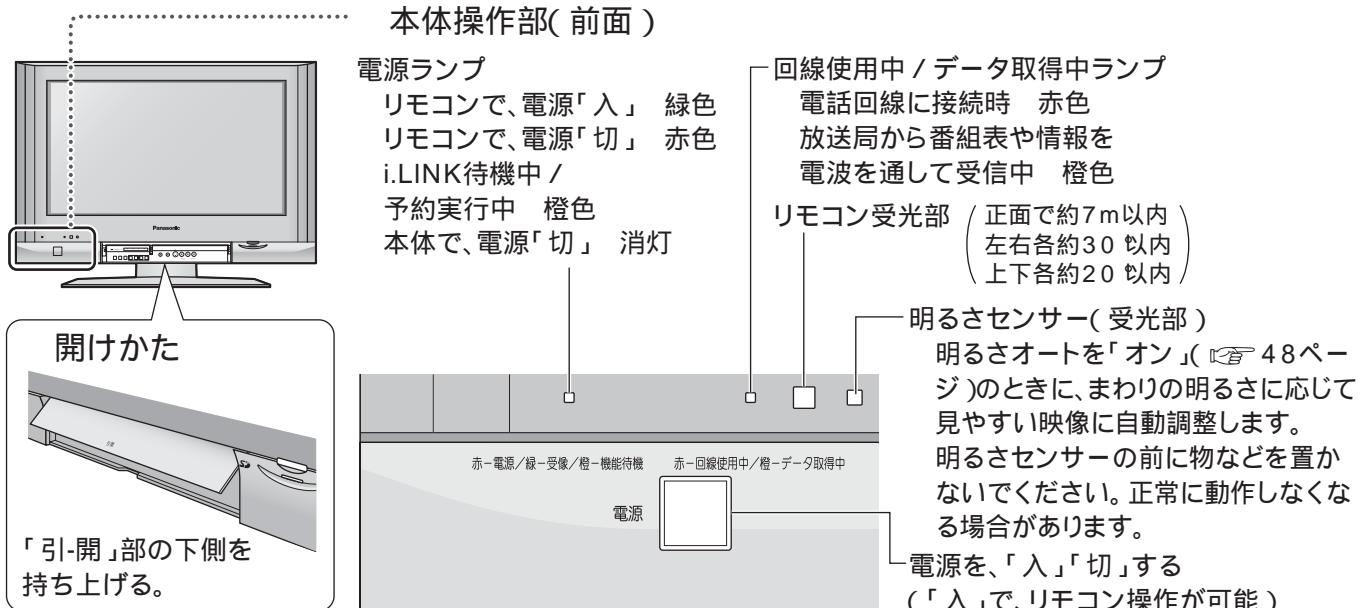
各部のはたらき

リモコン



本体(前面端子部)

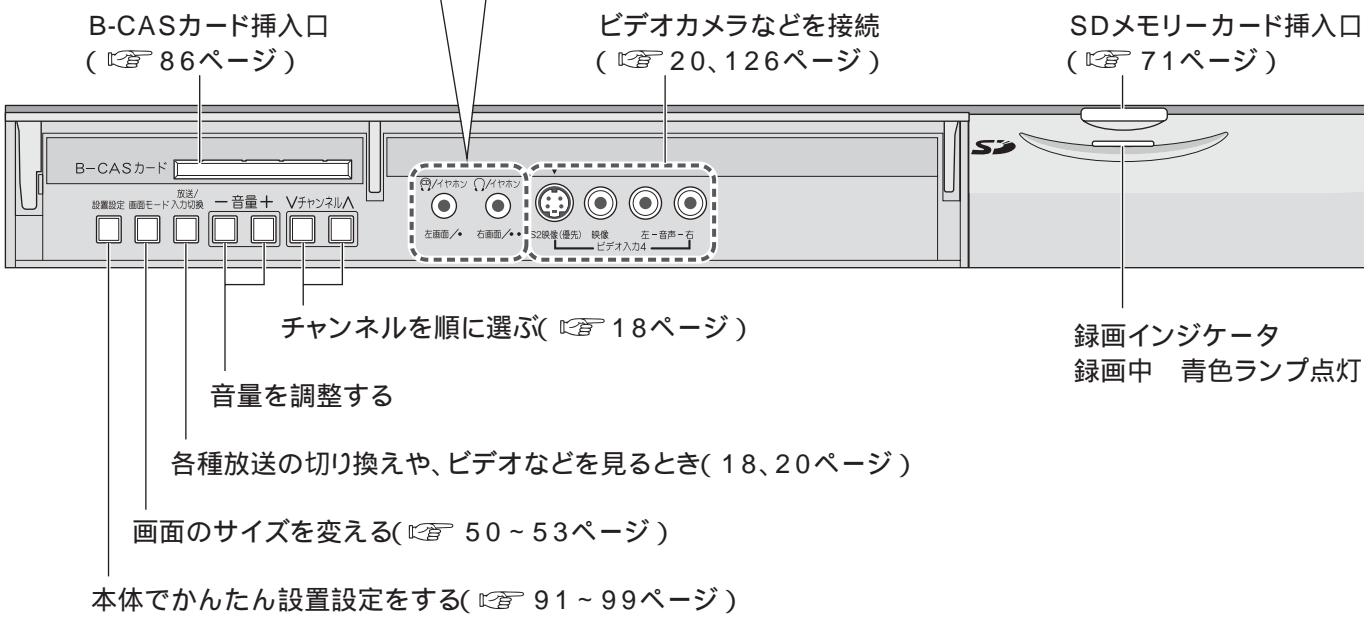
背面端子部は(☞ 116ページ)



イヤホンやヘッドホンをつなぐ(M3プラグ専用)

	左端子(ステレオ)	右端子(モノラル)
1画面のとき	スピーカーと同じ音(スピーカーからも音が出ます)	
2画面のとき	スピーカーと同じ音 (スピーカーからの音は出ません)	右画面の音が出る。 - 地上アナログ放送: 主音声 録画中は左右の合成音 - デジタル放送: 右画面操作の音声切換で設定した音声 録画中は予約の際に設定した音声(☞ 44ページ) - 外部入力: 右画面の右と左の合成音
音量	音量ボタンで調整	リモコンの右画面操作ボタンを押し、音量ボタンで調整

本体操作・端子部



リモコンに液状のものをかけないでください。

リモコンを落とさないでください。

本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かないでください。

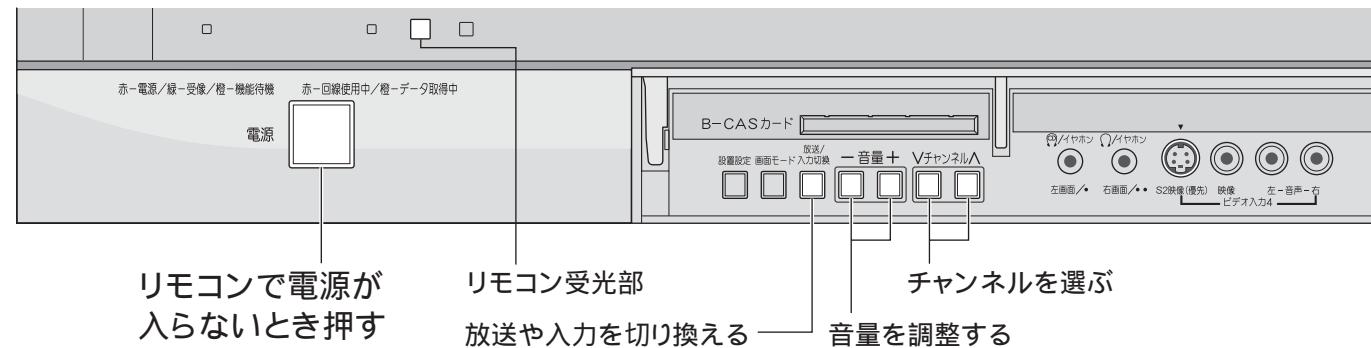
本体のリモコン受光部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

テレビを見る

テレビ放送

ボタン選局

順送り選局



チャンネルを選局する前にまず、放送を選ぶ

放送切換ボタン
アナログ 地上アナログ(地上A)放送
デジタル 地上デジタル(地上D)放送
BS BSデジタル放送
CS 110度CSデジタル放送
 (スカパー！110)
 (押すたびにCS1とCS2が切り換わる)
 (押すと点滅します。)

ボタンで選局する
ボタン選局

1番～12番
 (押すと放送切換ボタンが点滅します。)

順送りで選局する
順送り選局

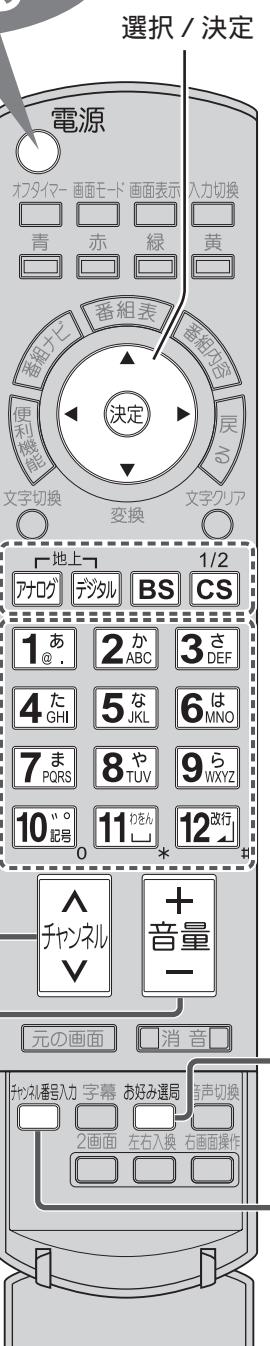


音量を調整する

お知らせ

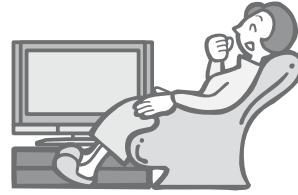
電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
 番組表から選局するときは... (☞ 26ページ)
 デジタル放送で順送りに選局するチャンネルを変更するには「選局対象」を変更
 (☞ 62ページ)
 本体の放送/入力切換ボタンを押したときは、
 地上アナログ 地上デジタル BS CS1 CS2と切り換わったあと、
 D-VHS(i.LINK接続している場合)...と続きます。(☞ 20ページ手順1)
 チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには (☞ 62ページ)

電源を入れる



お好み選局

チャンネル番号入力



リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局(工場出荷時)
 放送局名やチャンネル名は、実際の表示と異なる場合があります。

BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1あ	101	NHK BS1
2か	102	NHK BS2
3さ	103	NHK ハイビジョン
4ぎ	141	BS日テレ
5な	151	BS朝日
6は	161	BS-i
7ま	171	BSジャパン
8や	181	BSフジ
9ら	191	WOWOW
10あ	200	スター・チャンネル
11な	700	NHK データ1 データ放送の画面になります
12あ	701	NHK データ2

「お好み選局」の2、3ページ目にも割り当てがあります。

CS1(スカパー！110)

番号	チャンネル	放送局名
1あ	001	スカパー！110メイト
2か	990	生活スタイルTV
3さ	025	BBC JAPAN
4ぎ	991	SHOP&TV5
5な	055	ep055チャンネル
6は	027	
7ま		
8や	080	シネマ080
9ら	091	ActOnTV
10あ	888	スター・チャンネルHV
11な	081	囲碁・将棋チャンネル
12あ	092	Bloomberg

CS2(スカパー！110)

番号	チャンネル	放送局名
1あ	100	スカパー！110プロモ
2か	110	ワンテンポータル
3さ	123	CS映画
4ぎ	147	CS日本番組ガイド
5な	250	アクティブ!スポーツ
6は	160	C-TBSウエルカム
7ま	177	ショップチャンネル
8や	182	フジテレビ739
9ら	194	AQステーション
10あ	190	宝塚プロモチャンネル
11な	290	宝塚スカイ・ステージ
12あ	232	スター・クラシック

(2005年4月現在)

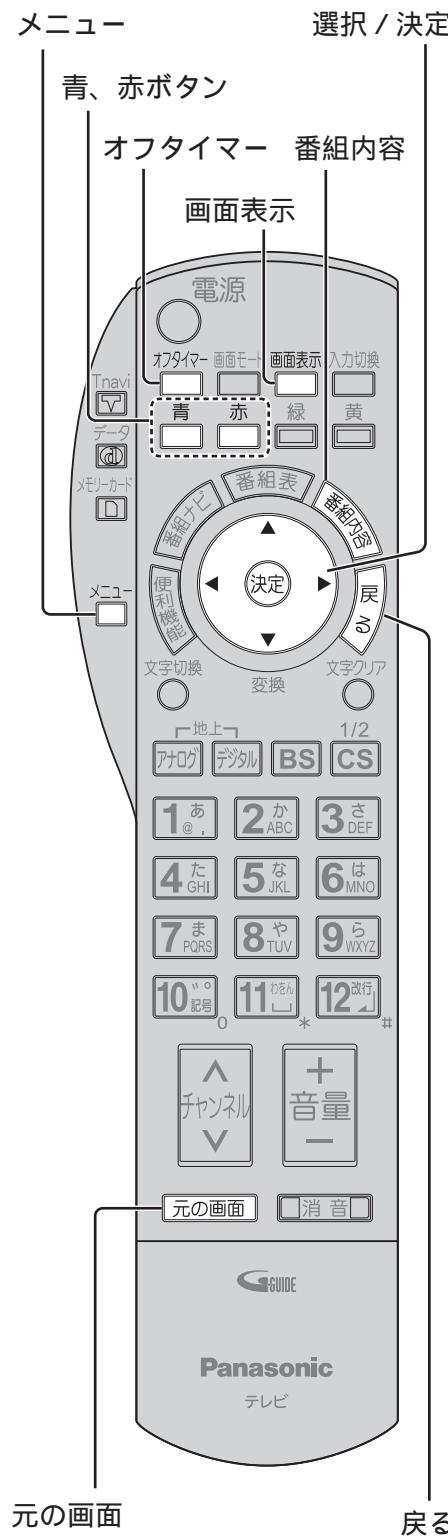
お知らせ

リモコンのボタン番号(1～12)で選局するチャンネルを変更するには(☞ 100～105ページ)
 お好み選局では、よくご覧になる局をお好みに合わせて設定できます。(☞ 102ページ)

テレビを見る (つづき)

番組内容

オフタイマー



番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときには...

「番組内容」を押す

番組のタイトル
番組の特徴を表すアイコン
番組の内容が表示されます。

番組の内容

アイコンで表示している番組の詳しい内容(属性など)を見たいときは
→ 赤 (赤ボタン)を押す。
青 (青ボタン)で番組の内容に戻る。
(確認したら 戻る を押す)

見ている番組や選んでいる番組の内容を見る
番組内容

電源を切りたい時間(分後)を選ぶ
押すたびに切り換わる。
オフタイマー 0 → 30 → 60
(解除) → 90

電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
「0」分を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

残り時間を知りたいときは
(21ページ)

省エネ設定

無信号自動オフ

無操作自動オフ

消費電力

1 「メニュー」を押す



2 「初期設定」を選び、決定を押す



地上アナログ放送やビデオを見終わり10分間無信号状態が続いたとき

自動的に電源を切る

無信号自動オフ

約3時間以上、本機の操作をしないとき

自動的に電源を切る

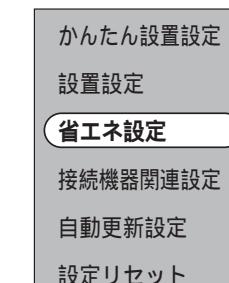
無操作自動オフ

画面の明るさを抑えて

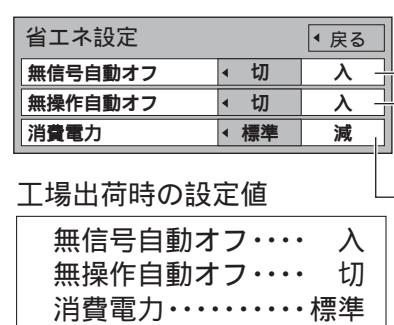
消費電力を低減する

消費電力

3 「省エネ設定」を選び、決定を押す



4 各項目ごとに、設定する



自動オフのときは「入」電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

低減するときは「減」

無信号自動オフ

ビデオがブルーバックのときや、デジタル放送時などは働きません。
「入」で2画面中は左画面で約10分間無信号が続くと電源が切れます。
「無信号自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号自動オフ」が働きました」と、約10秒間表示します。

無操作自動オフ

「無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無操作自動オフ」が働きました」と、約10秒間表示します。

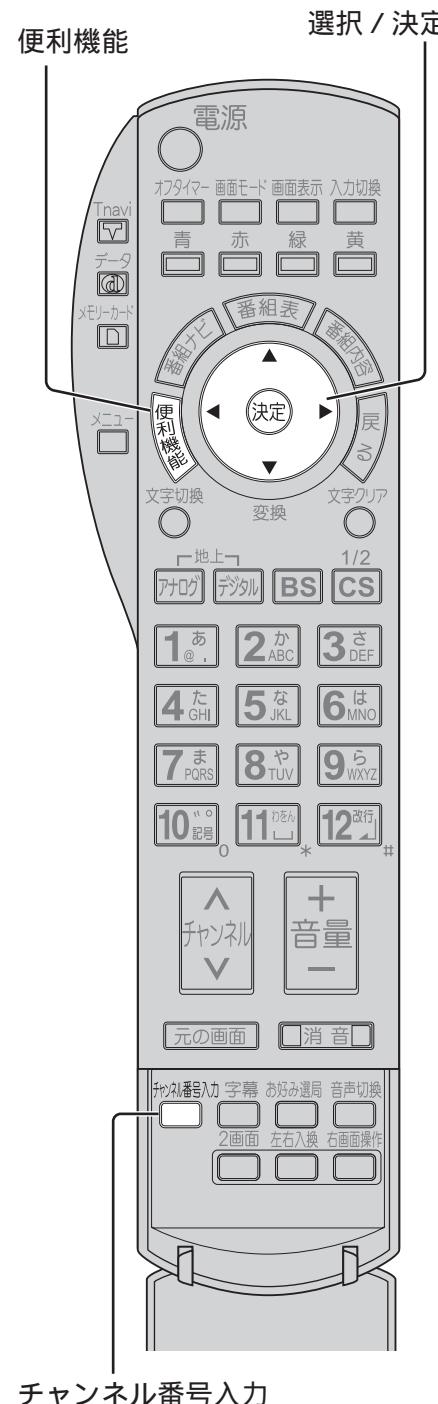
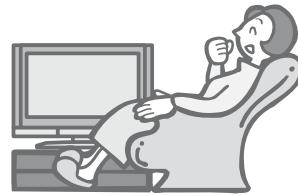
消費電力

映像メニューがシネマのときは、消費電力「減」の効果が少なくなります。

(終わったら 「元の画面」 を押す)

便利機能について

便利機能



1 「便利機能」を押す

押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

地上デジタル放送視聴中の表示例

便利機能

視聴制限一時解除
データ放送表示オフ
信号切換
アンテナレベル
枝番選局

選択 / 決定
下欄参照
60ページ
下欄参照

2 項目を選び、決定を押す

選んだ機能の画面に変わります。詳しくは各機能の説明ページをご参照ください。

便利機能ボタンを押す前の画面によって、表示する項目は変わります。(各画面での表示例は、右ページ)

お知らせ

地上アナログ放送を見ているときは便利機能は、はたらきません。

視聴制限一時解除
制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。(☞ 64ページ)

データ放送表示オフ
データ放送の表示を中止できるときに表示します。

アンテナレベル
アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。(☞ 108、110ページ)

枝番選局
地上デジタル放送を見ているときのみ表示されます。表示される放送局リストから見たい放送を選んで決定ボタンを押してください。チャンネル番号入力ボタンを押すと、選択中の放送局にチェックマークが付きます。チャンネル番号入力時はこのマークのある放送局が選局されます。

番組表を出しているとき

番組を選んでいるとき

視聴制限一時解除
番組データ取得
表示内容 [すべて]
パネル広告へ
テキスト広告へ

左ページ
下欄参照
27ページ
下欄参照
下欄参照

テキスト広告を選んでいるとき

番組表へ
パネル広告へ

左ページ
下欄参照

パネル広告を選んでいるとき

番組表へ
テキスト広告へ

左ページ
下欄参照

お知らせ

番組表でホストチャンネル紹介の項目を選んでいるとき、便利機能は表示されません。

裏番組表を出しているとき

視聴制限一時解除
表示内容 [すべて]

左ページ
35ページ

お好み設定中のとき

削除

左ページ
下欄参照

Tナビのブラウザ画面のとき (☞ Tnavi・プリンター編 5ページ)

◀戻る 進む ▶ × 中止 ⌂ 更新 ホーム お好みページ ツール

予約一覧表を出しているとき

視聴制限一時解除
予約削除

左ページ
47ページ

ジャンル検索・キーワード検索・人名検索画面のとき

視聴制限一時解除
表示内容 [すべて]
表示CH [全CH]

左ページ
34ページ

おすすめ一覧を出しているとき

視聴制限一時解除
表示順序 [時間順]
表示CH [すべて]

左ページ
28ページ

2画面中のとき(ハイビジョン映像時)

視聴制限一時解除
信号切換
アンテナレベル
サイドカット

左ページ
60ページ
左ページ
53ページ

マルチ表示(DPOF設定)画面を出しているとき

枚数設定
全選択
全選択解除
印刷

81ページ
(☞ Tnavi・プリンター編)

パネル広告へ

番組表で、番組欄やテキスト広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「パネル広告へ」を選び決定を押すと選択項目がパネル広告欄に移動します。

テキスト広告へ

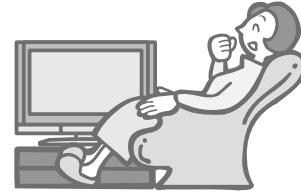
番組表で、番組欄やパネル広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「テキスト広告へ」を選び決定を押すと選択項目がテキスト広告欄に移動します。

削除

お好み設定画面で、便利機能ボタンを押す前に選んでいた数字ボタンの設定を削除(取り消し)します。(削除する場合は 決定ボタンを押す)

番組表から見る

地上アナログ放送(従来のVHF/UHF放送)の番組表をご覧になる場合も衛星アンテナの接続が必要です。



今すぐ見る

見るだけ予約

最新の番組表をお使い
になるために...
テレビ本体の電源を切
らずに、必ずリモコンで
電源をお切りください。

1 「番組表」を押す



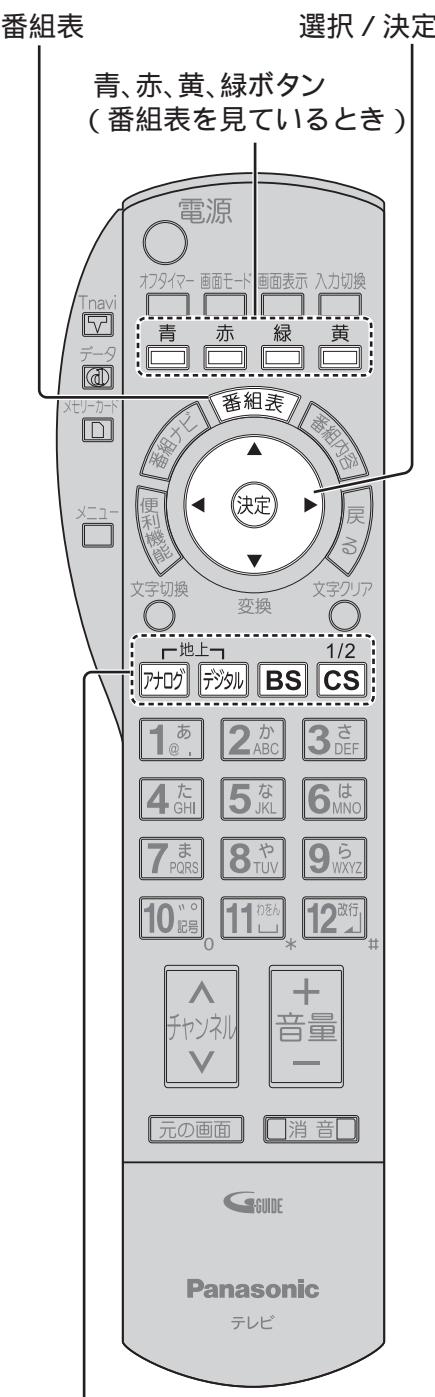
2 見たい放送を選ぶ

地上
アナログ BS CS

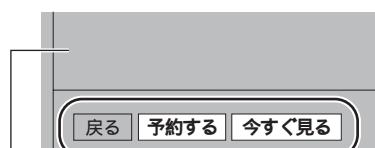
3 番組表から、見たい番組を
選び、決定を押す



例: 選んでいる番組が
黄色になる



4 番組内容と選択ボタンが
表示される



「予約する」か
「今すぐ見る」を選ぶ

番組の内容を紹介

(右ページへ続く)

お知らせ

本機を初めてご使用のときや、約1週間以上
本体の電源を「切」にしていた場合は、
番組表は表示されません。
リモコンで電源を「切」または、地上アナログ
放送だけを4時間以上ご覧ください。
(2005年4月現在)

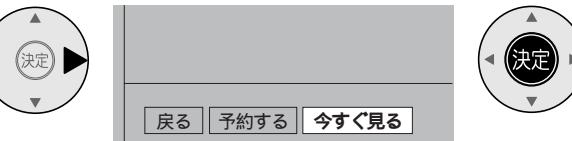
今、放送中の
番組を見る
今すぐ見る

放送予定の
番組を見る

見るだけ予約

電源を「切」にし、
テレビをご覧に
なっていない
場合は、予約番組
は映りません。

5 「今すぐ見る」を選び、決定を押す

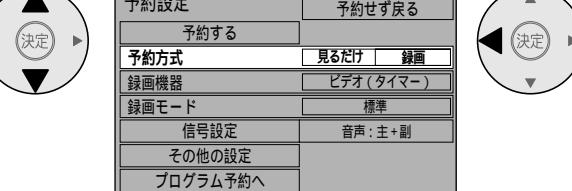


選んだ番組が映る

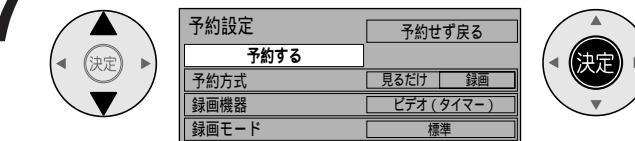
5 「予約する」を選び、決定を押す



6 「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ



7 「予約する」を選び、決定を押す



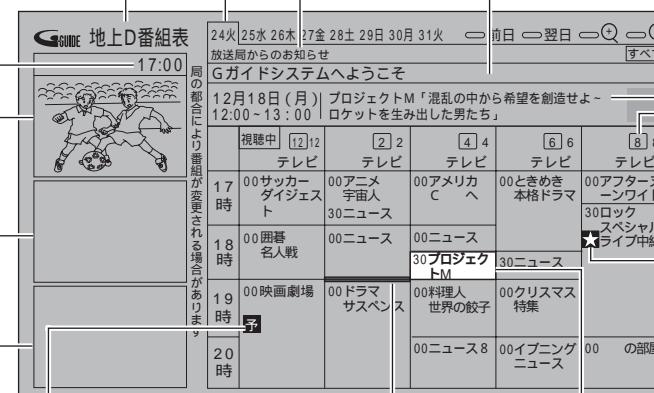
テレビを見ているときに、予約時刻になると、
予約番組に切り換わります。(Tナビ中を除く)
詳細な設定については(☞ 44ページ)



番組表の見かた

ホストチャンネルインフォメーション(放送局からのお知らせ)

放送の種類 日付 テキスト(文字)広告



デジタル放送
から取得された
現在時刻

前に見ていた
画面

映像などによる
パネル広告
選ぶと、詳細を
表示。

パネル広告を
選んだときに、
番組情報があ
ると、予約設
定ができます。

Gガイドのロゴ
と広告は表示
されない場合
があります。

番組表の表示範囲

便利機能ボタンを押して「テレビ」「ラジオ」「データ」(☞ 15ページ)
「お好み」(☞ 102ページ)に変更できます。(デジタル放送のみ)

選択中の番組の紹介

リモコンのチャンネルボタン番号
放送のチャンネル番号

おすすめアイコン(予約時は表示されません)
おすすめ番組があるときに表示されます。

別の放送の番組表を見たいとき

→ 地上 アナログ BS CS で切り換える。

お知らせ

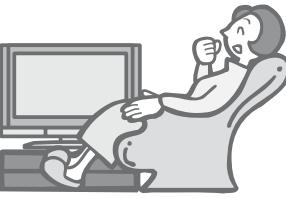
番組表データの自動受信について
番組表データは、BSデジタル放送のG
ガイドおよびデジタル放送電波のすき
まで配信されます。番組表データはリ
モコンで電源「切」または本機を使
用している間に自動受信します。

地上アナログ放送の番組表について
BSデジタル放送のGガイドでのみの配
信になりますので、必ず衛星アンテナ
が必要です。次回の配信時刻は、Gガ
イドの受信確認をご覧ください。
(☞ 106ページ)

表示されない放送局がある場合は
(☞ 番組データ取得25ページ、143ページ)

おすすめ番組機能を使う

おすすめ通知 おすすめ一覧 おすすめ学習



おすすめ番組機能とは
以下の操作をすることにより本機がお客様の好みを学習して、おすすめの番組を一覧に表示したり、番組の開始などを自動でお知らせします。また、その番組を予約したり、ご覧いただくことができます。

- ・番組の視聴や予約操作
- ・番組内容画面から番組の好みを登録 (☞ 本ページ)
- ・番組に関連する語句の登録 (☞ 32ページ)

おすすめ通知について
テレビを視聴中、自動的におすすめ番組をお知らせします。

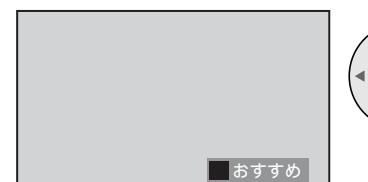
- ・使い方は (☞ 右ページ手順1、2)
- ・設定は (☞ 30ページの「おすすめ番組の通知を設定する」)



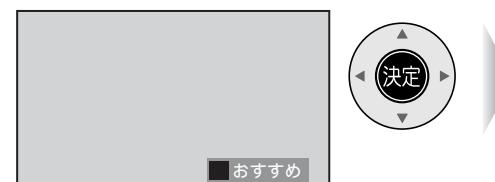
通知された
おすすめ番組を見る

おすすめ通知
画面表示ボタンを押しても通知の確認ができます。

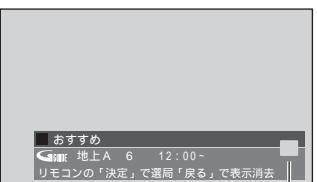
1 おすすめ通知の表示中に
決定を押す



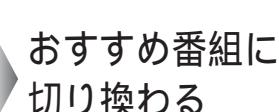
おすすめ通知



2 おすすめ番組の紹介を
表示中に決定を押す



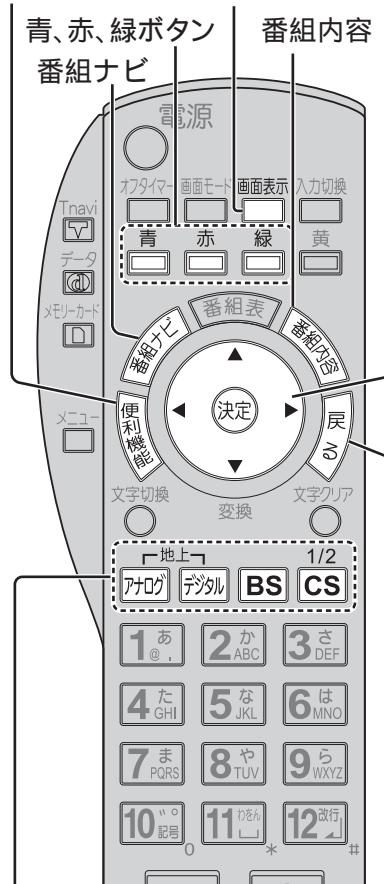
おすすめ番組の紹介



おすすめ番組に
切り換わる

「戻る」ボタンを押すとおすすめ通知が消えます。
一度、押すと再表示されません。

便利機能 画面表示 選択 / 決定



おすすめされる
番組を一覧で
見る

おすすめ一覧

1 「番組ナビ」を押す



2 「番組を探す」を選び、決定を押す



3 「おすすめ一覧」を選び、決定を押す



放送切換



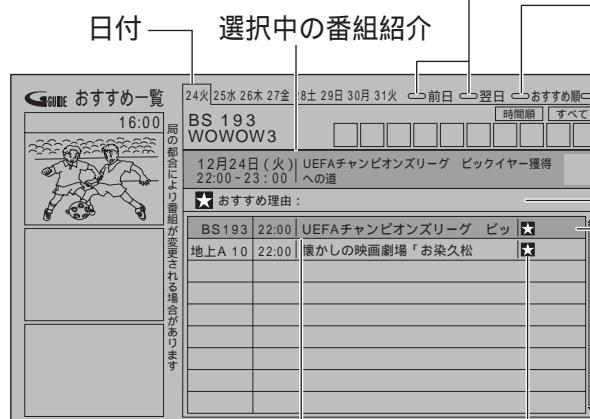
番組内容画面
(☞ 22、26、35
ページ)から
番組の好みを
登録するとき

おすすめ学習

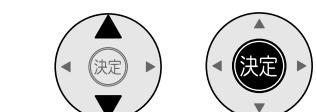
「おすすめしてほしいですか？」の
「はい」または「いいえ」を選び、決定を押す



青 (青ボタン)で前日、赤 (赤ボタン)で
翌日の番組を表示。



おすすめ番組 (選択中の番組は黄色)



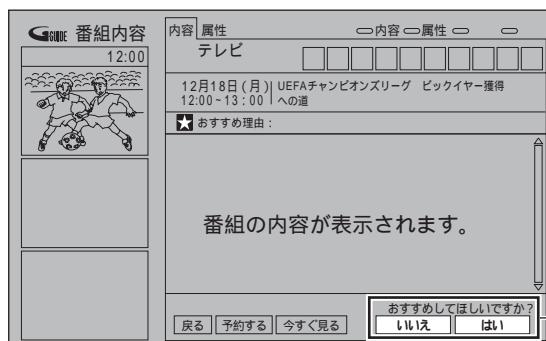
選んだ番組の内容を表示

番組を見たいときは (☞ 26ページ手順4)
番組を録画したいときは (☞ 42ページ手順4)
おすすめ学習をするときは (☞ 下記)

お知らせ

おすすめは、最大20番組表示できます。

(終わったら「元の画面」を押す)



「あなたの好みを学習しました。」と表示後、
番組内容画面に戻ります。

このような番組をおすすめされやすくする
「はい」
このような番組をおすすめされにくくする
「いいえ」

(終わったら「元の画面」を押す)

おすすめ番組機能を使う

おすすめ番組機能を使う (つづき)

おすすめ機能 番組開始時のおすすめ通知 通知する番組の数
選局操作時のおすすめ通知 おすすめ対象設定

1 「メニュー」を押す

メニュー メニュー

2 「システム設定」を選び、決定を押す

選択 / 決定 メニュー

3 「おすすめ番組設定」を選び、決定を押す

選択 / 決定 メニュー

(右ページへ続く)

4 「おすすめ機能」の使用可否の設定をする

おすすめ機能の使用可否の設定をする おすすめ機能

5 各放送ごとに設定する

おすすめして欲しい放送を選ぶ おすすめ対象設定

元の画面 戻る

4 「おすすめ機能」を選び、設定する

おすすめ機能を使用する「オン」 おすすめ機能を使用しない「オフ」 「オフ」のときは、好みの学習はされません。

おすすめ番組があれば、おすすめ一覧や番組表に■を表示したり、おすすめ通知を表示してお知らせします。

(終わったら元の画面を押す)

おすすめ番組設定

おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

4 「番組開始時のおすすめ通知」または「選局操作時のおすすめ通知」を選び、設定する

視聴中のおすすめ番組開始の通知をする「オン」 しない「オフ」 選局時に放送中のおすすめ番組の通知をする「オン」 しない「オフ」

番組開始時のおすすめ通知を「オン」にしたときは おすすめ番組が始まる約30秒前に通知します。

電源「入」時に、おすすめ番組が放送中のときに通知します。

選局操作時のおすすめ通知を「オン」にしたときは おすすめ番組がすでに始まっているときにチャンネルを変えると通知します。

おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、 おすすめ通知がされません。

おすすめ一覧(28ページ)や番組表(27ページ)での おすすめ()はこの設定に関係なく常に行います。

(終わったら元の画面を押す)

おすすめ番組設定

おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

4 「通知する番組の数」を選び、設定する

「少ない」「標準」「多い」から選ぶ 1日に通知される番組数は以下の通りです。

「少ない」 最大5番組前後まで通知。 「標準」 最大10番組前後まで通知。 「多い」 最大20番組前後まで通知。

お知らせ 通知する番組数は放送の内容や本機の設定により変わります。

(終わったら元の画面を押す)

おすすめ番組設定

おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

4 「おすすめ対象設定」を選び、決定を押す

おすすめして欲しいとき「オン」 (終わったら元の画面を押す)

おすすめ対象設定

おすすめ対象設定	オフ	オン
地上アナログ	オフ	オン
地上デジタル	オフ	オン
BS	オフ	オン
CS	オフ	オン

お好みの番組を探す

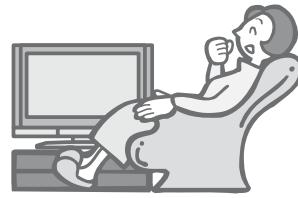
地上アナログ放送(従来のVHF/UHF放送)の番組データの受信にも、衛星アンテナの接続が必要です。

今放送中から

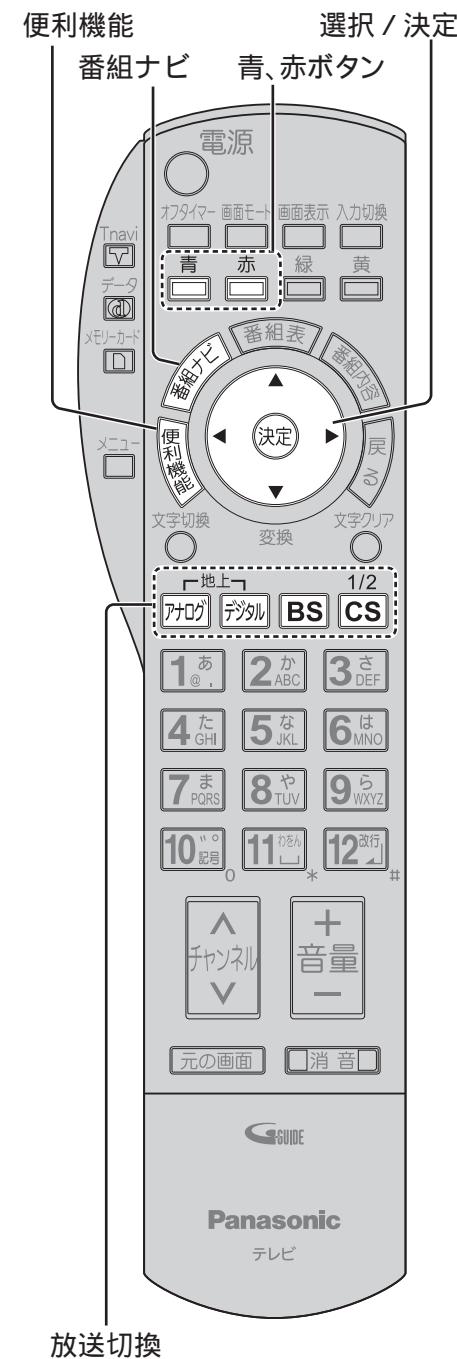
ジャンル別に

キーワードで

人名で



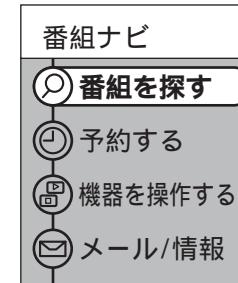
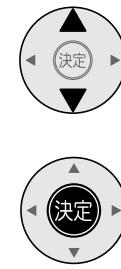
本機は放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。そのため実際の放送に該当する項目が含まれている番組でも、「番組ナビ」の検索結果には表示されないことがあります。例:「屋さんま」で検索した結果以外にも、「屋さんま」の登場する番組がある場合があります。



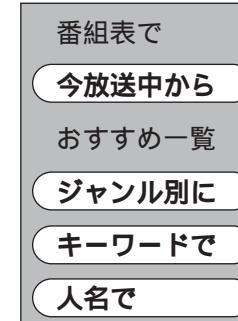
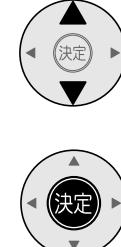
1 「番組ナビ」を押す



2 「番組を探す」を選び、決定を押す



3 探す項目を選び、決定を押す



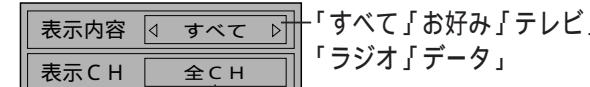
どれか1つを選ぶ

「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(☞ 26ページ)
「おすすめ一覧」は(☞ 28ページ)

(右ページへ続く☞)

お知らせ

番組内容で探す場合は、を押すと、表示させる範囲を変更できます。



「全CH」「地上A」「地上D」「BS」「CS1」「CS2」

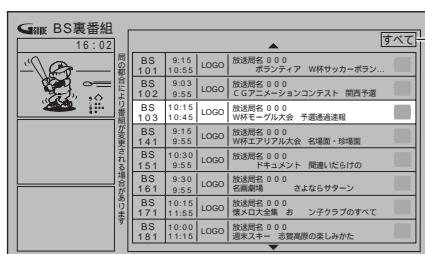
「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できます。

番組データの取得は、リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を受信時などに行われます。最大約4時間かかります。
(2005年4月現在)

今の時間帯で放送されている番組から探す

今放送中から

4 裏番組から番組を選び、決定を押す



別の放送の裏番組を見たいとき

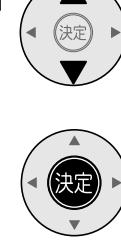
→ 地上 地上A BS CS 1/2 で切り換える。

探す範囲(デジタル放送時のみ表示)
便利機能ボタンを押して表示する範囲を「すべて」「テレビ」「ラジオ」「データ」「お好み」に設定できます。

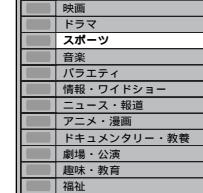
選んだ番組が映ります

地上アナログの裏番組は「地上A裏番組」と表示。
地上デジタルの裏番組は「地上D裏番組」と表示。

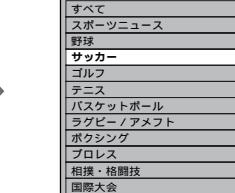
4 メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定を押す



メインジャンル



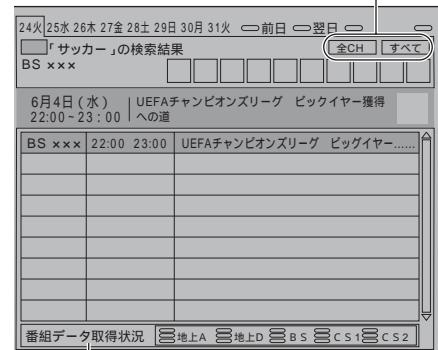
サブジャンル



5 検索結果から...
番組を選び、決定を押す

条件に合った当日の全番組を表示。
別の日の番組を探すときは(前日:青ボタン、翌日:赤ボタン)便利機能ボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。
(☞ 左ページのお知らせ)

例: ジャンル検索の結果



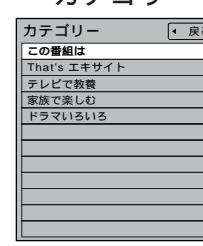
番組データ取得状況の目安(≡ 取得完了)
検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。



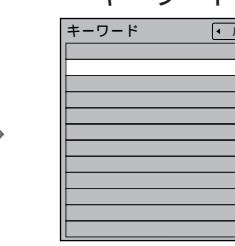
4 カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、決定を押す



カテゴリー



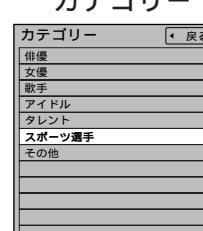
キーワード



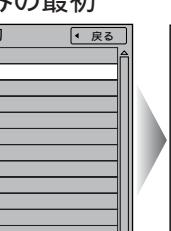
4 カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、決定を押す



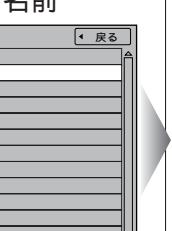
カテゴリー



読みの最初



名前



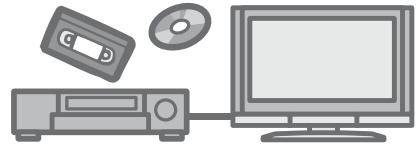
選んだ番組の内容を表示

番組を見たいときは(☞ 26ページ手順4)
番組を録画したいときは(☞ 42ページ手順4)

録画予約について

タイマー予約

連動予約



予約の方法について

番組表から予約する

番組表を押して番組表を出し、録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。
(番組表は最大8日分を表示)

ここでは次の5種類の予約方法について説明しています。

Irシステムを使って予約

タイマー予約 (☞右ページ)

連動予約 (☞右ページ)

i.LINKケーブルを使って予約

i.LINKで予約 (☞38ページ)

SDメモリーカードに予約

SDへの予約 (☞38ページ)

Irシステムが使えない録画機器への予約

Irが使えない機器への予約 (☞38ページ)

日時を指定して予約する

(プログラム予約)

1週間以上先の番組予約もできます。

毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。(☞46ページ)

「タイマー予約」「連動予約」対応機器(Irシステム対応機器)

対応機器	当社製 1995年製以降の ビデオデッキ	当社製 1995年製以前の ビデオデッキ または DVDレコーダー	他社製の ビデオデッキ	他社製の DVDレコーダー
予約方式	○ 1	×	×	×
タイマー 予約	○ 1	×	×	×
連動予約	○	○	○ 2	△ 3

×印(対応外)の機器の場合は、テレビと録画機器の両方で通常の録画予約をしてください。

1 : NV-WV1、NV-WV10、NV-HV61、NV-H4K、DMR-E700BD を除く

2 : 対応メーカー/ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC
(ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり)

3 : 対応メーカー/パイオニアのみ
(ただしパイオニア製でも、一部使用できない場合あり)

当社製のビデオデッキ
やDVDレコーダーの
録画予約設定を
本機から行う

タイマー予約

他社製の録画機器では
お使いいただけません

詳しくはIrシステムケーブルの設定方法を
ご覧ください(☞118ページ)。



この番組をタイマー予約

本機側の操作など

まず右の録画機器側の操作(、)を行う

予約設定 と準備

- 番組表で、録画したい番組を選び決定を押す
- 画面左下の「予約する」を選び決定を押す
- 予約設定画面で「タイマー予約」をする
(詳しくは☞42ページ)

予約時刻
になると

デジタル放送予約時は予約した番組の映像と
音声を本機が出力します

深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。
予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。

本機側の操作(①、②、③)のまえに
リモコンで電源を入れる
テープやディスクを入れる
(本機側の操作①、②、③のあと自動的に電
源が切れる)

- 地上アナログ放送の予約時は録画機器側の
チューナーより録画が実行されます。
- デジタル放送の予約時は本機からの映像・
音声信号により録画が実行されます。

番組の時間変更に
合わせて録画したい
他社製の機器にも
録画予約したい

連動予約

他社製の録画機器にも
お使いいただけます

詳しくはIrシステムケーブルの設定方法を
ご覧ください(☞118ページ)。



この番組を連動予約

本機側の操作など

- 番組表で、録画したい番組を選び決定を押す
- 画面左下の「予約する」を選び決定を押す
- 予約設定画面で「連動予約」をする
(詳しくは☞42ページ)

予約時刻
になると

電源「入/切」・録画開始の信号および、
予約した番組の映像と音声を出力します。
(終了時刻には停止信号を出力します)

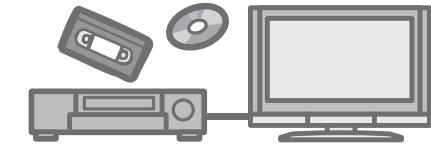
他社製の録画機器をお使いの場合や、デジタル放送番組の放送時間が変更になったときでも自動的に追従
して録画させたい場合などにご利用ください。(局から情報のあるときのみ)

録画予約について

録画予約について(つづき)

i.LINKで予約 SDメモリーカードに予約

Irが使えない機器への予約



D-VHSビデオデッキなどの録画予約設定を本機から行う

i.LINKで予約

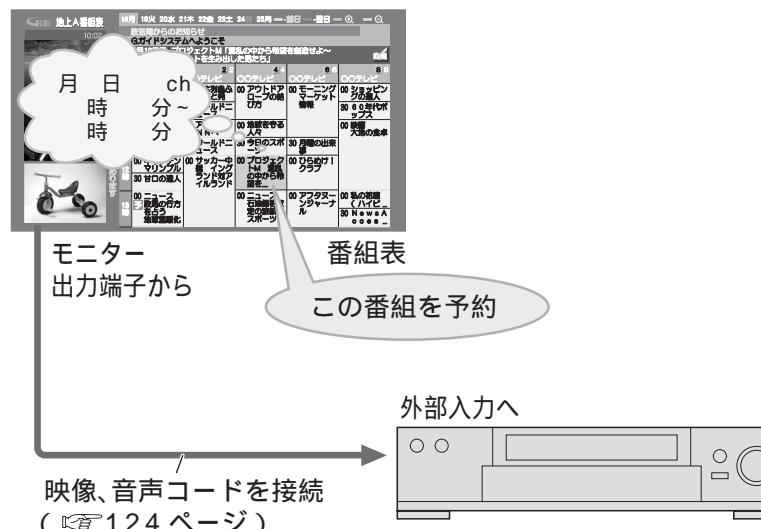
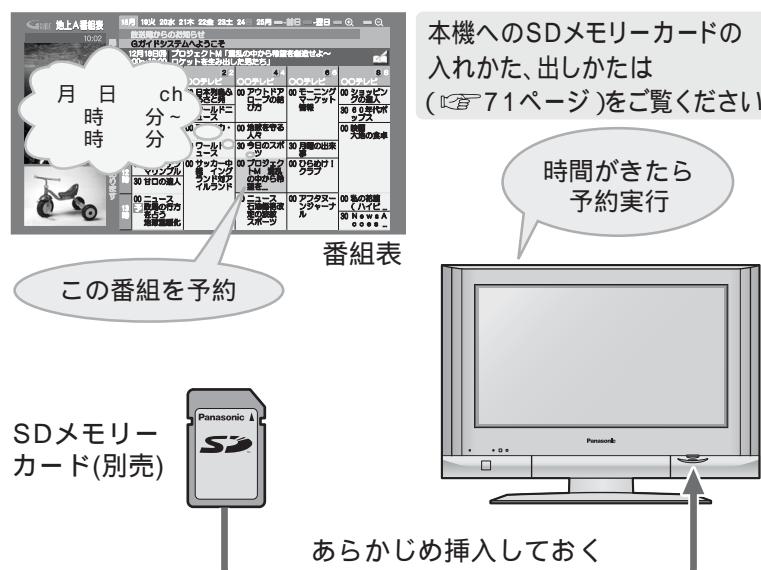
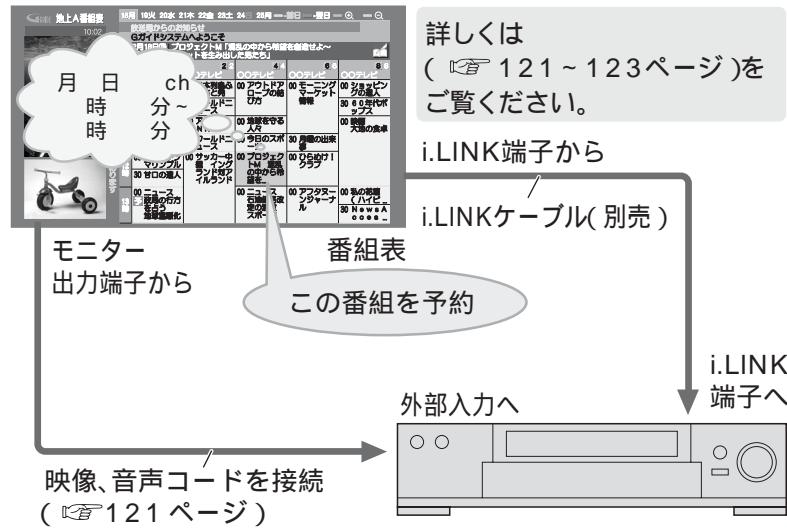
他社製のi.LINK機器ではお使いいただけません

SDメモリーカードへの録画予約設定を行う

SDメモリーカードに予約

Irシステムが使えない録画機器にデジタル放送の録画予約を行う

Irが使えない機器への予約



本機側の操作など

まず右の録画機器側の操作(、)を行う

予約設定と準備

- ①番組表で、録画したい番組を選び決定を押す
- ②画面左下の「予約する」を選び決定を押す
- ③予約設定画面で「i.LINK」に録画する設定を行う(詳しくはP.42ページ)

録画機器側の操作など

- 本機側の操作(①、②、③)のまえに
リモコンで電源を入れる
テープを入れる

予約時刻になると
予約した番組の映像と音声を出力します

録画が実行されます

本機のi.LINK端子からは、地上アナログ放送は出力されません。
地上アナログ放送を録画される場合は、モニター出力の映像／音声端子と録画機器の外部入力を接続してください。

本機へのSDメモリーカードの入れかた、出しかたは(P.71ページ)をご覧ください。

予約設定と準備

- ①番組表で、録画したい番組を選び決定を押す
- ②画面左下の「予約する」を選び決定を押す
- ③予約設定画面で「SDメモリーカード」に録画する設定を行う(詳しくはP.42ページ)

予約時刻になると
予約した番組の映像と音声が録画されます

本機側の操作など

まず右の録画機器側の操作(、)を行う

予約設定と準備

- ①番組表で、録画したい番組を選び決定を押す
- ②画面左下の「予約する」を選び決定を押す
- ③予約設定画面で録画機器を「- -」にする(詳しくはP.42ページ)

録画機器側の操作など

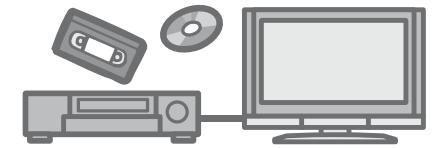
- 本機側の操作(①、②、③)のまえに
テープまたはディスクを入れる
本機から接続した外部入力に切り換える
録画モード、録画開始、終了時刻を設定する

予約時刻になると
予約した番組の映像と音声を出力します

録画が実行されます

アナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側のみでも予約設定できます。

録画予約について(つづき)



録画についてのご注意事項

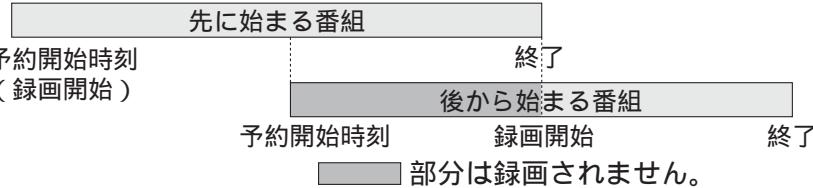
- 録画機器の事前設定
予約の日時、入力(チャンネル)など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。(例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど)
- 録画機器の電源
放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまでの準備時間が必要です。お使いの録画機器をご確認ください。
(当社製品での一例) ビデオデッキ: 約15秒
ハードディスクビデオレコーダー: 約30秒
DVDレコーダー: 約90秒
- 視聴制限時
年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。(☞ 64ページ)
- 録画予約後の電源
電源はリモコンで「切」にしてください。
本機の本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。
(地上アナログ放送のタイマー予約時は「切」にしても録画予約が実行されます)
- 番組表予約時のデジタル放送の予約開始
連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合には、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。(3時間まで)
タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。(本機から予約出力は遅れに追従した時刻からになります)
- 実行中の録画予約の中止
予約一覧から「取り消し」を選ぶと中止します。
地上アナログ放送時のタイマー予約は、録画機器側で中止してください。
デジタル放送時のタイマー予約は、本機および録画機器側でも中止してください。
デジタル放送時は、2画面で右画面操作をして、別のデジタル放送を選び、「CHロック」を「解除する」にすると予約中止されます。
- 録画中のテレビ画面
録画中は2画面の右画面は録画中の番組に固定されます。
- デジタル放送録画の制限
デジタル放送には、原則として「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられ、CPRMに対応したデジタル録画機器と記録ディスクやメモリーカードとの組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能になります。
(ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します)
本機のSDメモリーカードへの録画機能では、デジタル放送は1回だけ録画が可能です。詳細は(☞ 70ページ)
当社製DVDレコーダーとCPRM対応のDVD-RAMの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- ハイビジョン放送の録画画質
当社製のi.LINK録画機器では、ハイビジョン画質での録画ができます。
それ以外の場合は、地上アナログ放送と同等の画質となります。
- 地上デジタルや110度CSデジタル放送のi.LINK機器での録画
地上デジタルやCSデジタルに対応していない録画機器では、予約時などに放送(地上デジタルやCSデジタル)やチャンネル番号が正しく表示されない場合があります。
(当社製NV-HDR1000、NV-DH1/DHE10、NV-DH2/DHE20、NV-HVH1など)
- 有料番組録画の課金
予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。(☞ 60ページ)

録画時間が重なったときの動作などは(☞ 右ページ)
録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

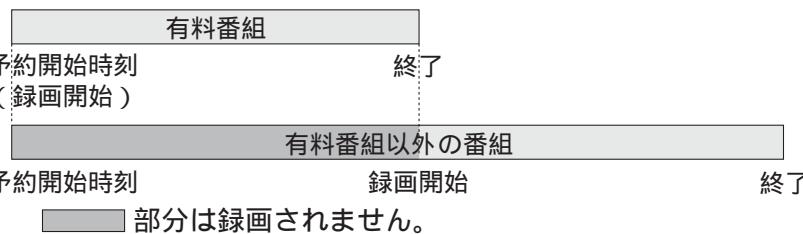
予約の優先順位

予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

予約開始時刻の早い番組を優先



開始時刻が同じ場合は 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を優先



上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。

予約時のメッセージ

契約が必要なチャンネルです。
放送事業者に問い合わせて、契約を行ってください。

この番組は契約されていません。
予約できません。

実行前の予約は24件までです。
予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。
(☞ 46ページ)

地上アナログ放送の「タイマー予約」では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。

すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。
地上アナログ放送の「タイマー予約」では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。

予約がいっぱいです。
予約を削除してから
やり直してください。

予約が完了しました。
予約が重複しています。予約が
実行されない場合があります。

予約できませんでした。

過去の時間帯を予約しようとした場合に表示されます。

番組表から録画予約する

連動予約

タイマー予約

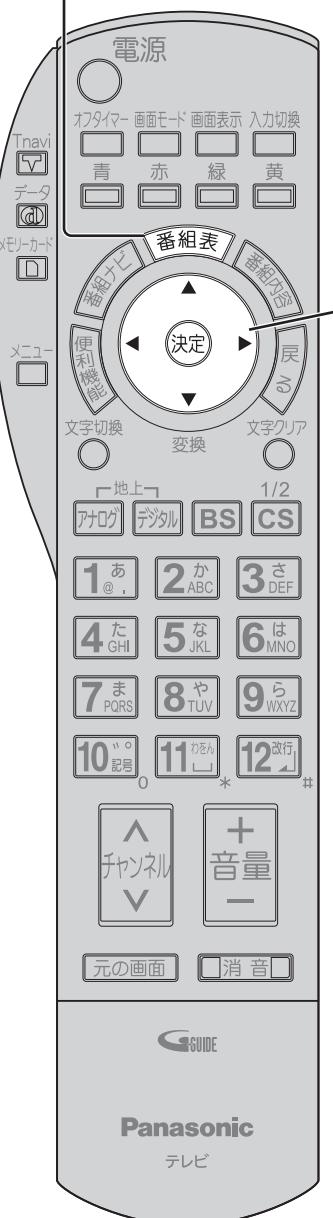
i.LINKで予約

SDメモリーカードに予約

まず ご確認ください

- 機器の接続・設定はお済みですか? (☞ 116~129ページ)
- 操作の全体手順は「録画予約について」 (☞ 36~41ページ) をご覧ください。

番組表 選択 / 決定



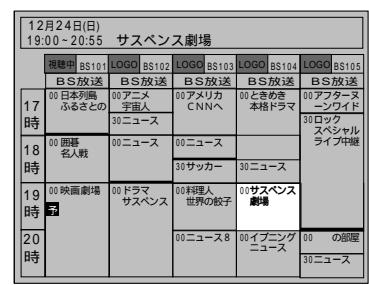
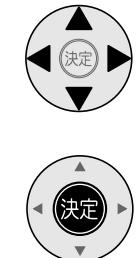
1 「番組表」を押す



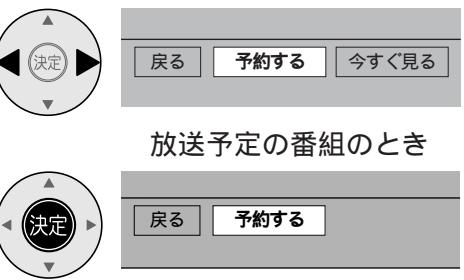
2 録画したい放送を選ぶ

地上 デジタル BS CS

3 番組表から、予約したい番組を選び、決定を押す



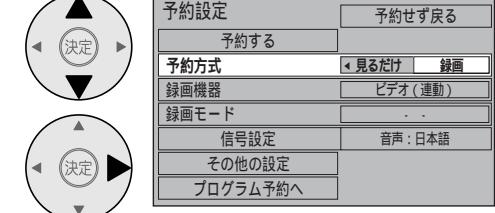
4 「予約する」を選び、決定を押す



予約済みの番組を選んだときは「予約変更」「予約削除」を表示します。

暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。(☞ 64ページ)

5 「予約方式」を選び、「録画」を選ぶ



(右ページへ続く☞)

Irシステムを使って録画する

タイマー予約

i.LINKでつないだ
D-VHSビデオ
デッキなどで
録画する

i.LINKで予約

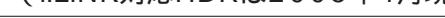
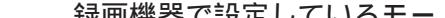
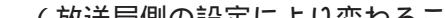
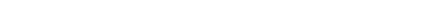
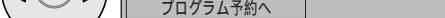
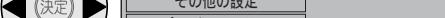
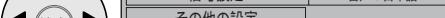
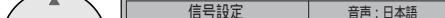
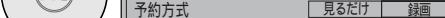
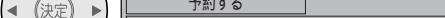
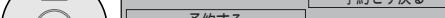
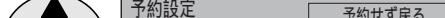
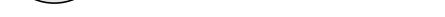
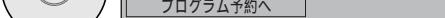
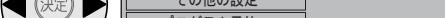
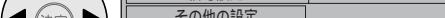
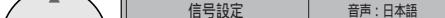
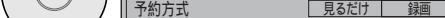
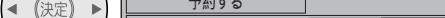
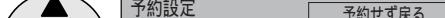
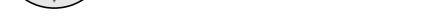
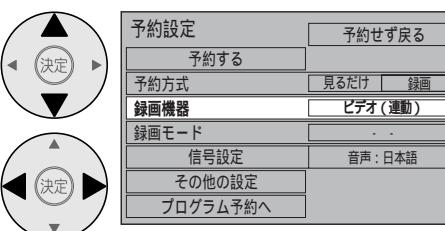
SDメモリー
カードに予約
する

SDメモリー
カードに予約

音声はモノラルで
記録されます。

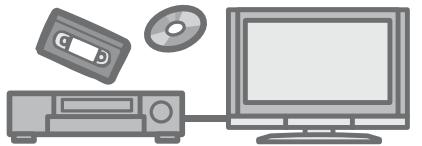
Irシステムを使わずに
録画する
(通常の予約録画)

6 「録画機器」を選び、設定する



予約の詳細設定

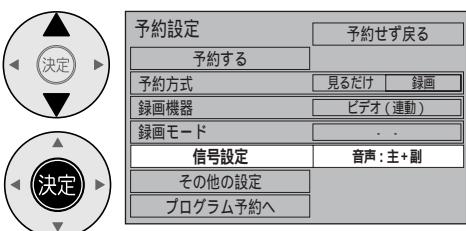
信号設定 その他の設定



前ページの予約設定画面
および46ページの
プログラム予約画面の
さらに詳細な設定を
したいとき
(信号設定・その他の設定)



「信号設定」を選び、決定を押す



複数の映像、音声が
ある番組で
録画する
信号を選ぶ



各項目ごとに、録画する信号
(映像、音声)を選ぶ



各項目ごとに、設定する



ご注意

時間変更追従やイベントリレーで
予約時間が変更された場合、別の予
約番組と重複する可能性がありま
すので、ご注意ください。
時間変更追従とイベントリレーは、
「タイマー予約」と「プログラム予約」
時には、はたらきません。

- マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。
- ただし、2005年4月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

設定項目 設定のポイント

マルチビュー : マルチビュー放送のとき。

映像 : 映像が複数あるとき。

音声 : 音声が複数あるとき。

二重音声 : 二重音声のとき。

SDカード以外の録画機器の場合

「主」「副」「主+副」から選ぶ。

SDカードの場合

「主」「副」から選ぶ。

データ : データが複数あるとき。

字幕 : 字幕を表示させたいとき。

字幕の言語 : 字幕の言語を選ぶとき。

追加購入選択 : 番組の中に購入が必要な信号があるとき。

で「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと、
追加購入画面が表示され、追加購入する信号を選ぶ。

お知らせ

信号設定で表示される項目と内容は番組や予約の方法によって変わります。

マルチビュー、映像、音声、二重音声、データで

選べる設定項目は番組によって変わります。

二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。

(終わったら戻る)を押し、「予約する」を選び、決定する (43ページ)

設定項目 設定のポイント

時間変更追従 : デジタル放送番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき。

「する」(局からの情報があるときのみ3時間まで追従)

番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を終了したいとき。

「しない」(予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません)

イベントリレー : デジタル放送の延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画する。

「オン」(局からの情報があるときのみ)

開始時刻修正 : 予約時刻を微調整する。

終了時刻修正 : (開始時刻: -1分まで、終了時刻: +1分まで)

開始時刻~終了時刻が7分以上あることが必要です。

マルチビュー録画 : マルチビュー番組のとき。

信号設定のマルチビューで設定した信号だけを録画する。「オフ」

マルチビュー番組のすべての信号を録画する。「オン」(i.LINK対応機器のみ)

サイドカット : ハイビジョン放送で、両端に帯がある映像の場合、両端を切り取った映像に変換して

モニター出力させたいとき。「する」

帯のない映像でも、両端を切り取った映像でモニター出力しますのでご注意ください。

データ放送のときはサイドカットしません。

(終わったら戻る)を押し、「予約する」を選び、決定する (43ページ)

日時を指定して予約する / 取り消し

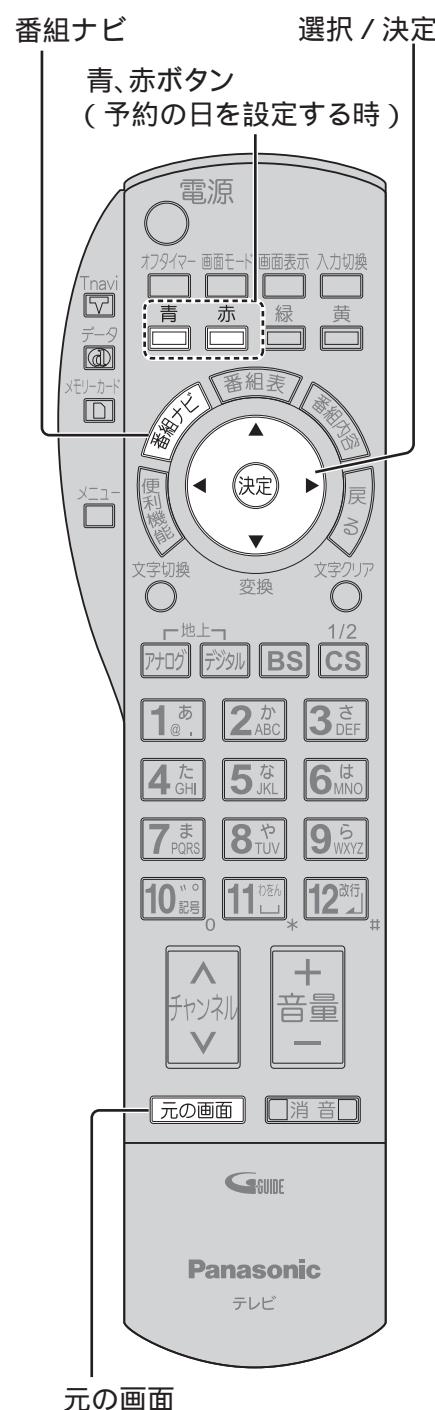
・確認・変更 / 事前設定

プログラム予約

予約取り消し

予約一覧

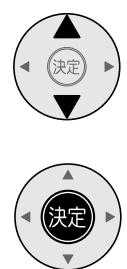
予約変更



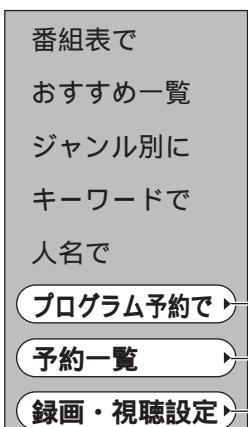
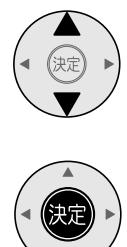
1 「番組ナビ」を押す



2 「予約する」を選び、決定を押す



3 各項目を選び、決定を押す



どれか1つを選ぶ

「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(☞ 26ページ)
「おすすめ一覧」は(☞ 28ページ)
「ジャンル別に」、「キーワードで」
「人名で」は(☞ 34ページ)

(右ページへ続く☞)

日時を指定して予約する
プログラム予約

予約の取り消しや確認、変更をする

予約取り消し
予約一覧
予約変更

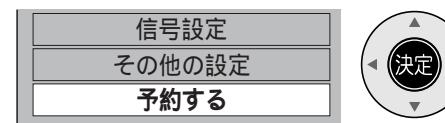
「時間変更追従」
「マルチビュー録画」の事前設定
時間変更追従
マルチビュー録画

4 各項目ごとに、設定する



「見るだけ」か「録画」を選ぶ
放送種別を選ぶ
チャンネルを選ぶ
曜日/日を選ぶ [日付指定(1カ月先まで)] ↔ [毎日] ↔ [毎週(月～土)]
(青ボタンと赤ボタンでも切り換わります) [毎週(日)～毎週(土)] ↔ [毎週(月～金)]
開始・終了時刻を選ぶ
録画機器を選ぶ(詳しくは☞ 43ページ)
録画モードを選ぶ(詳しくは☞ 43ページ)
「二重音声」の設定内容を表示(二重音声の番組時のみ有効)
(変更するときは☞ 44ページ)
「サイドカット」などの設定を変更するとき(☞ 44ページ)

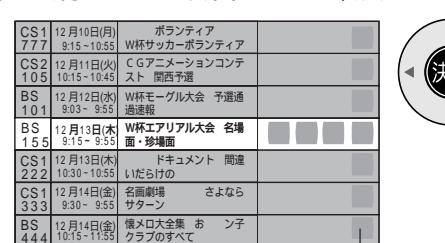
5 「予約する」を選び、決定を押す



暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。(☞ 64ページ)

(終わったら「元の画面」を押す)

4 変更や取り消したい項目を選び、決定を押す



予約一覧 予約の状態をアイコン表示
(☞ 138ページ)

実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ24件、最大で48件まで表示されます。
地上アナログ放送の「タイマー予約」は表示されません。
(変更や取り消しは録画機器側で操作してください)

予約の確認後は
「元の画面」を押すと、一覧表が消えます。
番組表で予約済みの番組を選んで決定を押しても
「予約変更」「予約削除」を選びます。
(☞ 42ページ)

予約内容や実行結果をパネル表示

例: 実行前の予約を選んだとき

実行前の予約は
「変更」「取り消し」を選んで決定すると、
予約の変更や取り消しができます。
(変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」
を選び決定を押すと、変更内容が確定します)

「タイマー予約」を変更や取り消した場合、録画機器側でも変更や取り消しの操作が必要です。

実行中の予約は
予約一覧からの、変更はできません。
(実行中の録画予約の中止は☞ 40ページ)

実行済みの予約は
「履歴削除」を選んで決定すると、予約一覧から削除ができます。(予約一覧で便利機能ボタンを押しても削除ができます。)

(終わったら「元の画面」を押す)

4 各項目ごとに、設定する



デジタル放送の時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき 「する」(詳細は、☞ 44ページ)
「タイマー予約」「プログラム予約」時は働きません。

マルチビュー番組のとき
すべての信号を録画する「オン」
「信号設定」で設定した信号だけを録画する「オフ」
(i.LINK対応機器のみ、詳細☞ 44ページ)

(終わったら「元の画面」を押す)

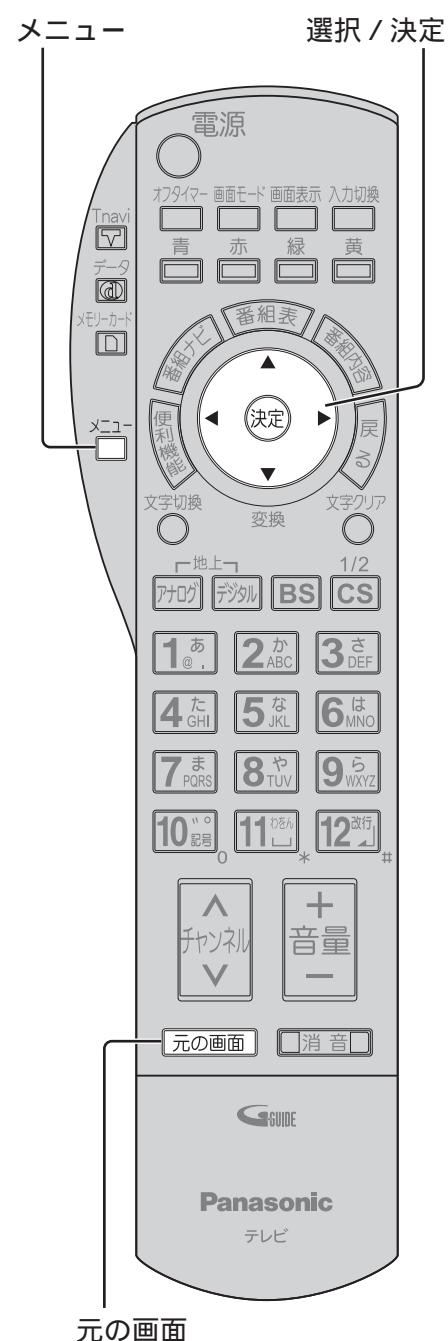
日時を指定して予約する / 取り消し・確認・変更 / 事前設定

画質の調整

映像メニュー

映像メニューの調整

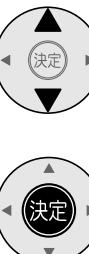
テクニカル



1 調整を行いたい放送または外部入力の画面にして、
「メニュー」を押す



2 「画質の調整」を選び、
決定を押す



(右ページへ続く ▶)

番組に合わせて
映像を選ぶ
映像メニュー

映像メニュー
をお好みで
調整する

映像メニューの調整
バックライト
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
液晶AI
色温度
ビビッド
明るさオート

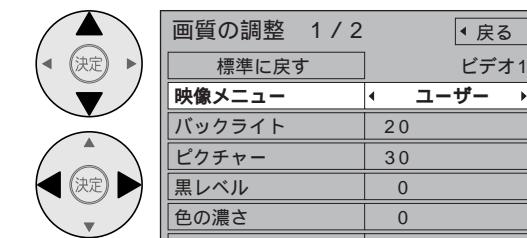
「映像メニュー」が
ユーザーのとき、
きめ細かく
画像を調整
する

テクニカル

お知らせ

「画質の調整」は2ページ構成です。最下段の
項目からさらに を押すと次のページに変わ
ります。

「映像メニュー」を選び、設定する



映像メニューが「ユーザー」のときに
放送または外部入力の略称を表示

スタンダード 標準の映像。

シネマ 映画に向いた映像。

ダイナミック 明暗がはっきりしたメリハリのある映像。

ユーザー お好みに合わせてきめ細かく調整。

映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、SDメモリーカード静止画、SDメモリーカード動画再生、HDMI、Tナビ

(終わったら 「元の画面」 を押す)

各項目ごとに、調整する 例 映像メニューが「ユーザー」のとき



工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻す

好みに合わせて見やすい明るさに

部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに

夜の画面や髪の毛などを見やすく

好みの濃さに

肌色をきれいに

映像の輪郭を見やすく

白や黒がメリハリ感のある映像に 「オン」

好みの色調に 暖色 「低」 寒色 「高」

色をより鮮やかに 「オン」

周囲の明るさに応じた見やすい画面に 「オン」



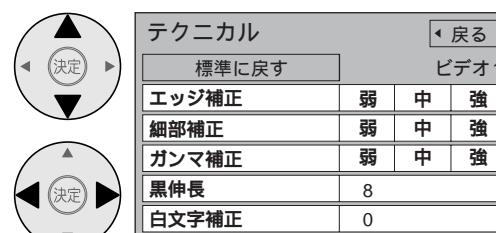
調整値は、映像メニューごとに記憶します。さらに映像メニューが
「ユーザー」の場合は、放送および入力信号ごとに記憶されます。
ピクチャーを明るい画像で上げても変化しません。
また、暗い画像で下げても変化しません。

(終わったら 「元の画面」 を押す)

「テクニカル」を選び、「入」を選ぶ



各項目ごとに、調整する



放送または
外部入力の
略称を表示

エッジ補正 画像(白い文字など)の輪郭を強調。

細部補正 細かい部分を強調した画質に。

ガンマ補正 中間輝度を調整。 強：ダイナミック
中：スタンダード 弱：シネマに相当

黒伸長 中間より暗い部分の階調変化を調整。

白文字補正 白い文字などの白さを強調。

(終わったら 「元の画面」 を押す)

画面のサイズを変える

ハイビジョン
以外のとき

地上アナログの4:3の映像などを、本機の16:9の画面に表示する方法が選べます。

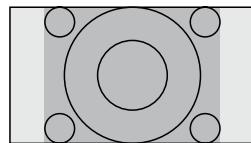


自動で拡大画面にする セルフワイド

ハイビジョン以外のとき

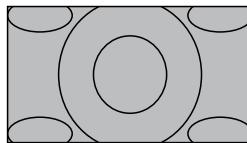
画面モード
1回押すと **セルフワイド** になります

(オリジナル画像)



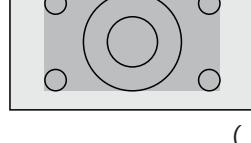
横縦比
4:3の
映像

(自動的に...)



左右を拡大し、
違和感の少ない
映像に拡大

上下に
黒帯の
ある映像



(レターボックス)

黒帯の上下左右
の割合により、
自動的に画面を
拡大(拡大比率
は横と縦で必ず
しも同じではあ
りません)

お知らせ

横縦比4:3の画像をオリジナルのまま表示したいときは(☞ 56ページ)
DVDレコーダーなどの映像が525p(480p)の場合、「セルフワイド」
には切り換わりません。

コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。(☞ 右ページ)

映像信号の種類について

本機で表示できる主な映像信号は次の4種類です。

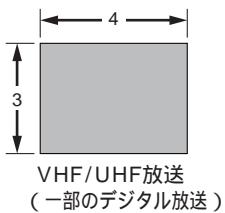
1125i(1080i) 750p(720p) 525p(480p) 525i(480i)

このうち1125i(1080i) 750p(720p)はハイビジョン映像信号です。
(本機では750pを1125iに変換して映像を表示しています。)

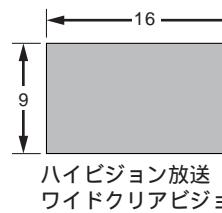
- ・数字は映像信号の総走査線数(有効走査線数)
- ・英文字は走査線方式の略称を表しています。

(i: インターレース(飛び越し走査) p: プログレッシブ(順次走査))
地上アナログ放送は通常、横縦比4:3の525i(480i)信号で放送されています。
(デジタル放送の一部やビデオ入力からの入力信号も同じです。)

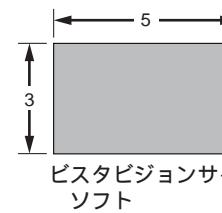
映像の横縦比(アスペクト比) 放送や映像ソフトによって次のような種類があります。



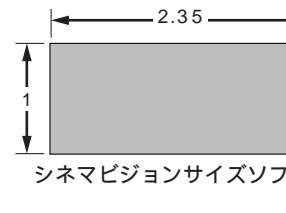
VHF/UHF放送
(一部のデジタル放送)



ハイビジョン放送
ワイドクリアビジョン放送
ピクタビジョンサイズ
ソフト
(一部のデジタル放送)



ピクタビジョンサイズ
ソフト



シネマビジョンサイズ
ソフト

画面モード



手動で画面モードを変える 画面モード

ハイビジョン以外のとき

画面モード 画面モードを表示中に
押すたびに切り換わる

セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル

1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

(オリジナル映像) (切り換えると...)

ノーマル

オリジナル映像を
そのまま表示。

ノーマル



ノーマル



ジャスト

違和感の少ない
映像に拡大する。

ジャスト



ズーム

全体を拡大する。

ズーム



フル

左右を拡大して
画面いっぱいに
する。

フル



拡大比率は
中央付近は小さく
左右周辺は大きくな
ります。

拡大比率は
横と縦で必ずしも
同じではありません。

さらに細かく
調整したいとき
(☞ 54ページ)

画面モードは、放送や入力(地上アナログ放送、デジタル放送(またはD-VHS)、ビデオ1~4、色差ビデオ1、2)ごとに、それぞれ525iと525pの信号別に記憶します。

(ただし、52ページのサイドカットのときは記憶しません)

映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。

- ・D4端子やS2映像入力端子から画面サイズの情報を受け取ったとき(☞ 153ページ)
- ・ID-1検出やED2検出が働いたとき(☞ 153ページ)

お知らせ

このテレビは、各種の画面モード切換機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されると、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。

テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換機能(ズーム等)を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

ワイド映像でない従来(通常)の4:3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。

制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になります。

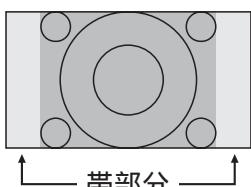
画面のサイズを変える

ハイビジョン
のとき

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して16:9の画面に拡大表示できます。

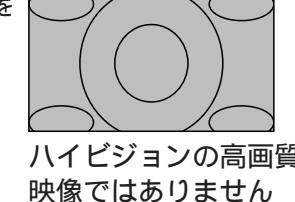
サイドカットをするとき

両端に映像のない帯部分があるとき（4:3の映像）



画面モードボタンを
続けて数回押すと

例 サイドカットジャスト
の画面



サイドカットが必要ないとき

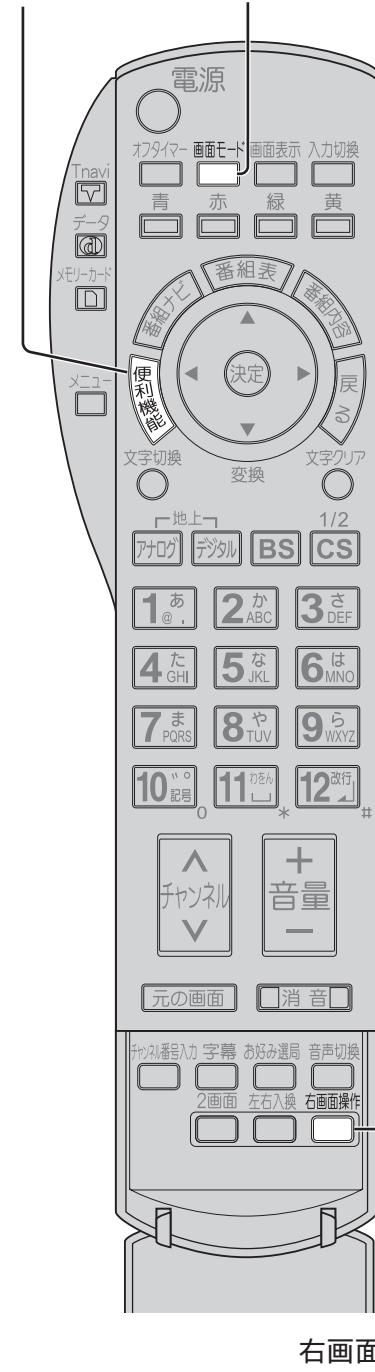
ハイビジョン映像が画面一杯に
表示されているとき（16:9の映像）



そのままハイビ
ジョン画面をお
楽しみください

便利機能

画面モード



自動で拡大画面にする

サイドカット
セルフワイド

1 デジタル放送がハイビジョンのとき「フル」と表示
画面モード 1回押す



(ハイビジョン映像)

2 「フル」表示中に
再度 画面モード 押す



約5秒間メッセージが表示され、
サイドカットになります。

(サイドカット前の
ノーマル時の映像)



横縦比
4:3の
映像

(自動的に...)



黒帯の量より、
自動的に画面を
拡大（拡大比率
は横と縦と、必
ずしも同じでは
ありません）

上下に
黒帯の
ある映像

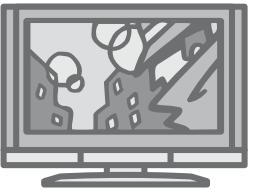
「元の画面」入力切換「画面モード」のボタン操作で解除します。
(チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます)

お知らせ

横縦比4:3の画像をオリジナルのまま表示したいときは（☞ 56ページ）
コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。（☞ 右ページ）
モニター出力端子からは、両端を切り取った映像で出力します。
(データ放送時を除く。また予約実行中は☞ 44ページ)

ハイビジョンとは
デジタル放送やi.LINK機器または色差ビデオ入力の映像が750p(720p)
1125i(1080i)のときのことです。

画面モード（サイドカット）



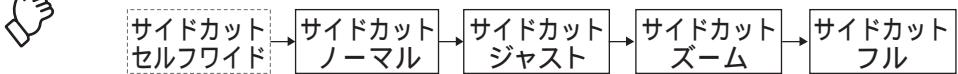
手動で画面モードを変える

画面モード
(サイドカット)

デジタル放送がハイビジョンのとき

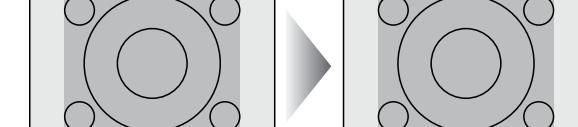
画面モード

画面モードを表示中に
押すたびに切り換わる

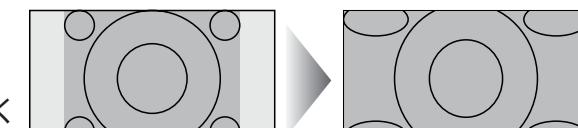


1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

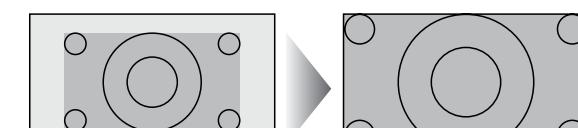
(サイドカット前の
ノーマル時の映像)



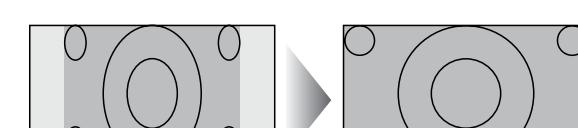
オリジナル映像を
そのまま表示。



左右を中央付近は少なく
左右周辺は大きく
違和感の少ない
映像にする。



全体を拡大する。



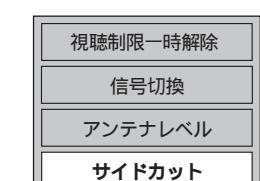
左右を拡大して
画面いっぱいにする。

さらに細かく
調整したいとき
(☞ 54ページ)

2画面時のサイドカット切り換え（左右画面を別々に切り換えができます）

左画面をサイドカットする

2画面中に便利機能を押す。
で「サイドカット」を選び、決定を押す。



サイドカット中は
「サイドカット解除」
を表示。
決定を押すとサイド
カットが解除します。

右画面をサイドカットする

2画面中に右画面操作を押す。
表示中、便利機能を押す。

左記手順 行う。

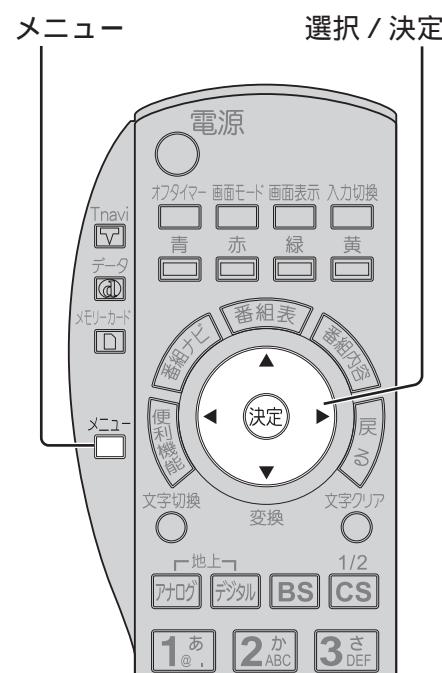
お知らせ

電源「切」「入」、入力切換、左右入換、元の画面、
チャンネルを押すとサイドカットが解除されます。

画面の位置やサイズの微調整



51ページや53ページの画面モード切り換えでさらに詳細な調整をしたいとき



垂直の位置、サイズを細かく調整する

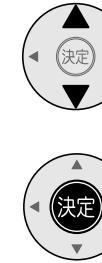
垂直位置/サイズ

画面モードが「ノーマル」のときは調整できません。2画面のときは調整できません。

1 調整したい画面のときに「メニュー」を押す



2 「画面の設定」を選び、決定を押す



3 「垂直位置 / サイズ」を選び、決定を押す



水平のサイズを調整する

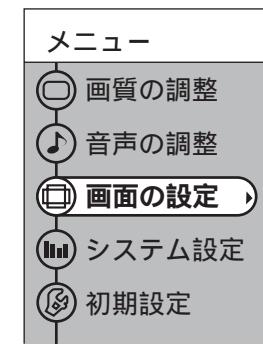
水平サイズ

2画面のときは調整できません。

1 調整したい画面のときに「メニュー」を押す



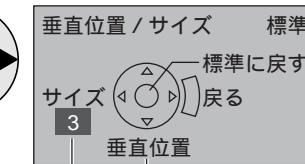
2 「画面の設定」を選び、決定を押す



垂直位置 / サイズ

水平サイズ

4 画面を見ながら操作する



標準時のみ表示

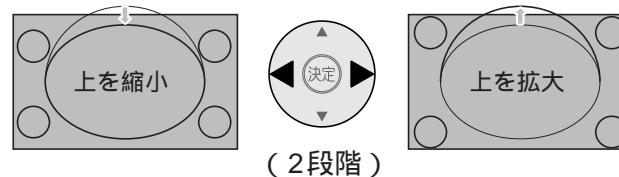
調整可能時のみ表示

標準に戻すときは



画面モード「フル」の調整(1125i時のみ)

画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像の上部を拡大する。

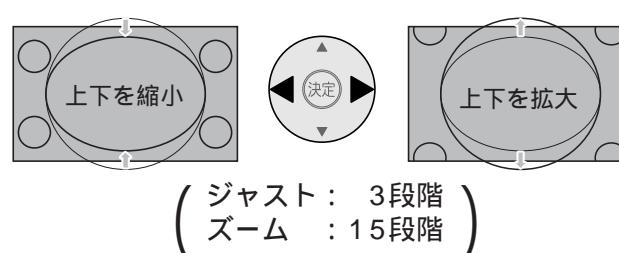


お知らせ

画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。

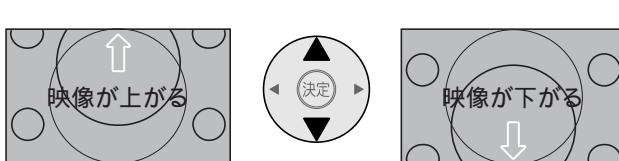
画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整(ワイドクリアビジョンも調整できます。)

画面の上下の幅を拡大、縮小する。



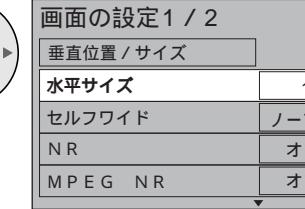
お知らせ

画面外にはみ出た画像を見る。



(終わったら「元の画面」を押す)

3 「水平サイズ」を選び、設定する

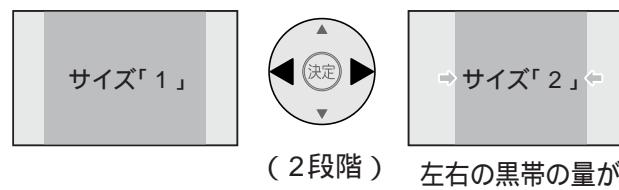


お知らせ

サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。

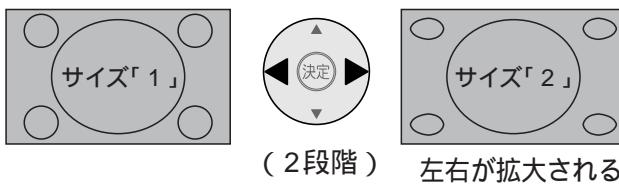
画面モード「ノーマル」の調整

映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を狭める。



画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の左右の幅を拡大する。

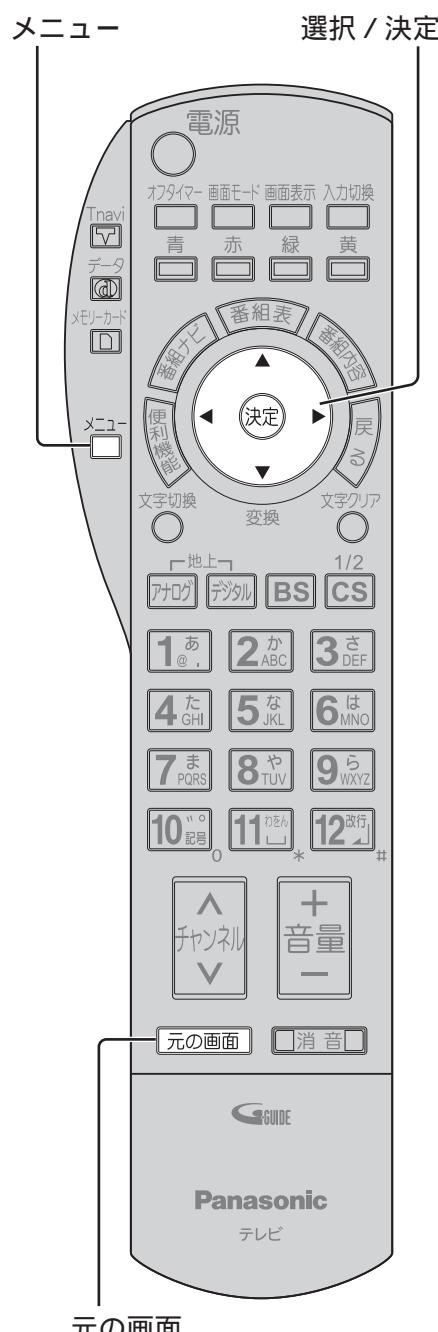


「フル」のときでも750p、1125i時は調整できません。

(終わったら「元の画面」を押す)

画面をお好みで調整する

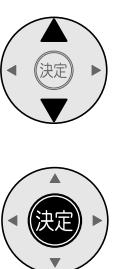
画面の設定



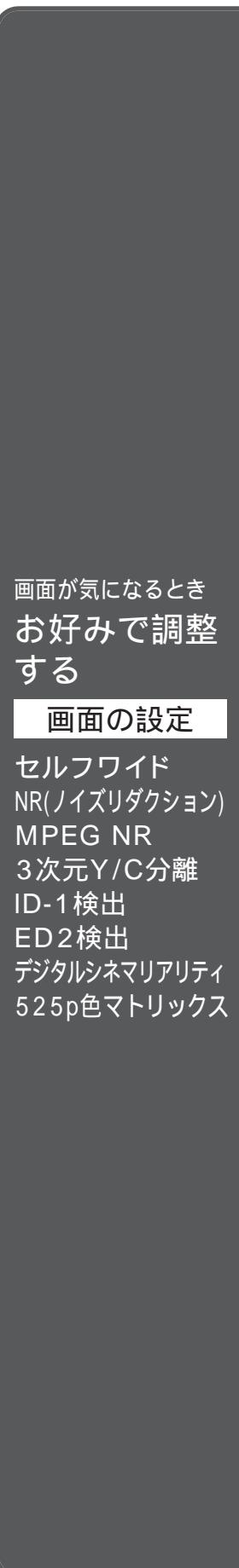
1 設定を行いたい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す



2 「画面の設定」を選び、決定を押す



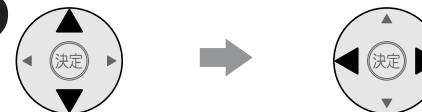
(右ページへ続く ▶)



お知らせ

「画面の設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに を押すと次のページに変わります。

3 各項目ごとに、設定する



画面の設定 1 / 2	
垂直位置 / サイズ	
水平サイズ	1 2
セルフワイド	ノーマル ジャスト
NR	オフ オン
MPEG NR	オフ オン

画面の設定 2 / 2	
3次元Y/C分離	
ID-1検出	オフ オン
ED2検出	オフ オン
デジタルシネマリアリティ	オフ オン
525p色マトリックス	1 2

工場出荷時の設定

セルフワイド	ジャスト	ID-1検出	オン
NR	オフ	ED2検出	オン
MPEG NR	オフ	デジタルシネマリアリティ	オン
3次元Y/C分離	オン	525p色マトリックス	オン

- セルフワイド
「セルフワイド」のとき4:3映像を
オリジナルのまま見る「ノーマル」
自動拡大して見る「ジャスト」
- NR
映像のざらつきを少なくする「オン」
- MPEG NR
MPEG映像のブロックノイズ(小さな四角形のノイズ)を検出して低減させる「オン」
- 3次元Y/C分離
虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる「オン」
ビデオなどの映像が不自然なとき「オフ」
- ID-1検出
ビデオなどの映像信号に、ID-1(画面サイズの識別信号)があるとき画面サイズを自動拡大する「オン」
- ED2検出
ワイドクリアビジョン放送のとき、
画面サイズを自動拡大する「オン」
デジタルシネマリアリティ
- 525p色マトリックス
毎秒24コマで撮影された映画の
映像を忠実に再現する「オン」
映像が不自然なとき「オフ」
- コンポーネント(色差)ビデオ入力1、2(D4映像入力端子)に接続した機器の出力が525p(480p)のとき、映像の色が
自然な色あいになるように設定する。
NTSC(SD)方式(通常)「1」
HD方式「2」

お知らせ

「セルフワイド」は1125i(1080i)や750p(720p)信号のときは設定できません。
「NR」や「MPEG NR」、「デジタルシネマリアリティ」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号:地上アナログ放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、
色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、HDMI、デジタル放送など(地上デジタル、BSデジタル、
110度CSデジタル、i.LINK入力、メモリーカード静止画、SDメモリーカード動画再生、Tナビ)

「3次元Y/C分離」は、デジタル放送、D-VHS、色差ビデオ1、2、HDMIのときは設定できません。
「ID-1検出」が働いて画面を自動拡大したとき「フル」または「ワイド」と画面に表示。
「ED2検出」が働いて画面を自動拡大したとき「ワイド」と画面に表示。
「ED2検出」は2画面のときやワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
ワイドクリアビジョンとは、現行のテレビ放送(横縦比4:3)と画面のワイド化(横縦比16:9)の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたものです。本機は自動的に画面を拡大します。
「デジタルシネマリアリティ」は525i(480i)信号の1画面時の場合のみ設定できます。
「525p色マトリックス」は、1125i(1080i)や525i(480i)750p(720p)の出力の機器を接続する
場合には関係ありません。

(終わったら **元の画面** を押す)

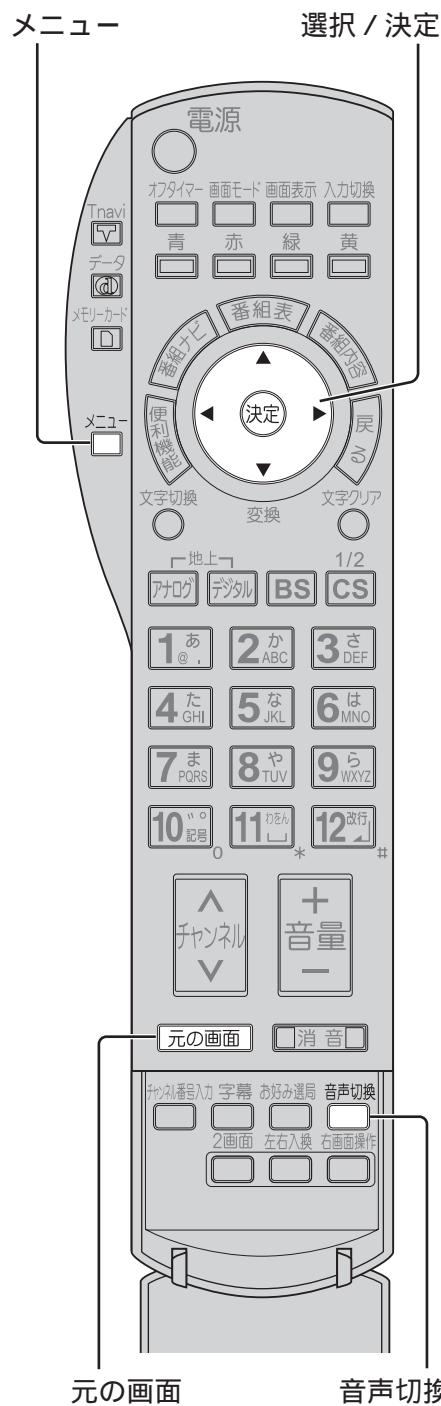
画面をお好みで調整する

音声をお好みで調整する

音声切換

音声メニュー

音声メニューの調整



1 設定を行いたい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す



2 「音声の調整」を選び、決定を押す



お知らせ

「音声の調整」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに を押すと次のページに変わります。

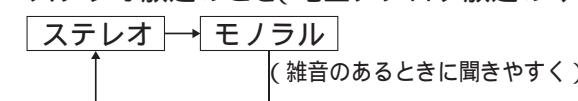
音声を切り換える 音声切換

1回押すと、現在の音声を表示、表示中に、押すたびに切り換わる(切り換えができる音声があるときのみ)

2カ国語(二重)放送のとき



ステレオ放送のとき(地上アナログ放送のみ)



デジタル放送のときは、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

お知らせ

電源を「切」入すると、2カ国語放送のときは「主」に、ステレオ放送のときは「ステレオ」に戻ります。放送によっては、「主」で外国语、「副」で日本語の場合があります。

ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。ただし、i.LINK接続のD-VHSでデジタル録画したデジタル放送の番組は、本機で切り換えられます。

衛星デジタル放送では、切り換えた音声が有料の場合もあります。



音声メニューをお好みで調整する
音声メニューの調整
バス
トレブル
バランス
サラウンド
イコライザー
音量補正

「音声メニュー」を選び、設定する



音声の調整 1 / 2	
標準	戻る
音声メニュー	オート
バス	0
トレブル	0
バランス	0
サラウンド	モノラル
イコライザー	オフ オン

オート 小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整。
スタンダード 送られてくるそのままの音。

ダイナミック メリハリ感を強調。
快聴 音の高域部分(4kHz付近)を強調。高齢の方におすすめ。

音声メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号:地上アナログ放送、地上デジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、SDメモリーカード動画再生、HDMI、Tナビ

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する



音声の調整 1 / 2	
標準	戻る
音声メニュー	オート
バス	0
トレブル	0
バランス	0
サラウンド	モノラル
イコライザー	オフ オン

工場出荷時(「標準」と表示)の設定に戻す
低音を調整
高音を調整
左右の音量を調整
臨場感を楽しみたいとき
アナログ放送
モノラル放送時「モノラル」
ステレオ放送時「ワイド」
デジタル放送、i.LINKからの入力「アドバンスド」
ビデオ入力1~4、色差ビデオ入力1、2、
SDカード動画再生「ワイド」
音がひずむ場合は「オフ」
スピーカーの音を聞き易い特性にする「オン」

放送または外部入力の略称を表示
放送や入力を切り換え、音量が変化するとき。
調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから調整してください。
(右側のイヤホン端子の音量には、反映されません)

音声の調整 2 / 2	
標準	戻る
音量補正	地上アナログ

お知らせ

「イコライザー」は、ヘッドホンなどを左のイヤホン端子に接続したときには働きません。
「サラウンド」は、地上アナログ放送の2カ国語放送で「主+副」音声のときや2画面のときに右画面の音声を出力しているときには働きません。

「アドバンスド」/「サラウンド」について
音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。
本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
ヘッドホン/イヤホン端子やモニター出力、光出力(PCM時)からの音声にも働きます。(録画予約時のモニター出力を除く)
i.LINK端子からの出力時の音声には働きません。

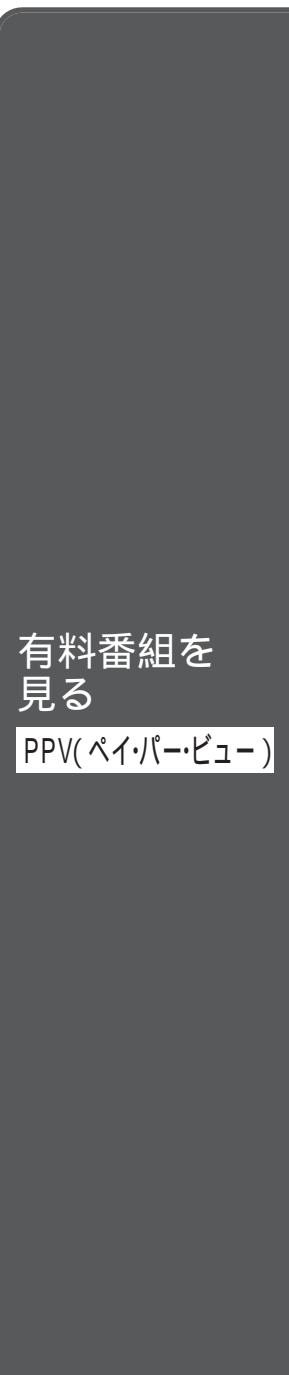
バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、音声メニューごとに記憶します。
音量補正是、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、SDメモリーカード動画再生、HDMI、Tナビごとに記憶します。

(終わったら「元の画面」を押す)

音声をお好みで調整する

番組単位で
購入できる **有料番組を見る** / 番組内の
映像を **切り換える**

PPV(ペイ・パー・ビュー) 信号切換



有料番組を見る

PPV(ペイ・パー・ビュー)

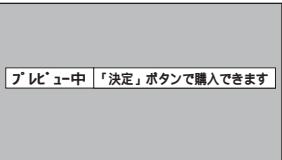
デジタル放送を
見ているときに
番組内の映像を
切り換える

信号切換

衛星デジタル放送には、番組単位で購入できる有料の番組(ペイ・パー・ビュー)があります。(2005年4月現在、ペイ・パー・ビューによる有料放送は実地されていません)ペイ・パー・ビューを視聴するには、放送会社との契約、電話回線の接続(90ページ)画面上での購入操作が必要です。

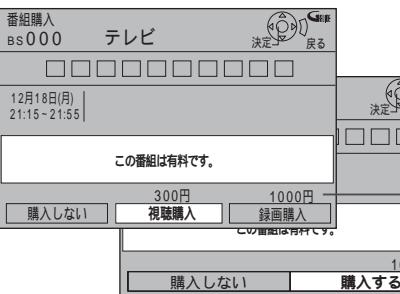
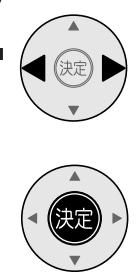
- 1 有料の番組(ペイ・パー・ビュー)を選局したとき
(番組によっては、プレビューが表示される)

決定を押す



プレビューとは、有料番組の
購入前に、わずかな時間だけ
視聴できるサービスです。

- 2 項目を選び、決定を押す



購入金額
番組により、選べる
項目が変わります。

- 購入する 番組を購入したことになり視聴できます。
「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
- 購入しない 番組を購入しません。
- 視聴購入 (料金を払うと視聴できるときのみ表示)
視聴できますが「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
- 録画購入 (料金を払うと録画できるときのみ表示)
視聴および、原則として「1回だけ録画可能」な録画ができます。

- お知らせ
- 「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、本機からは録画をすることはできません。
購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。
ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

- ①「便利機能」を押す
②「信号切換」を選び決定を押す
③「マルチビュー」または「映像」を選び設定する

- お知らせ

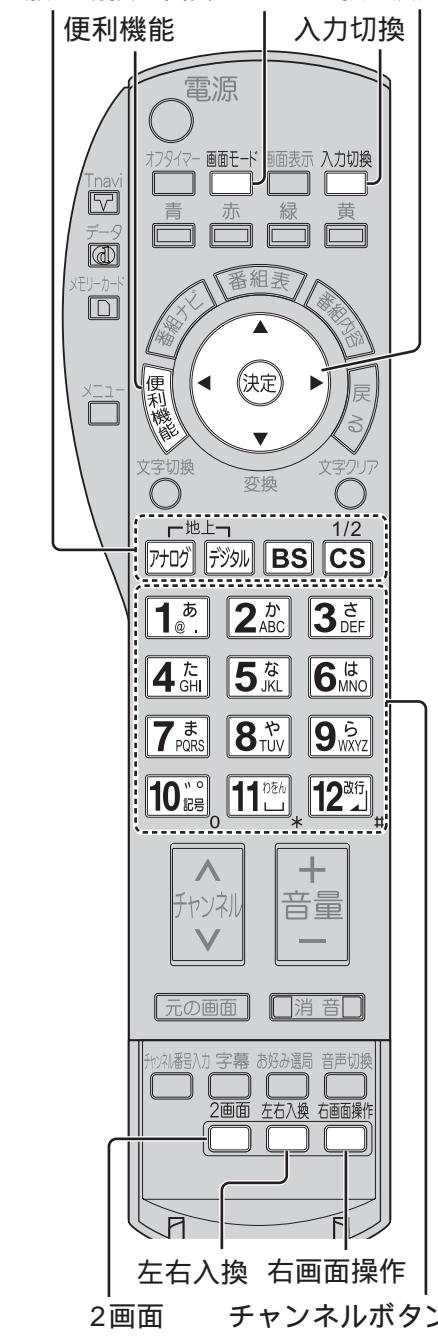
マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像のある放送ですが、
2005年4月現在行われておりません。(☞ 45ページ)
信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は、番組によって
変わります。
切り換えた映像が有料の場合もあります。

2画面で楽しむ

2画面 画面モード 左右入換 右画面操作

2画面にしたときは
チャンネルを変えると、
左画面が切り換わります。
アナログ放送は左右同
じ映像は映せません。
左画面でビデオなどの再
生映像を早送りや巻戻し
すると、右画面の映像が
乱れる場合があります。
2画面(ノーマル)にしたとき
は、右画面側は正常な横縦比で
表示されない場合があります。

放送切換 画面モード 選択 / 決定



2画面にする 2画面



「2画面」を押す

もう一度押すと、1画面に
戻る。(電源「切」「入」でも
戻ります)

前回選んでいたチャンネル
今選んでいるチャンネル


i.LINK入力、SDメモリーカード静止画、
Tナビ、データ放送は左画面のみの表示です。
SDメモリーカード動画再生、HDMI入力のときは2画面になりません。
モニター出力端子からは左画面の映像が出力されます。録画中は録画
しているチャンネルの映像が出力されます。
2画面中のサイドカットの切り換えは(☞ 53ページ)。
左画面と右画面では画質が異なる場合があります。

画面モード
を選ぶ
画面モード

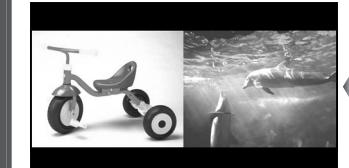


2画面ノーマル

上下に黒帯ができる。

P OUT P

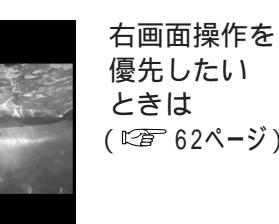
左画面のみを大きくする。



左右の
画面を
入れ換える
左右入換



右画面の
チャンネルを
変える
または
ビデオなどに
切り換える
右画面操作



①右画面操作
②「」の表示がある間(約10秒間)に、
放送切換ボタンで放送を選ぶ
③チャンネルボタンを押す

ビデオなどを見るときは、の手順で入力切換ボタンを押す

2画面で楽しむ / 番組内の映像を切り換える

システム設定

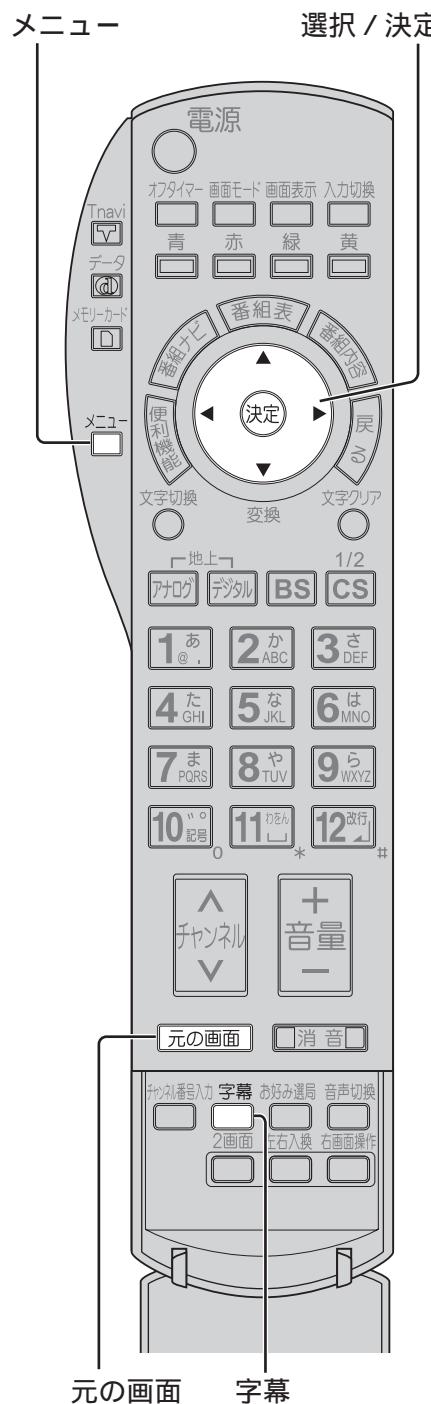
字幕の設定

選局対象

右画面操作

音声出力

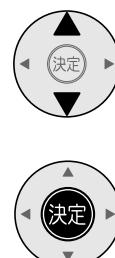
タイトル表示



1 「メニュー」を押す



2 「システム設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く ▶)

デジタル放送の字幕や文字スーパーがある場合に表示する

字幕の設定

字幕

字幕言語

文字スーパー

文字スーパー言語

デジタル放送で

チャンネル (チャンネルボタン) を押して

順送りできるチャンネルを選ぶ

選局対象

2画面のとき
右画面の操作をしやすくする

右画面操作

2画面のとき
聞きたい画面の音声を選ぶ

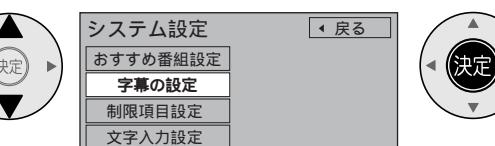
音声出力

番組のタイトル表示のオン / オフを設定する

タイトル表示

「文字入力設定」は、Tナビや「おすすめ語句登録」(32ページ)で使用します。
Tnavi・プリンター編をご覧ください。

3 「字幕の設定」を選び、決定を押す



字幕を1回押しても、現在の状態を表示します。
表示中に押すたびに、字幕の「オン」と「オフ」が切り換わります。

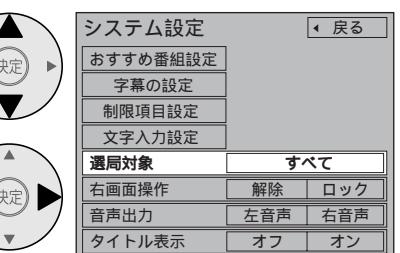
字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
(終わったら「元の画面」を押す)

4 各項目ごとに、設定する



字幕のオン / オフ
字幕の言語を選ぶ
文字スーパーのオン / オフ
文字スーパーの言語を選ぶ

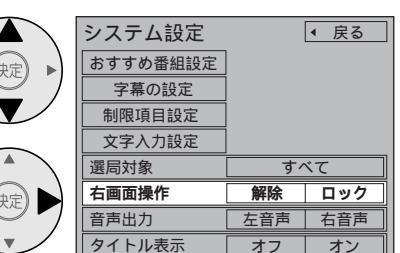
3 「選局対象」を選び、設定する



お好み リモコンの1番～12番に設定されているチャンネルと、デジタル放送のチャンネル設定(103ページ)で設定した13～36までのチャンネル。

テレビ テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ。
ラジオ ラジオ放送(音声が主)のチャンネルのみ。
データ データ放送のチャンネルのみ。
すべて 現在放送されている、すべてのチャンネル。
(終わったら「元の画面」を押す)

3 「右画面操作」を選び、「ロック」を選ぶ

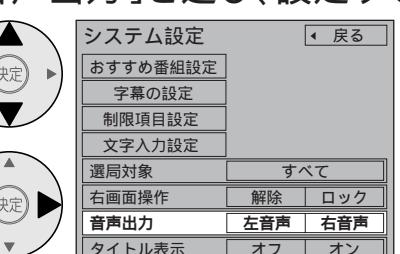


ロック 右画面操作ボタンを押したとき、再度ボタンを押すまで右画面をリモコンで操作できます。

(メニューボタンなどを押して□の表示が消えたとき) ときは操作できません

解除 右画面操作ボタンを押してから、約10秒間操作しないときは、左画面の操作に戻ります。
(終わったら「元の画面」を押す)

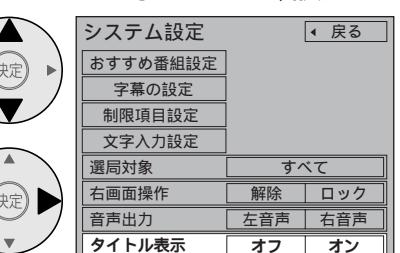
3 「音声出力」を選び、設定する



左音声 2画面のときに左画面の音声を出力します。

右音声 2画面のときに右画面の音声を出力します。
「音声出力」の設定に関係なく、映像メニューや音声メニューは常に左画面の設定のものになります。
電源を「切」「入」したり、2画面から1画面にすると、設定は「左音声」に戻ります。
音声出力の設定を「右音声」に設定中、本機背面のモニター出力からは右画面の音声を出力します。
(終わったら「元の画面」を押す)

3 「タイトル表示」を選び、設定する



オン チャンネルを変えたときに、番組のタイトルなど(21ページ)を表示する。

オフ タイトルを表示しない。
(チャンネル番号は表示)

お知らせ

「オフ」にしても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。
(終わったら「元の画面」を押す)

システム設定

システム設定 (つづき)

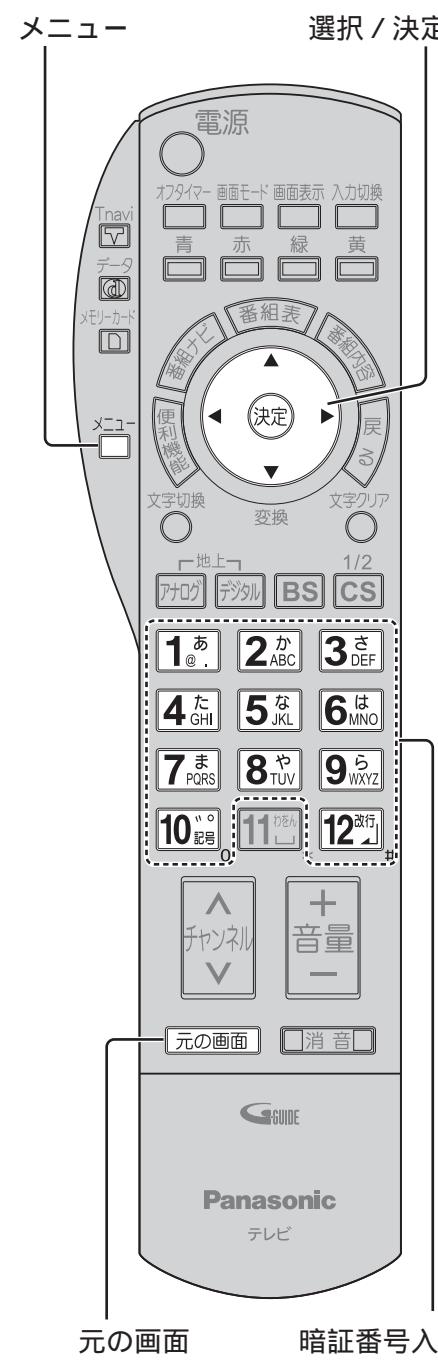
視聴可能年齢

一番組限度額

暗証番号変更

暗証番号削除

制限項目設定とは...
視聴可能年齢や購入金額
の制限を設定できます。
制限を超える番組は
暗証番号の入力が
必要です。
年齢制限を超える
番組は番組表などで
「」と表示されます。



- 「メニュー」を押す
- 「システム設定」を選び、決定を押す
- 「制限項目設定」を選び、決定を押す
- 画面上の指示に従って
暗証番号を4桁で入力する
1あ ～ 10記号
初めて入力するときは
番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモをしておいて
ください。
(右ページへ続く)
- 入力がないと約10秒後「システム設定」の画面
に戻ります。
「プラウザ制限」については
Tnavi・プリンター編をご覧ください。



- 「視聴可能年齢」を選び、年齢の制限を決める
制限できる年齢は
「4才」～「19才（1才単位）」
「無制限（工場出荷時）」
(終わったら「元の画面」を押す)
- 「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める
制限できる金額は
「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」
「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限（工場出荷時）」
(終わったら「元の画面」を押す)
- 「暗証番号変更」を選び、決定を押す
新しい暗証番号を4桁で入力し、
決定を押す
1あ ～ 10記号
暗証番号を変更します。
暗証番号を入力してください。
入力がないと約10秒後に
「制限項目設定」の画面に戻ります。
(終わったら「元の画面」を押す)
- 「暗証番号削除」を選び、決定を押す
「はい」を選び、決定を押す
暗証番号削除
暗証番号を削除します。よろしいですか？
いいえ はい
視聴制限は、解除されます。
(終わったら「元の画面」を押す)

設定した年齢や購入金額を
超える番組を選ぶと
(1) 暗証番号の入力画面が
表示される。
暗証番号を入力してください。

(2) 1あ ～ 10記号を押して、
暗証番号を入力する。
(間違えた場合は12記号を押す)
(3) 番組が映る。
「視聴可能年齢」の場合は、
一度暗証番号を入力すると
電源を「切」にするまで、番組を
見ることができます。

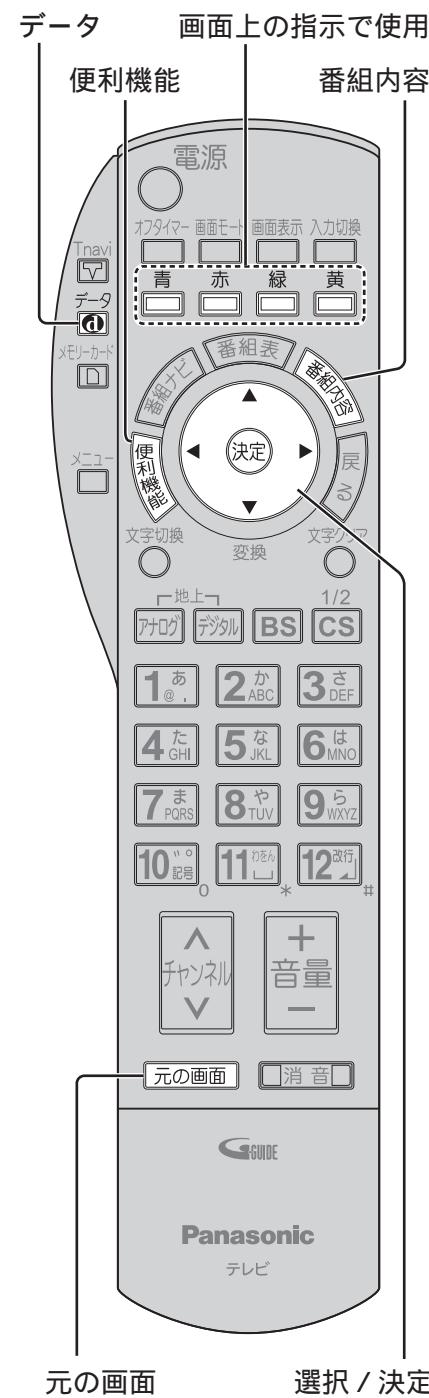
システム設定

データ放送を見る

データ放送

お好みページ

データ放送の番組では、データ放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。



データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに...
「番組内容」を押す

下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。
(アイコンが表示されない番組もあります)

データ

確認したら、再度 を押す。

1 デジタル放送を見ているときに...
「データ」ボタンを押す

情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定を押す

番組によりカラーボタンを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。お好みページへの登録の案内が出ることがあります。
(使い方は 17ページ)

デジタル放送に戻るときは
➡

お知らせ

データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。本機が電話回線を使用中(回線使用中ランプが赤点灯 17ページ)には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。独立データ放送は、 を押さずにご覧いただけます。(15ページ)
(例) BSデジタル放送の「NHKデータ1、2」)データ放送は、i.LINK機器以外では録画できません。

データ放送の画面上で、特に指示があつて操作したときに、「お好みページ」が本機に登録されます。
今後、そのようなデータ放送が徐々に開始される予定です。
(2005年4月現在)

まず、82ページの手順1、2で「メール / 情報」画面を出す

1 お好みページを選び、決定を押す

2 赤ボタンを押して、「データ放送」に切り換える

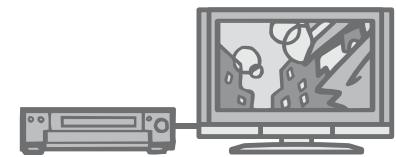
3 実行したい「タイトル」を選び、決定を押す

登録されている内容に従った動作が行われます。例えば
指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
インターネット上の(特殊な言語で構成された)ページを表示します。
Tナビの画面ではありません。(外枠が消えます)
(ブロードバンド環境のない場合は動作しません。)
Tナビと同じメッセージが表示されることがあります。
(17ページ Tnavi・プリンター編30ページ)
お好みページの削除設定
手順3で、「便利機能」ボタンを押す。
削除する場合は ▶で「削除」を選び、決定ボタンを押す。
データ放送からの指示で自動削除してもよい場合は、「削除許可設定」を ▶で「許可」にし、▶で「更新」を選び、決定ボタンを押す。

データ放送を見る

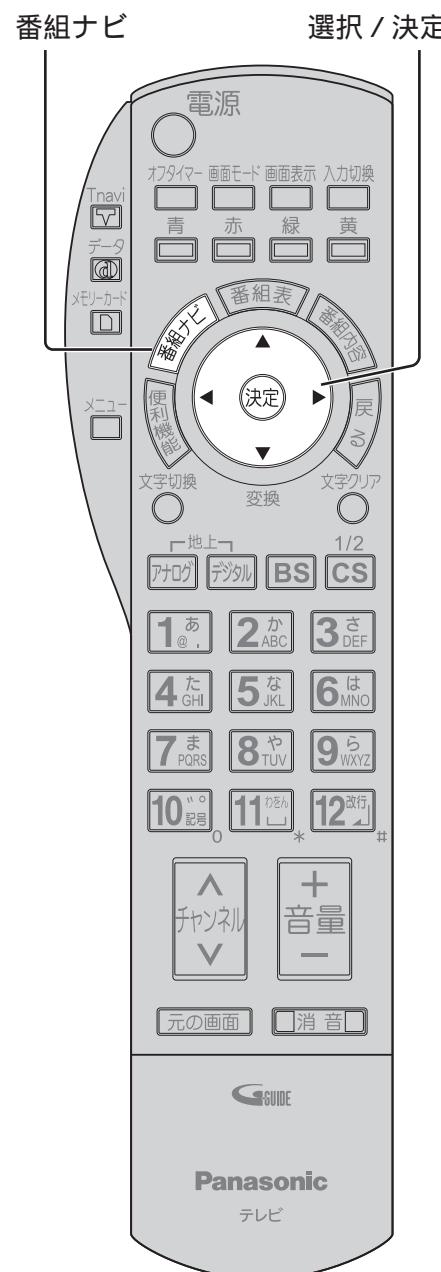
i.LINK対応 D-VHSビデオデッキなどを操作する

機器操作パネル



まず ご確認ください

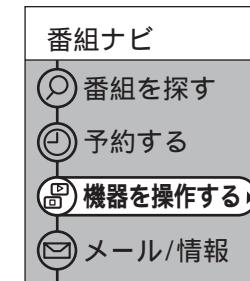
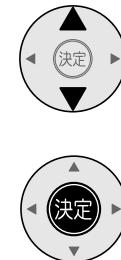
i.LINKの接続と設定は
お済みですか?
(☞121~123ページ)



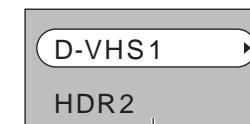
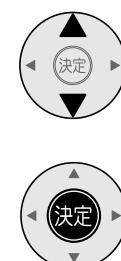
1 「番組ナビ」を押す



2 「機器を操作する」を選び、決定を押す



3 操作する機器を選び、決定を押す



i.LINK接続設定
(☞122ページ)で
「使用」を「する」に
した機器名を表示。

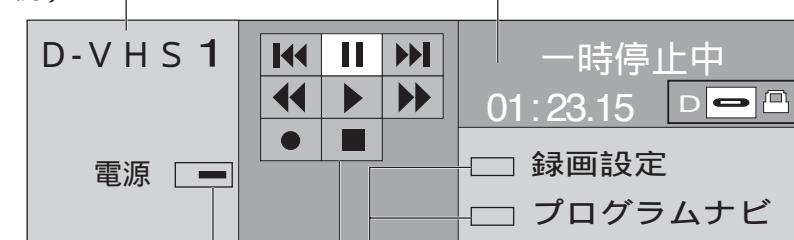
(右ページへ続く☞)

画面の
操作パネルで当社製
D-VHSなどを
操作する

機器操作パネル

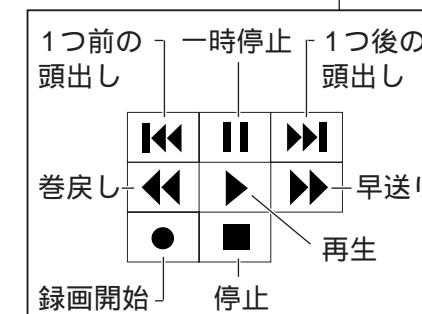
4 画面に表示された機器操作パネルで
操作したい機能を選び、決定を押す

操作パネル
(D-VHSの例)

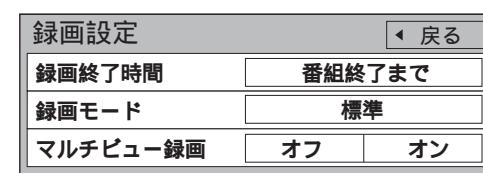


電源「切」「入」
「入」になると、赤色表示。

選んで決定すると、下欄のようなパネルを表示します。
(D-VHSの機種によっては表示される場合があります)



録画設定について(D-VHSの場合)



プログラムナビについて



お知らせ

地上アナログ放送は、操作パネルでは録画できません。
2画面のときは操作パネルから録画操作はできません。

2画面のときの再生は常に左画面になります。

予約中の機器や、1台のi.LINK機器で録画中に別のi.LINK機器の操作パネルは表示できません。

i.LINK機器の取扱説明書もお読みください。

i.LINK機器の操作中は、本機の機能が一部使用できなくなります。

HDRは、ハードディスクビデオレコーダーの略称です。

(i.LINK対応のHDRは2005年4月現在、生産終了しています)

D-VHSビデオデッキなどを操作する

SDメモリーカードを使う



動画の録画、再生とコピー制御について

本機にSDメモリーカードを装着することで、テレビ放送の番組を録画したり再生することができます。本機で再生できる動画はSD-Video規格 Ver1.2に対応したMPEG4¹(ASF形式)のファイルです。

1 MPEG Motion Picture Expert Groupとはカラー動画像のフォーマットの名称です。MPEG4はASF(Advanced Systems Format)形式で記録されます。

デジタル放送には「1回だけ録画可能」²のコピー制御信号が加えられます。
(ただし、実際の運用は個々の放送局が判断します)

2「デジタル1 COPY」や「一世代のみコピー可」などとも呼ばれています。(2004年4月から)

本機で録画できるテレビ放送は、地上アナログ放送と「1回だけ録画可能」²のコピー制御信号が加えられたデジタル放送および、コピー制御信号が加えられていないデジタル放送です。
(ラジオ放送やデータ放送は記録できません)

本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組を他の機器で再生する場合は、CPRM方式に対応していない機器では再生できません。

本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組の2世代コピーはできません。
CPRM方式で録画できる番組数は最大99番組までです。

静止画の再生について

本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された静止画を見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。

DCF規格 [Design rule for Camera File system]：電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格]の画像データに限ります。(当社製のデジタルカメラ「LUMIX」など現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものがDCF規格を採用しています)

パソコンで編集したデータも見ることができます

JPEG形式のファイルを見ることができます。

拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
静止画の画素数が $160 \times 120 \sim 2560 \times 1920$ (4,915,200画素)の画像データを表示できます。
同じファイル名があった場合や、DCF規格に準拠していない静止画、動画(MOTION JPEGなど)音声、JPEG形式以外の静止画(TIFF形式など)は表示できません。

パソコンでカードをフォーマットするときは、「FAT16」または「FAT12」でフォーマットしてください。

作成されたファイルについて

他機器で作成された動画や静止画ファイルは本機で正しく再生されない場合があります。また、本機で作成した動画ファイルも他機器で同様に正しく再生されない場合があります。

ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。

詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

SDメモリーカード(別売)について(☞76ページ)

24mm×32mm×2.1mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
miniSDTMカードを本機にて使用する場合は、専用のminiSDTMアダプターに必ず装着してご使用ください。

マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。

本機では1GB³までのSDメモリーカードを動作確認しています。

最新の情報は下記サポートサイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/tv> (2005年4月現在)

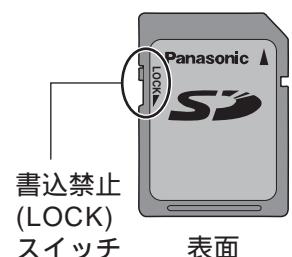
3 使用可能領域は少なくなります。

プロテクトについて

スイッチを「LOCK」側にすると、書き込みや消去ができなくなります。

本製品は、MPEG-4特許プールライセンスに関し、以下の行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

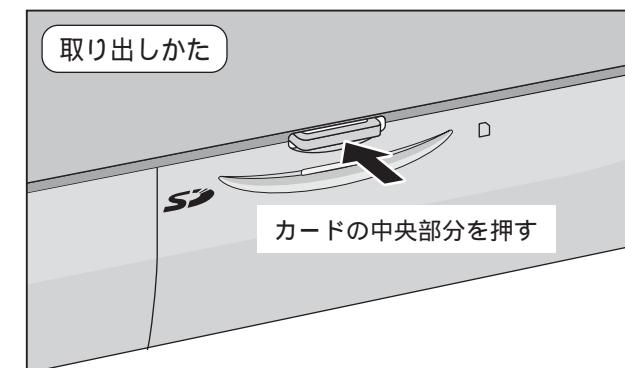
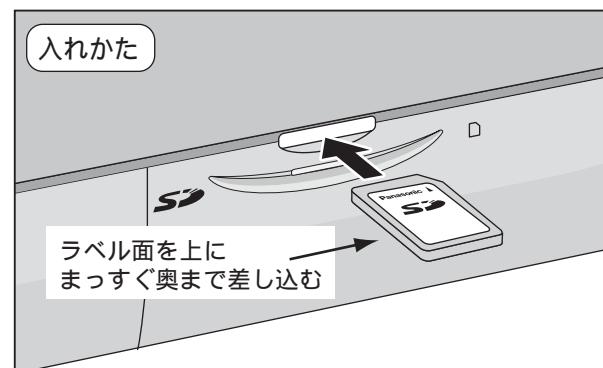
画像情報をMPEG-4ビデオ規格に準拠して(「MPEG-4ビデオ」)エンコードすること。
個人使用として記録されたMPEG-4ビデオ及び/又はライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。
詳細については <http://www.mpegla.com> をご参照ください。



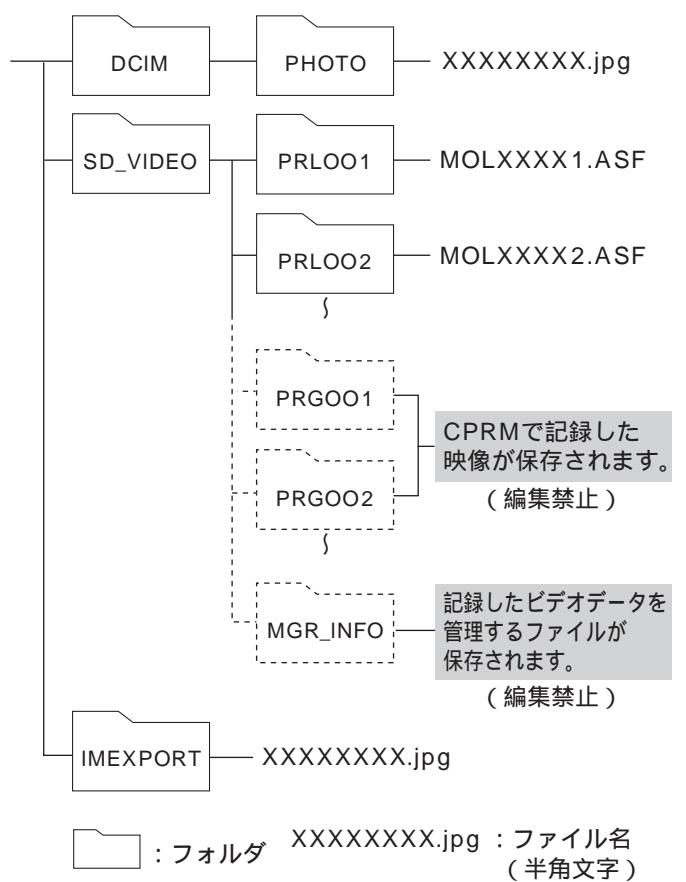
SDメモリーカードの出し入れ

本編72ページ~81ページおよび、Tナビ・プリンター編26、27ページの操作中は、電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。データが破壊されたり、本体が正常に動作しなくなる場合があります。

miniSDTMカードを使用の場合はアダプターごと出し入れしてください。カードが認識されません。SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。



フォルダ構造について(フォルダ(ディレクトリー)構造の例)



[DCIM] : JPEG形式(XXXXXXX.jpgなど)
で記録された静止画

[SD_VIDEO] : MPEG4(ASF)形式
(MOLXXXX1.ASFなど)で
記録された動画

本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。

ファイル名やフォルダ名を変更すると、本機で使えなくなる場合があります。

ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

ファイルやフォルダの数が2000以下でのご使用をおおすすめします。それ以上の場合は数分以上の時間がかかることがあります。

お願い

ファイル名は編集しないでください。
PRGフォルダにはCPRMで記録した映像が保存されます。このフォルダとフォルダ内のファイルは編集しないでください。

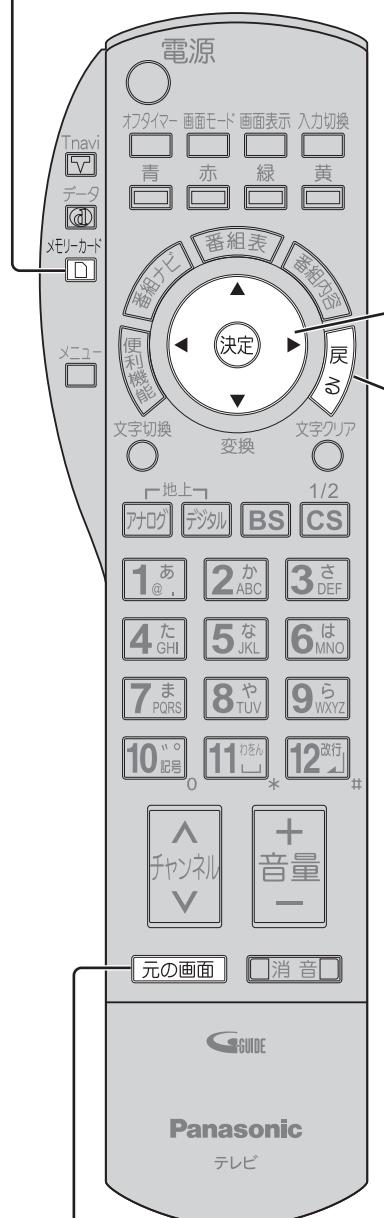
MGR_INFOフォルダにはビデオデータの管理ファイルが保存されます。
このフォルダ内のファイルは編集しないでください。



録画予約をするときは(☞42~47ページ)

今、見ているテレビ放送の番組をすぐに録画できます。(1画面で見ているときのみ)
SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側になっていると録画できません。(☞70ページ右図)

メモリーカード 選択 / 決定

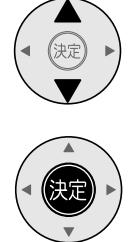


1 SDメモリーカードを挿入する(☞71ページ)

2 メモリーカードボタンを押す

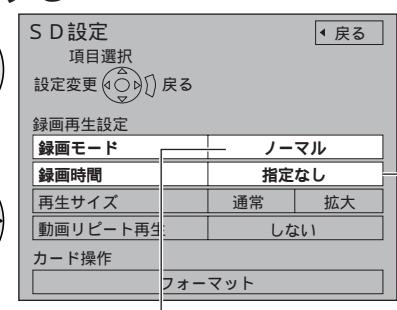
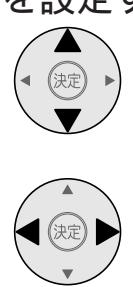


3 「SD設定」を選び、決定を押す



「SD設定」が必要でない場合は手順6に進む

4 「録画モード」および「録画時間」を設定する



「エクストラファイン」「スーパーファイン」「ファイン」「ノーマル」「エコノミー」から選ぶ

「指定なし」でSDメモリーカードの残容量がなくなるまで録画」「5分」「10分」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」から選ぶ
SDメモリーカード1枚あたりの録画時間の目安は(☞76ページ)

5 設定が終わったら「戻る」を押す



(右ページへ続く☞)

SD今すぐ録画

6 録画したいチャンネルを視聴中に「SD今すぐ録画」を選び、決定を押す

録画が始まります

録画中は録画インジケーターが青色に点灯します。(☞17ページ)
録画中にチャンネルを変えて、録画開始時のチャンネルが録画されます。リモコンで電源を「切」にしても録画は継続されます。

SDメモリーカードの記録残量が不足しているとき、または録画時間を「指定なし」に設定しているときは、録画確認画面が表示されます。

(記録残量が不足しているとき) (録画時間が「指定なし」のとき)

「はい」を選び決定を押す
そのまま録画が始まる。
「いいえ」を選び決定を押す
手順3から「SD設定」を選び、「録画モード」および「録画時間」を再設定してください。

お知らせ

記録される音声はモノラルになります。(音声圧縮方式:「G.726」準拠)

二重音声を「主+副」で視聴中は、「主」で記録されます。(☞44ページ)

時刻情報がないとき(デジタル放送が受信できない場合)録画ファイルに日付(2000/01/01)で書き込まれます。
録画実行中にSDメモリーカードの残容量がなくなると、録画は停止します。

録画実行中はモニター出力端子からの出力は、録画番組が出力されます。

2画面表示中は録画できません。

録画停止後、次の録画まで約10秒間録画されない場合があります。

外部入力からの録画はできません。

録画モードによる録画の画質と録画できる時間は以下のようにになります。

画質	高	エクストラファイン	スーパーファイン	ファイン	ノーマル	エコノミー	低
時間	短						長

(録画モードによる音質は変わりません)

番組を録画する前に、各録画モードでお試しください。

録画の停止後に再度録画すると、別ファイルとして保存されます。

本機の「エクストラファイン」「スーパーファイン」で記録したMPEG4動画の、本機以外での再生は保証いたしません。
アンテナからの受信状況が悪いときは、SDメモリーカードへの録画が正常にできない場合や録画が停止する場合があります。
録画制限のある番組は録画できません。

お願い

録画実行中は本体の電源を「切」にしたり、SDメモリーカードを抜いたりしないでください。
(録画中のファイルが再生不能になります)

録画を止めるときは

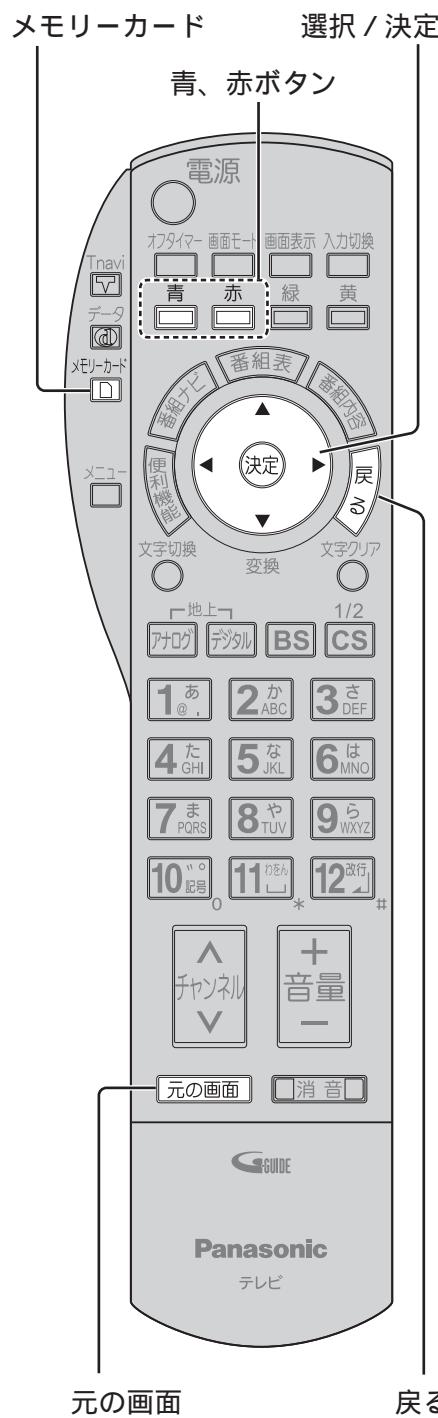
① メモリーカードボタンを押す

② 「SD録画停止」を選び、決定を押す

SDメモリーカードを抜くとき

① 「元の画面」ボタンを押す。(テレビ画面に戻る)

② SDメモリーカードを押して、抜く。



1 SDメモリーカードを挿入する
(71ページ)

2 メモリーカードボタンを押す
メモリーカード

3 「SD設定」を選び、決定を押す

「SD設定」が必要でない場合は手順6に進む

4 「再生サイズ」および「動画リピート
再生」を選び、設定する

「通常」「拡大」から選ぶ
録画モードによって再生サイズが
変わります。
「しない」「1ファイル」「全ファイル」
から選ぶ

5 設定が終わったら
「戻る」を押す

(右ページへ続く

動画一覧

6 「動画一覧」を選び、決定を押す

記録されている動画の総枚数

カーソル位置の動画の情報

名前 : 画像番号またはファ
イル名(先頭から半角
で8文字)

日付 : SDメモリーカードに
録画された日

プロジェクト: ファイルの保護(ON)
/解除(OFF)

録画時間: 選んでいる動画の記録時間を表示。

: エラーがあるときに表示
(音声の再生ができないファイル)

操作について



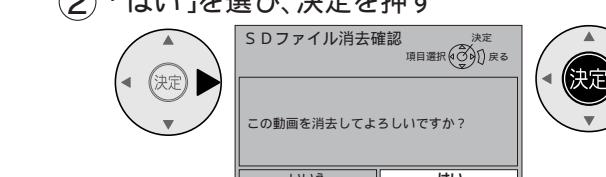
動画再生画面を表示中はモニター出力端子、
i.LINK端子、デジタル音声出力(光)端子からの
信号出力は停止します。

動画ファイルを保護(プロジェクト「ON」)したいとき

青 (青ボタン)を押す 再度、押すと解除(OFF)します

動画ファイルを消去したいとき

- ① (赤ボタン)を押す
- ② 「はい」を選び、決定を押す



消去中はSDメモリーカードを抜かないでください。

元のテレビ画面に戻す → (元の画面) を押す

- ③ 動画ファイルの消去が終わり、ファイル消去完了
画面が表示されたら、決定を押す

SDメモリーカードを抜くとき

- ① (元の画面) を押す。(テレビ画面に戻る)
- ② SDメモリーカードを押して、抜く。

7 再生したい動画を選び、決定を押す

選択している動画
(▲▼◀▶でカーソル移動)
スクロールバー
次ページにも動画がある
ときは黄色表示
(▲▼でページ移動)
エラー表示(読み込めない動画など)
動画の情報欄に「表示不可」を表示します

録画時の画面の横縦比

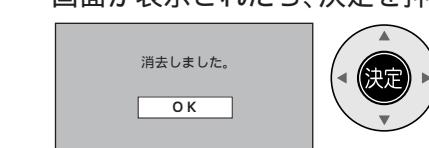
通常モード

4:3の映像は4:3映像のまま録画されます。
16:9の映像は上下に帯の付いた映像で録画されます。

サイドカット時

16:9の525p(480p) 525i(480i)映像は
上下に帯の付いた映像で録画され、それ以外はサイ
ドカットされ4:3映像で録画されます。

- ③ 動画ファイルの消去が終わり、ファイル消去完了
画面が表示されたら、決定を押す

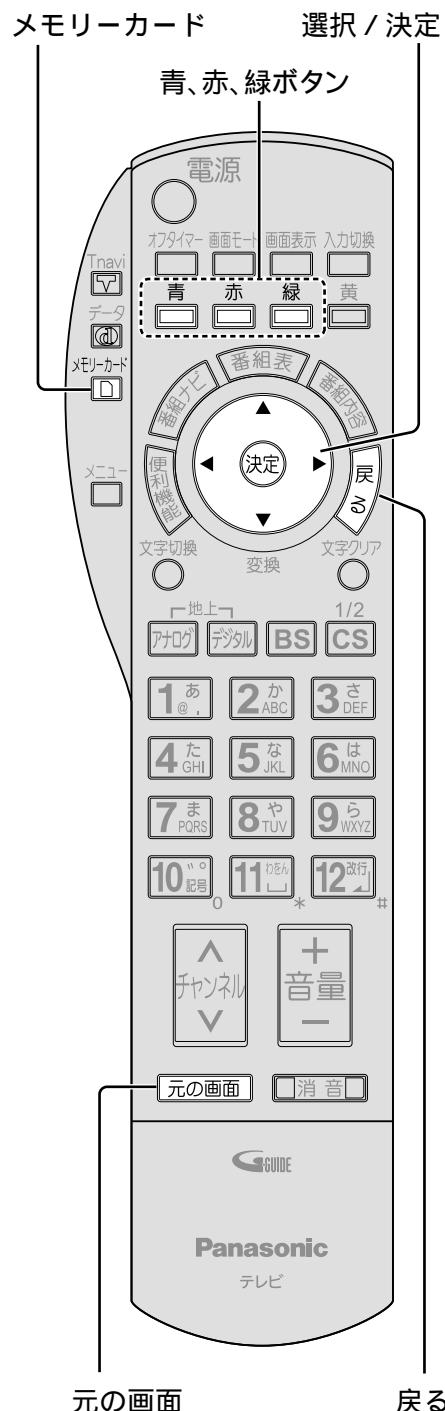


SDメモリーカードの静止画を見る

マルチ表示



録画中は、操作できません。
Tナビ中の操作は
「T navi・プリンター編」
をご覧ください。
音楽や音声など、音の再
生はできません。
DCF規格に準拠していない
静止画は再生できません。
静止画は録画できません。
(モニター出力端子から
出力されません。)



1 SDメモリーカードを挿入する
(☞ 71ページ)

2 メモリーカードボタンを押す
メモリーカード

3 「静止画一覧」を選び、決定を押す

4 表示方法を選び、決定を押す

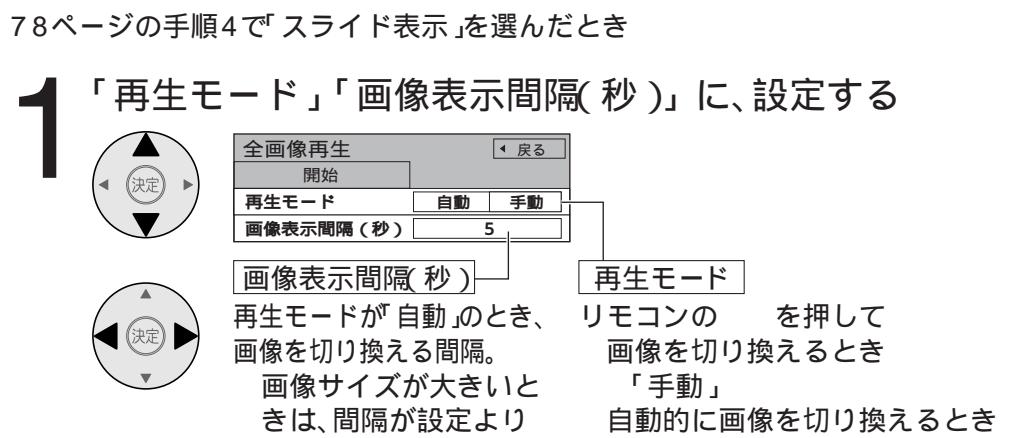
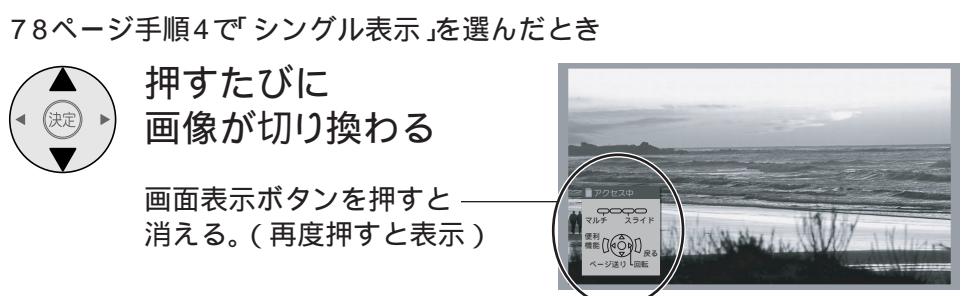
SDメモリーカードの全フォルダ内を探し、本機で表示可能な
静止画を表示します。
ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることが
あります。



SDメモリー カードの 静止画表示方法を選ぶ

シングル表示 スライド表示

SDメモリーカードの
画像を
1枚ずつ見る
シングル表示



DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ
(デジタルカメラがサポートしている場合)



止めるとき → 決定ボタンを押す。

止めた後に再開するとき → を押す。

終了するとき → を押す。

SDメモリーカードの
画像を
連続して見る
スライド表示

写真現像店などに出す
プリント枚数設定
DPOF設定



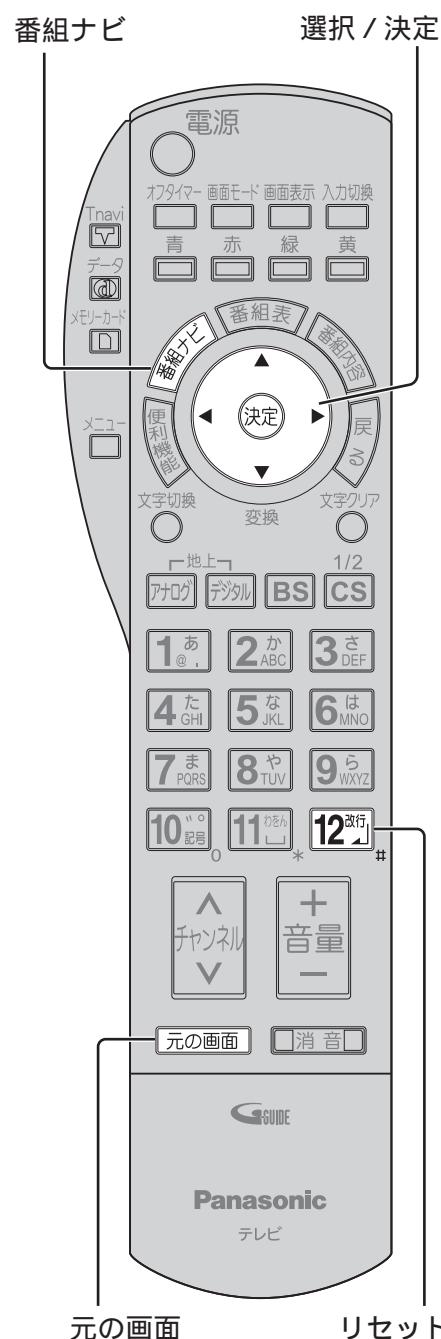
いろいろな情報を見る

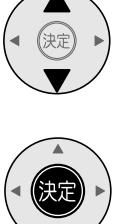
放送メール

購入記録

購入記録送信結果

双向通信一覧



- 1 「番組ナビ」を押す**
- 
- 番組ナビ
- 未読の放送メールがある場合、オレンジ色になります
- 番組ナビ
番組を探す
予約する
機器を操作する
メール/情報
- 2 「メール/情報」を押す、決定を押す**
- 
- 番組ナビ
番組を探す
予約する
機器を操作する
メール/情報
- (右ページへ続く)

- デジタル放送局や本機からのお知らせや情報を見る
- 放送メール
インターネットメールではありません。
- 有料番組(ペイ・パー・ビュー)の購入記録を確認する
- 購入記録
- データ放送で回線を使用した履歴などを確認する
- 購入記録送信結果
- 双向通信の結果一覧を見る
- 双向通信一覧

- 3 「放送メール」を選び、決定を押す**
- 
- 放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双向通信一覧
- 4 確認したいメールを選び、決定を押す**
- 
- 既読 BS メールタイトル1
既読 BS メールタイトル2
既読 BS メールタイトル3
未読 CS1 メールタイトル4
未読 CS2 メールタイトル5
未読 地上D メールタイトル6
- 3 「購入記録」を選び、決定を押す**
- 
- 放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双向通信一覧
B-CASカード
- 表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。
- 3 「購入記録送信結果」を選び、決定を押す**
- 
- 放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双向通信一覧
B-CASカード
- 3 「双向通信一覧」を選び、決定を押す**
- 
- 放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双向通信一覧
B-CASカード

放送メールには、放送局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

メールの内容が表示される
メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。(☞ 114ページ)

(終わったら「元の画面」を押す)

購入した番組が表示される

	12月12日(水)からの累計金額	3800円
CS1 777	12月18日(木) 9:15~10:55	ボランティア W杯サッカーボランティア 1000円
CS2 112	12月17日(水) 10:15~10:45	C.Gアニメーションコンテスト 500円
CS3 105	12月16日(火) 9:30~10:55	W杯モード大会 予選通過速報 300円
BS 101	12月16日(火) 9:30~10:55	W杯エアリアル大会 名場面・珍場面 500円
BS 155	12月16日(火) 9:15~9:55	

累計金額をリセットする(0円に戻す)には
→ (1) **12** 改行 を押して、リセット画面を表示する。
(2) ▲▼で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

最新の送信記録が表示される

購入記録送信結果	
番組の購入記録を送信しました。	送信
カスタマーセンターとの通信に成功しました。	

前回の送信結果を表示 (終わったら「元の画面」を押す)

一覧が表示される

双向通信一覧	
通信開始時刻	電話番号
12月15日(木) 10:15	123456*****
12月14日(水) 10:15	123456*****
12月13日(火) 10:15	123456*****
12月12日(月) 10:15	123456*****

(空白)は、成功電話番号の上6桁を表示

(終わったら「元の画面」を押す)

いろいろな情報を見る

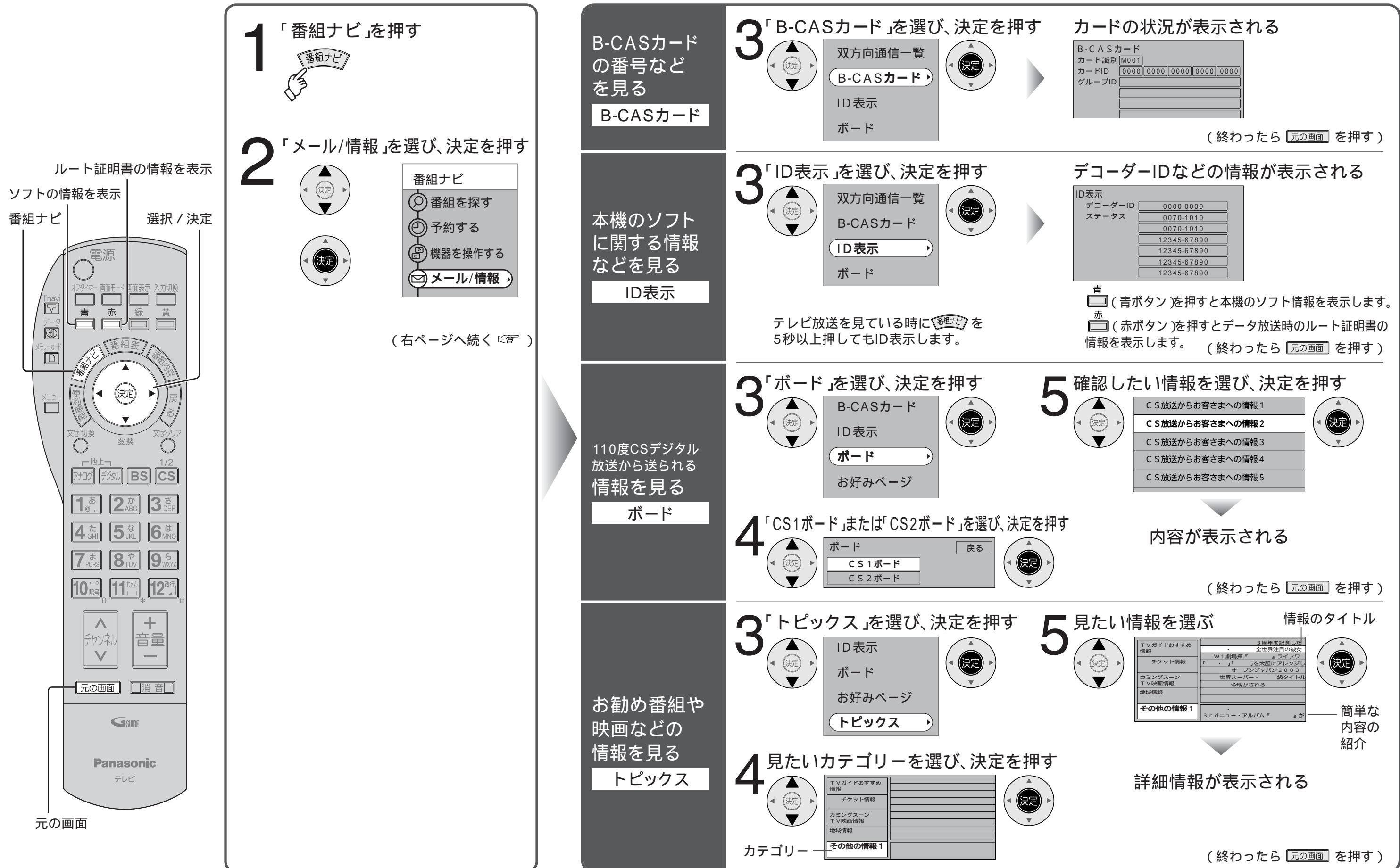
いろいろな情報を見る (つづき)

B-CASカード

ID表示

ボード

トピックス



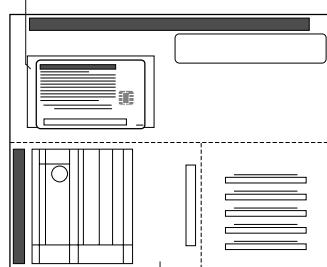
B-CASカードの挿入

カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。挿入しないとデジタル放送が映りません。「使用許諾約款」を、よくお読みください。

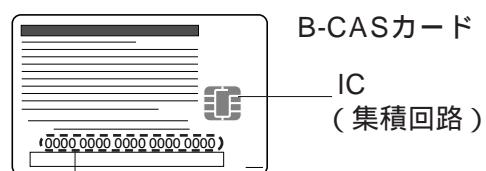
BS / 地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。



ユーザー登録はがき
はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）



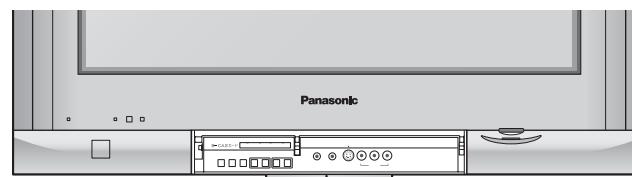
B-CASカード番号
有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

B-CASカード取り扱い上の留意点
折り曲げたり、変形させない。
重いものを置いたり踏みつけたりしない。
水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
IC（集積回路）部には手をふれない。
分解加工は行わない。

B-CASカードについてのお問い合わせ（紛失時など）は
(株)ビーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る

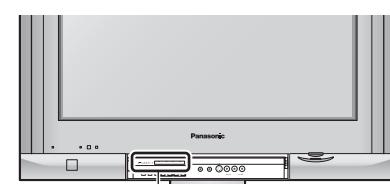
2 前面の扉を開ける



開けかた

「引-開」部の下側を持ち上げる。

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める



B-CASカード
絵柄表示面を上に。

B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

B-CASカードのテストをするときは
(☞ 110ページ)

B-CASカードを抜くとき

➡ (1) 本体の電源ボタンを「切」にする。
(2) ゆっくりとB-CASカードを抜く。

B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 146ページ）
B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。
(☞ 110ページ)

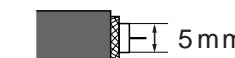
アンテナ線の接続

アンテナ線の種類

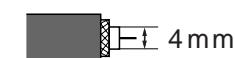
2種類のF型接栓(4C、5C)を付属しています。同軸ケーブルの太さに合うF型接栓(付属)をご使用ください。

線の太さ

5Cタイプ



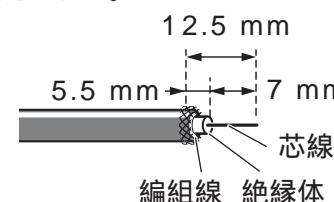
4Cタイプ



地上アナログアンテナ用のF型接栓（付属）を取り付ける

ケーブルの太さに応じたF型接栓をご使用ください。

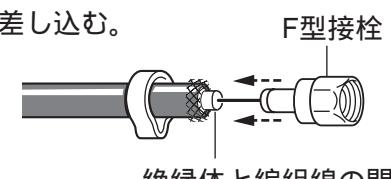
①先端を処理する。



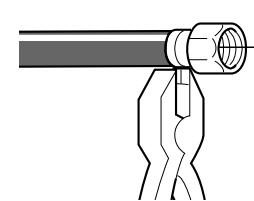
②リングを通す。



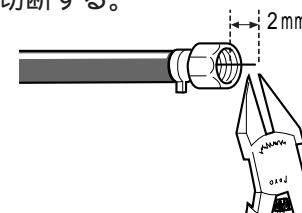
③接栓を差し込む。



④リングをはさんで、しめつける。



⑤芯線を切断する。



芯線処理のご注意



芯線が約2mm出ている



芯線が曲がっている



芯線が短い



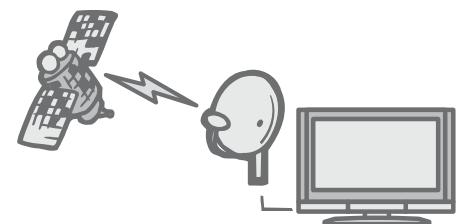
芯線が長い

（接触不良や本機の端子部を破損する原因となります）

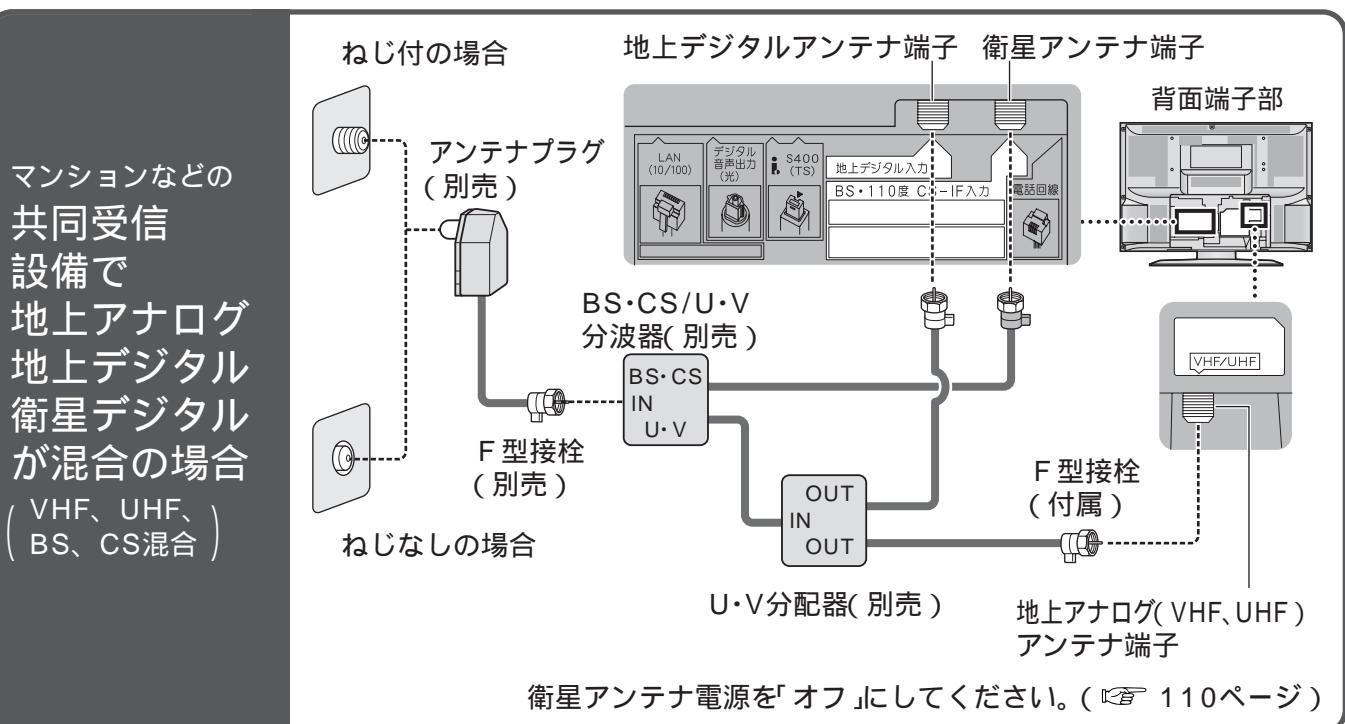
衛星デジタルや地上デジタルのアンテナ線も同様の手順で加工してください。

平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
また、アンテナ線の接続には必ず付属のF型接栓をお使いください。
ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。

アンテナ線の接続(つづき)



端子カバーの取り外し、取り付けは(☞ 13ページ)



地上デジタル放送について

放送開始と放送エリア

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、國の方針として決定されています。

地上デジタル放送は現在の地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で開始されますので、受信エリアは限定されます。

受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。

専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。

受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。

放送出力が増大された場合に、受信設備(ブースターなど)の再調整、変更が必要になる場合があります。

衛星(BS・110度CS)放送について

衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や分配が行われている場合、1つの機器からのみ電源が供給されるように接続設定する必要があります。複数のテレビやチューナーをお使いの場合は、特にご注意ください。本機での設定は(☞ 110ページ)

既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。

本機の衛星アンテナ端子へは、ビデオデッキを経由せず、直接に接続してください。ビデオデッキとの分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

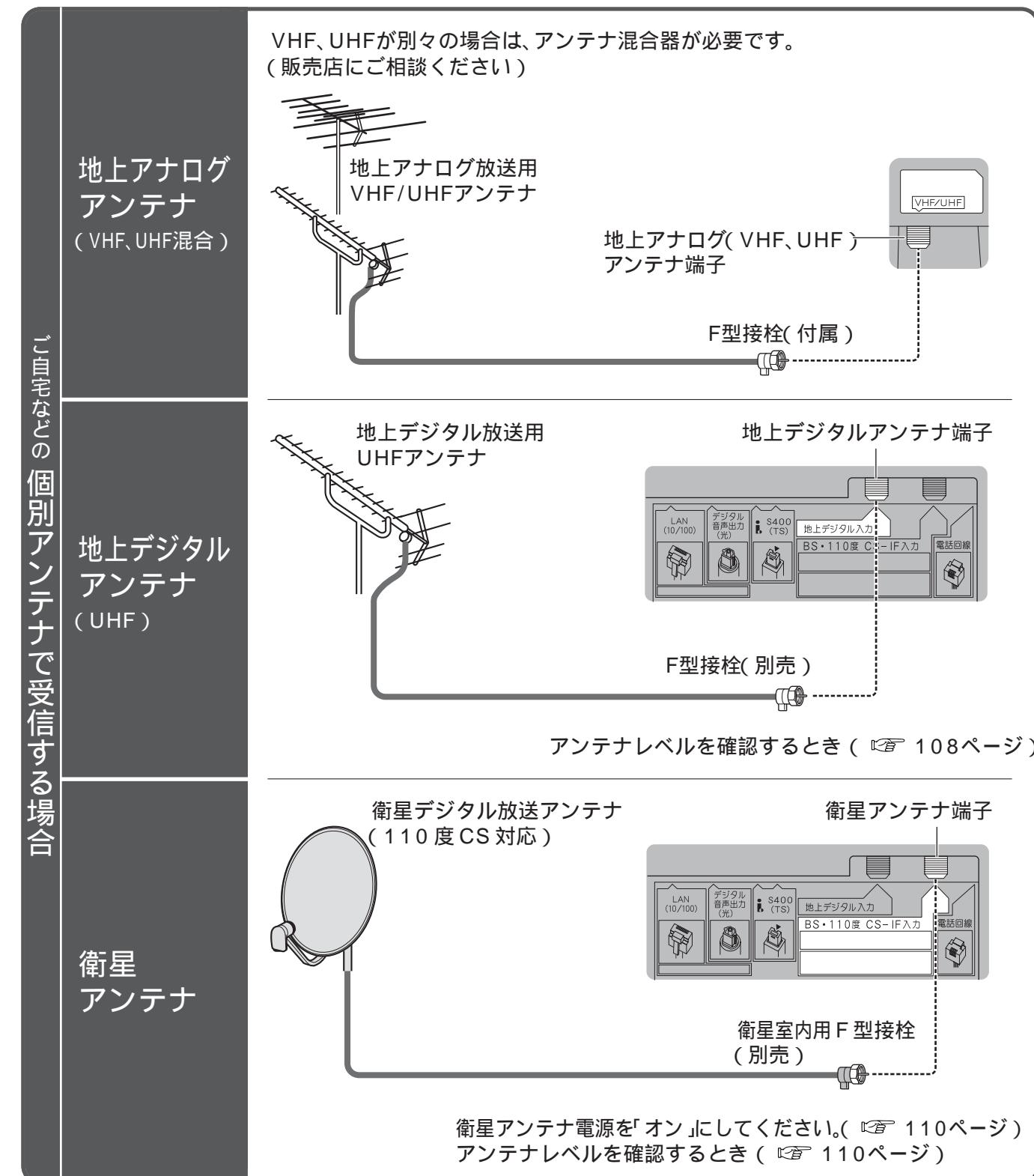
ケーブルテレビ(CATV)を受信する場合

ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。

さらにスクランブル放送(有料)はアダプター(ホームターミナル)が必要です。

詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。

地上デジタル放送がケーブルテレビで配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。(☞ 96ページ)



お知らせ

本機には、3つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。電波が強すぎて映像が不安定になる場合は、アッテネーターを「オン」にしてください。(☞ 108ページ) 映像や音声が乱れる場合は、お求めの販売店にご相談ください。

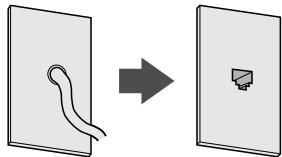
電話回線の接続

有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

まず、電話回線コンセントを確認してください

モジュラーコンセントでない場合は工事が必要です。

例: 埋め込み型プレートのとき



工事をされる場合は

電話回線に関する工事は資格を受けた人(工事担任者)でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

接続するときは

電話回線コンセント

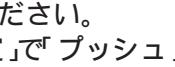
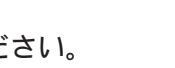
または

モジュラーケーブル(付属)

ご注意

電話用のモジュラーケーブルを、LAN(10/100)端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

背面端子部



ADSL接続の場合
スプリッター
モジュラーケーブル(電話機に付属のもの)

電話機
モジュラーケーブル(電話機に付属のもの)

モジュラーケーブル(電話機に付属のもの)

モジュラーケーブル(電話機に付属のもの)

モジュラーケーブル(電話機に付属のもの)

モジュラーケーブル(電話機に付属のもの)

モジュラーケーブル(電話機に付属のもの)

モジュラーケーブル(電話機に付属のもの)

接続上のお願い

モジュラーケーブルについて

本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。

1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラーケーブルをご使用ください。

モジュラーケーブルについて

設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。

付属品(10m)で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。

ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。(☞ 112ページ)

かんたん設置設定

まず

ご確認ください

アンテナの接続はお済みですか?

(☞ 87ページ)

B-CASカードは挿入されていますか?

(☞ 86ページ)

電話回線の接続はお済みですか?

(☞ 左ページ)

リモコンの電池は入っていますか?

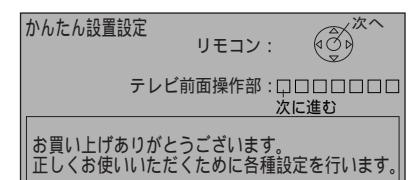
(☞ 12ページ)

ご購入後初めて電源を入れたときは
画面の指示に従って、設置設定を行って
ください

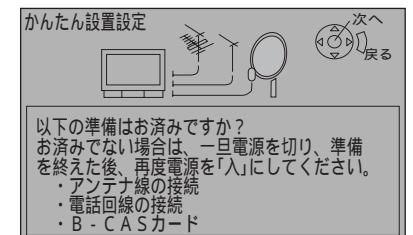
引っ越しなどでやり直すときは(☞ 99ページ)



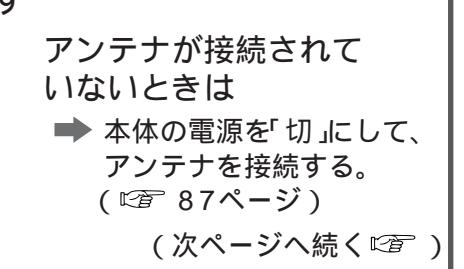
1 本体の電源を入れる



2 決定を押す

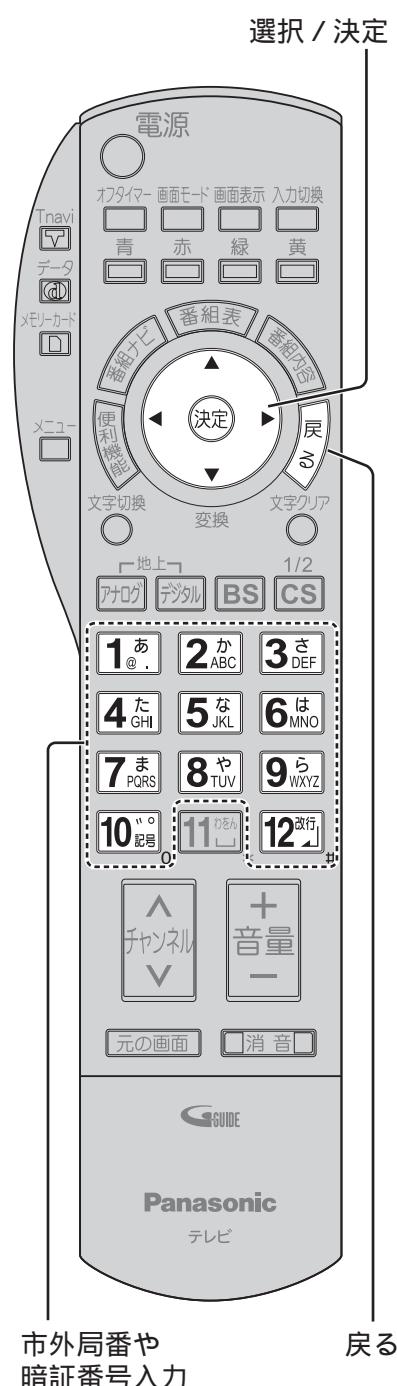
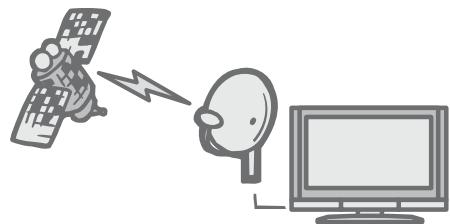


3 アンテナを接続済のときは
決定を押す



「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。
終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置
設定」の画面が表示されることがあります。

かんたん設置設定(つづき)



4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す

かんたん設置設定 ①~⑩ 番号入力 # 1文字削除 次へ 戻る
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
100-0011

数字「0」は、10^{記号}を押します。
画面の「#」は、12^{改行}のことです。
間違えたときは→12^{改行}を押す。

5 お住まいの都道府県を選び、決定を押す

かんたん設置設定 県域選択 次へ 戻る
お住まいの都道府県を選択してください。データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
県域設定 東京都(島部除く)

伊豆、小笠原諸島地域は「東京都島部」
南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島県島部」

6 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定を押す(一覧表 97ページ)

かんたん設置設定 ①~⑩ 番号入力 # 1文字削除 次へ 戻る
お住まいの市外局番を入力してください。地域に合った地上アナログチャンネル設定、地上アナログ放送と地上デジタル放送の番組データの受信を行つるために必要です。
03- - - -

間違えたときは→12^{改行}を押す。

ご購入後に初めて電源を入れられた場合は表示内容をご確認の上、決定ボタンを押してください。
メニューからかんたん設置を実行された場合は表示内容をご確認の上、「はい」を選び、決定ボタンを押してください。
「1111」と入力すると工場出荷時のチャンネル設定になり手順7へ。

(右ページへ続く 93)

7 正しく設定されていることを画面で確認し、終了を選んで決定を押す(97ページ手順8へ)

かんたん設置設定 1 / 3 決定
サーチ 修正 入替 終了 項目選択 決定
リモコン CH 表示 放送局名 GR
1 1 1 NHK総合東京 オン
2 14 14 MXテレビ オン
3 3 3 NHK教育東京 オン
4 4 4 日本テレビ オン
5 16 16 放送大学 オン
6 6 6 TBSテレビ オン
7 42 42 tvk オン
8 8 8 フジテレビ オン
9 46 46 千葉テレビ オン
10 10 10 テレビ朝日 オン
11 38 38 テレビ埼玉 オン
12 12 12 テレビ東京 オン

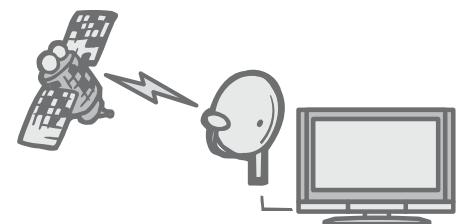
地上アナログ放送のチャンネルを確認する
受信チャンネルの確認

修正したいときは(共同受信でチャンネルがずれているときなど)
リモコンの行(CH、表示、放送局名、GR)を入れ替えることができます。
(100ページ)
「CH」「表示」「放送局名」「GR」の修正ができます。
(94ページ)
「受信できるチャンネルを探して自動的に追加します。

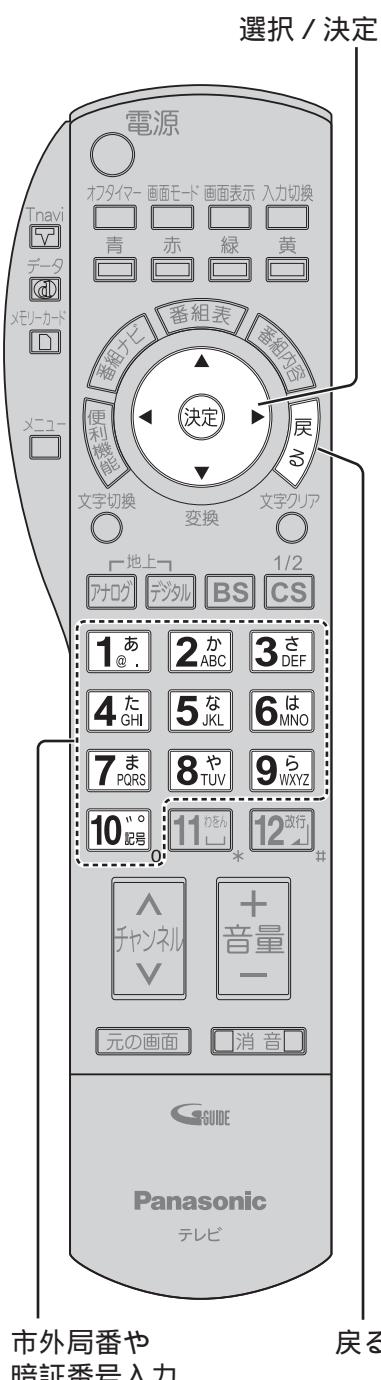
(次ページへ続く 94)

リモコン	CH	表示	放送局名	GR	リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	---	オン	予備5	52	スキップ0	---	オン
2	2	2	---	オン	予備6	62	スキップ0	---	オン
3	3	3	---	オン	予備7	C16	スキップ0	---	オン
4	4	4	---	オン	予備8	C22	スキップ0	---	オン
5	5	5	---	オン	予備9	C24	スキップ0	---	オン
6	6	6	---	オン	予備10	C25	スキップ0	---	オン
7	7	7	---	オン	予備11	C35	スキップ0	---	オン
8	8	8	---	オン	予備12	C36	スキップ0	---	オン
9	9	9	---	オン	予備13	C37	スキップ0	---	オン
10	10	10	---	オン	予備14	C38	スキップ0	---	オン
11	11	11	---	オン	予備15	C39	スキップ0	---	オン
12	12	12	---	オン	予備16	55	スキップ0	---	オン
予備1	13	スキップ0	---	オン	予備17	56	スキップ0	---	オン
予備2	38	スキップ0	---	オン	予備18	1	スキップ0	1	オン
予備3	48	スキップ0	---	オン	予備19	62	スキップ0	---	オン
予備4	50	スキップ0	---	オン	予備20	1	スキップ0	1	オン

かんたん設置設定(つづき)



前ページ手順7で
地上アナログ放送の
チャンネル設定を
修正したいときは



「CH」「表示」「放送局名」「GR」
個々に修正する

「修正」を選び、決定を押す



選択 / 決定

修正したい行(リモコン)を選ぶ



例 リモコン1の修正
リモコンの番号は修正できません

修正したい「CH」「表示」「放送
局名」「GR」のいずれかを選ぶ



例「表示」を選んだ場合

(右ページへ続く☞)

CHの修正

表示の修正

放送局名の
修正

GR
(ゴーストリダクション)
の修正

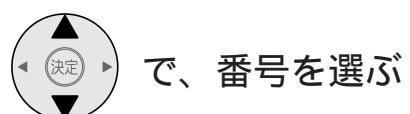
修正が終わったら

リモコンのチャンネルボタンに割りあてられたCH(チャンネル番号)を修正する
続けて他の「CH」も修正するときは、
を押して、選んでもできます。

1 ~ 62 C13 ~ C39 の順に変化。

→ 終わったら 戻る を押す

選局時、画面に表示されるチャンネル番号を修正する



続けて他の「表示」も修正するときは、
を押して、選んでもできます。

スキップ0 飛び越し 1 ~ 99 C13 ~ C39 の順に変化。
表示なし BS-1 ~ BS-15 VTR1 ~ VTR9 VTR

うまく受信できなかったチャンネルは「スキップ0」が
設定され、順送り選局時は飛び越し(スキップ)します。

→ 終わったら 戻る を押す

放送局名を修正する



続けて他の「放送局名」も修正するときは、
を押して、選んでもできます。

放送局コード(136ページ)を入力して修正するとき

(1)左記手順で「放送局名」の欄を選んだ後、決定を押す (2)放送局コードを入力する
(入力モードになります)



例:「0524」

数字選択 桁移動 テレビ東京

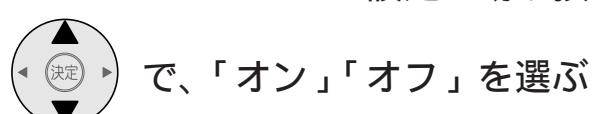
(3)入力したら、決定を押す



続けて他の「放送局名」も修正
するときは、を押して、
選んでもできます。

→ 終わったら 戻る を押す

GR(101ページ)の設定を切り換える



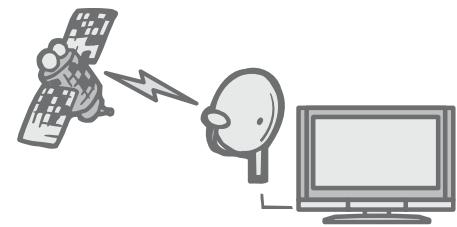
→ 終わったら 戻る を押す

「終了」を選び、決定を押す



(次ページへ続く☞)

かんたん設置設定(つづき)



地上デジタル放送について

物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13 ~ 62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

3桁チャンネル番号
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」~「103」の3つの放送を提供します。この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)

リモコンのチャンネルボタン
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁(上記の場合は「10」)は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。(本機はできる限り自動でこの割り当てを行います)

即ち、この場合であれば **10** を押すと、3桁チャンネル番号の「101」(その放送局の代表チャンネル)が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。(☞ 134ページ)

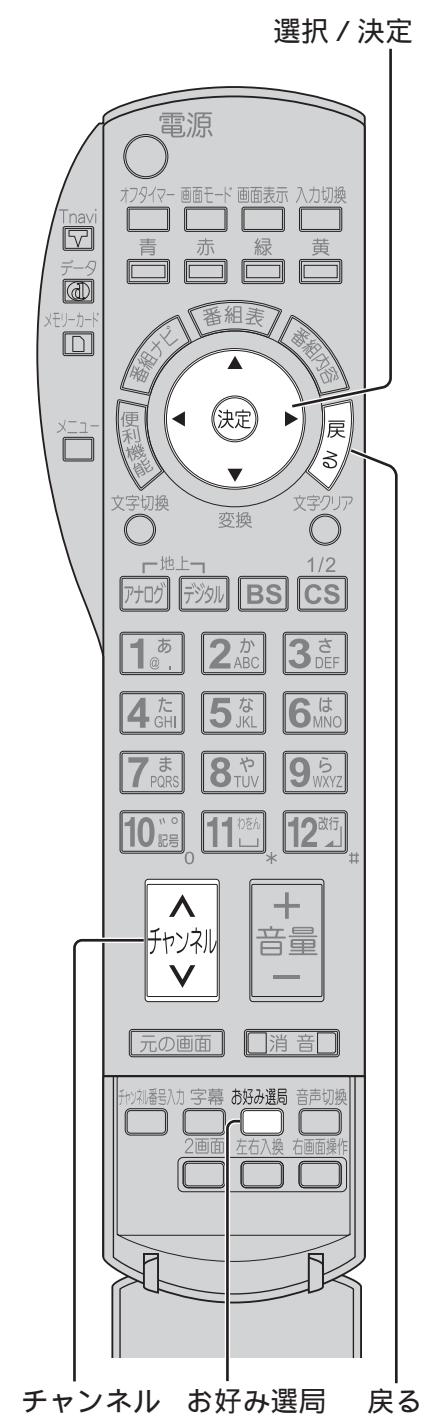
3桁チャンネル番号に枝番がつく場合
多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。

例:「011-0」「011-1」「011-2」

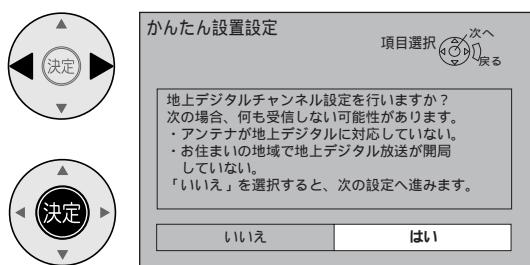
地上デジタル放送の送信状況が変わったとき放送メール(☞ 82ページ)で、「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」の通知が届くことがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正(☞ 104ページ)の「再スキャン」を実施してください。

実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。

代表チャンネル以外の選局
右の手順11の修正を選んで、お好み選局に代表チャンネル以外の放送を登録できます。また、お好み選局がない場合でも、**△** やチャンネル番号入力により、選局ができます。



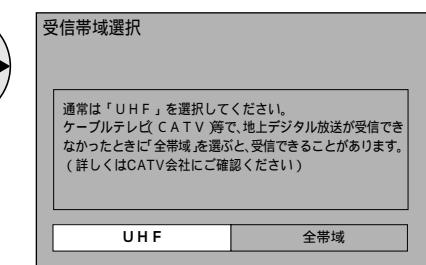
8 「はい」を選び、決定を押す



設定しないときは

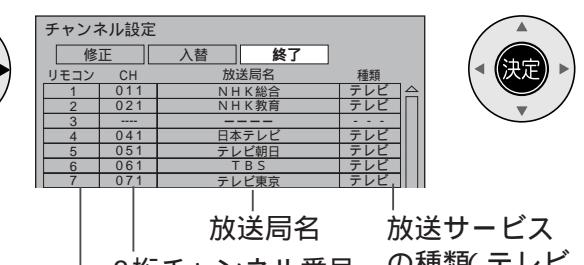
→「いいえ」を選び、決定ボタンを押し手順13へ

10 「受信帯域選択」で、「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す



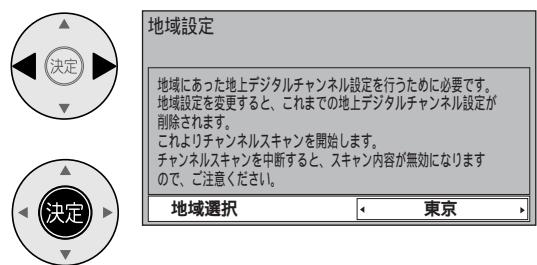
VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

11 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す



リモコンの選局ボタン
(13 ~ 36に設定されたチャンネルは、**△** や **□** で選べます)

9 お住まいの地域を選び、決定を押す



通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATVパススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。(VHF、UHF、C13 ~ C63の帯域をスキャンします)

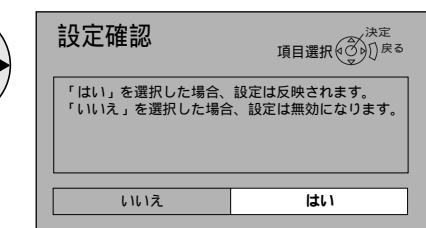
お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。

受信エリア外の場合などは受信できません(☞ 88ページ)

修正したいときは

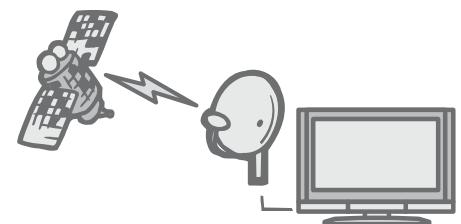
- (1) で「修正」を選び、決定ボタンを押す
- (2) で修正したい行(リモコン番号)を選び、
- (3) で「CH」の項目を選び、
で修正(変更)する。
- (4) 修正が終わったら **戻る** を押す。
- (5) 終了を選び、決定ボタンを押す。

12 「はい」を選び、決定を押す



(次ページへ続く☞)

かんたん設置設定(つづき)

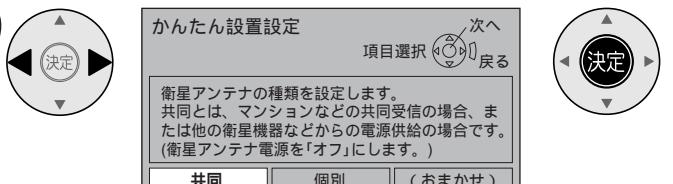


衛星アンテナの種類を設定する 衛星アンテナ設定

テレビを見ているとき おすすめ番組の開始を自動的に お知らせします おすすめ通知

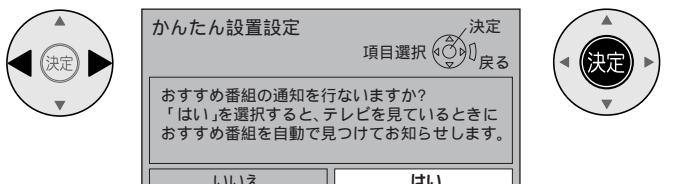
電話回線を 接続しているとき 電話回線が 正しく接続 されているか 確認する 電話テスト

13 衛星アンテナの種類(共同または個別)を選び、決定を押す



「共同」「個別」については(☞88、89ページ)
よくわからない場合には「おまかせ」に設定してください。
(衛星アンテナ電源が「オン」になります)

14 「はい」を選び、決定を押す

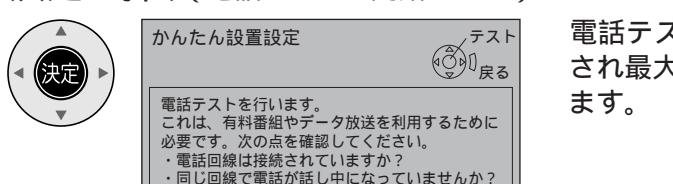


設定後でも、「番組開始時のおすすめ通知」と「選局操作時のおすすめ通知」の設定は可能です。(☞30ページ)
「はい」に設定した直後はおすすめ番組の通知はしません。
視聴状態にもよりますが、おすすめ通知するまで数日かかる場合があります。

お知らせ

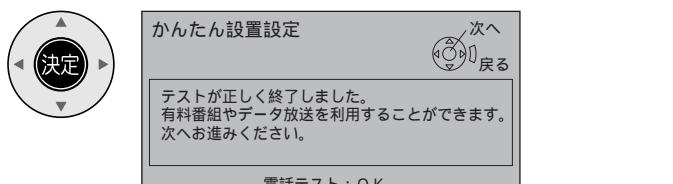
「おすすめ通知」はおすすめ番組機能の中の1つの設定です。
おすすめ番組機能を便利にお使いいただくには(☞28~33ページ)をご覧ください。

15 決定を押す(電話テストが開始される)



電話テストの画面が表示され最大約3分間かかります。

16 「OK」の表示を確認し、決定を押す



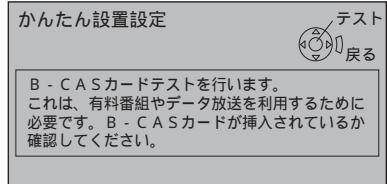
「NG」が出たときは

→そのまま決定を押して手順17に進み、手順20終了後に電話設定を行う。
(☞112ページ)

視聴者参加番組、番組単位で購入できる有料番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。このときは、「NG」が出ますが問題ありません。

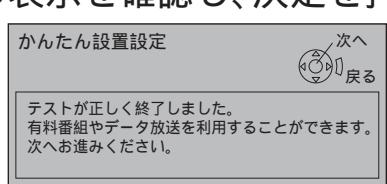
デジタル放送を見るために B-CASカードの動作を確認する B-CASカードテスト

17 決定を押す(B-CASカードテストが開始される)



B-CASカードテストを行ないます。
これは、有料番組やデータ放送を利用するためには必要です。B-CASカードが挿入されているか確認してください。

18 「OK」の表示を確認し、決定を押す

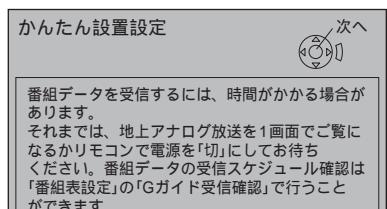


「NG」が出たときは
そのまま手順19に進み、手順20終了後にB-CASカードを正しく挿入(☞86ページ)
し、再テストを行う。
(☞110ページ)

「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

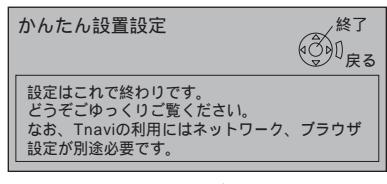
「かんたん設置設定」を終了する

19 番組表の注意事項を確認し、決定を押す



番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。
それまでは、地上アナログ放送を1画面でご覧になるリモコンで電源を「切」にしてお待ちください。番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の「Gガイド受信確認」で行なうことができます。

20 決定を押して、終了する



「衛星アンテナとの接続に不具合があります。」と表示された場合は、まず、衛星のアンテナ電源を「オフ」にしてみてください。(☞110ページ)
直らない場合はアンテナ線の接続(☞87ページ)をご確認ください。

実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

メニューから「かんたん設置設定」をする

- (1) メニューボタンを押す。
- (2) 「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
- (3) 「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
- (4) 92ページの手順4に続く。

メニューから一部の項目を設定する

- やり直したい項目を選ぶ。(☞100~113ページ)

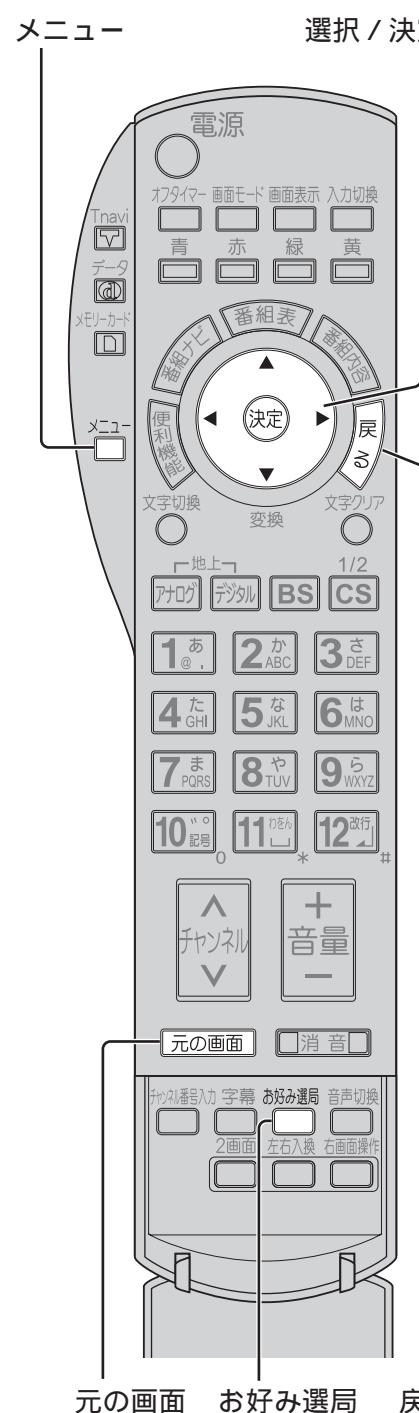
電源「入」で「かんたん設置設定」を最初からやり直すには(お買い上げ時の状態にしたいとき)

- (1) 上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順(1)~(4)を行う。
- (2) 92ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、決定ボタンを押す。
- (3) 確認の画面で「はい」を選び決定ボタンを押す。
- (4) 電源を「切」にし、再度「入」にする。(「かんたん設置設定」手順1の画面を表示)

リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

衛星デジタル放送のチャンネル修正

衛星デジタル放送のチャンネル設定について
BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。また、お好み選局の1ページ目に表示します。(同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します)



- 「メニュー」を押す
 - 「初期設定」を選び、決定を押す
 - 「設置設定」を選び、決定を押す
 - 「チャンネル設定」を選び、決定を押す
- 選択 / 決定
メニュー
電源
オフタイマー 画面モード 画面表示 入力切換
青 赤 緑 黄
番組表
番組検索
決定
戻る
便利機能
文字切換
変換
文字クリア
地上アナログ デジタル BS CS
1 あ 2 か 3 さ
4 た 5 な 6 は
7 ま 8 や 9 ら
10 ノ 11 りをひ 12 改行
1 あ 2 ABC 3 DEF
4 GHI 5 JKL 6 MNO
7 PQRS 8 TUV 9 WXYZ
10 ノ 11 りをひ 12 改行
△ メニュー
▲ チャンネル
▼ チャンネル
+ 音量
- 音量
元の画面 消音
2画面 左右入換 右画面操作
3画面 左右入換 右画面操作
元の画面 お好み選局 戻る
- (右ページへ続く ▶)

リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタルのチャンネルを変える

チャンネル設定
(デジタル放送)
(BS・CS1・CS2)

チャンネル設定(デジタル放送) チャンネル設定(お好み選局)

5 「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、決定を押す



地上デジタルのチャンネル修正は次ページへ

6 変えたい「CH」の項目に合わせる

衛星チャンネル設定 BS			
リモコン CH	種類	チャンネル名	
1 101	テレビ	NHK BS1	
2 102	テレビ	NHK BS2	
3 103	テレビ	NHK h	
4 141	テレビ	BS日テレ	
5 151	テレビ	BS朝日1	
6 161	テレビ	BS-iテレビ	

7 「CH」のチャンネル番号を変える

衛星チャンネル設定 BS			
リモコン CH	種類	チャンネル名	
1 101	テレビ	NHK BS1	
2 102	テレビ	NHK BS2	
3 103	テレビ	NHK h	
4 200	テレビ	スター・チャンネル	
5 151	テレビ	BS朝日1	
6 161	テレビ	BS-iテレビ	

リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
選局対象(▶ 62ページ)を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

(終わったら「元の画面」を押す)

1 登録したいチャンネルを受信中に

2 お好み選局 ▶ を3秒間押して「お好み設定」画面にする

2 お好みのチャンネルを登録するとき

お好み設定 BS 1 / 3ページ			2 / 3ページ			3 / 3ページ		
1 101	2 102	3 103	1 300	2 316	3 320	1 900	2 910	3 933
LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO
4 141	5 151	6 161	4 744	5 755	6 766	4 940	5 955	6 963
LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO
7 171	8 181	9 191	7 777	8 780	9 791	7	8	9 999
LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO
10 200	11 700	12 701	10 800	11 333	12 633	10	11	12
LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO



好み設定画面

受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
登録したチャンネルを削除するとき

で選び ▶ を1秒以上押す。

「表示範囲」や「探す範囲」などの指定で「好み」を選んだときには、「好み設定」画面に登録されている番組が対象になります。

(終わったら「元の画面」を押す)

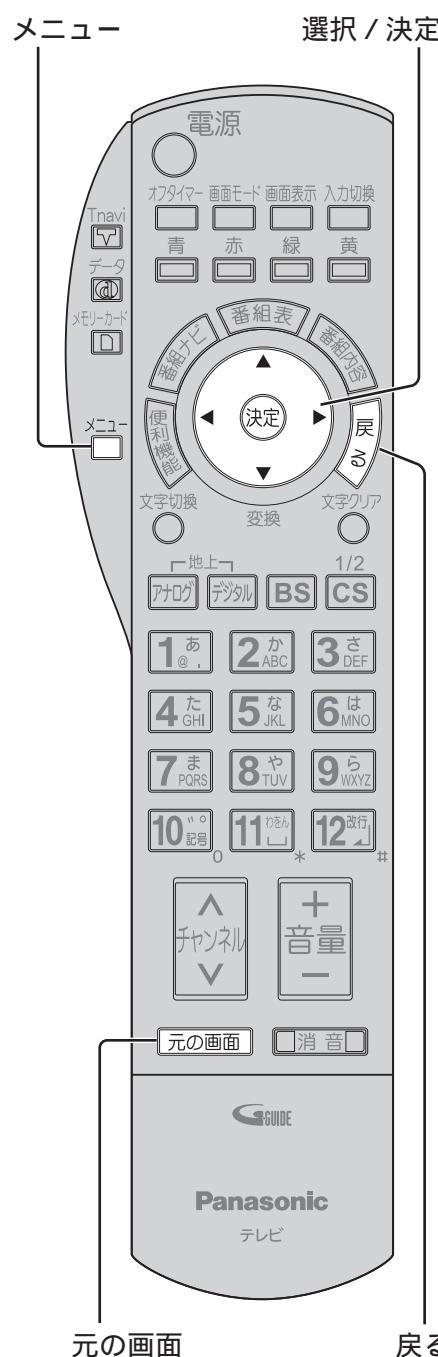
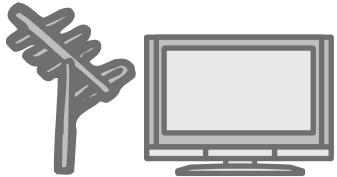
地上デジタル放送のチャンネル修正

地上デジタル放送の

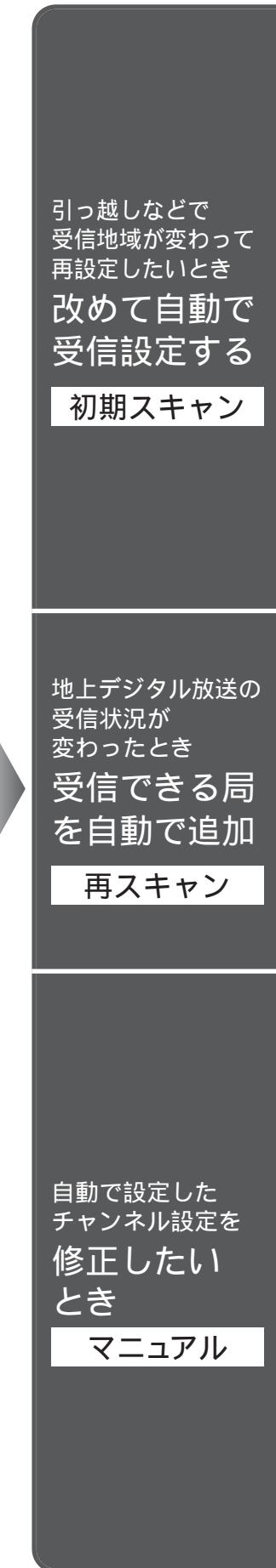
初期スキャン

再スキャン

マニュアル



- 「メニュー」を押す
 - 「初期設定」を選び、決定を押す
 - 「設置設定」を選び、決定を押す
 - 「チャンネル設定」を選び、決定を押す
 - 「地上デジタル」を選び、決定を押す
 - 「初期スキャン」を選び、決定を押す
 - お住まいの地域を選び、決定を押す
 - 「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す
 - 「再スキャン」を選び、決定を押す
 - 「マニュアル」を選び、決定を押す
- (右ページへ続く)



- 「初期スキャン」を選び、決定を押す
- お住まいの地域を選び、決定を押す
- 「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す
- 「再スキャン」を選び、決定を押す
- 「マニュアル」を選び、決定を押す
- 「修正」を選び、決定を押す
- 「終了」を選び、決定を押す
- 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す
- 「終了」を選び、決定を押す

- 通常は、「UHF」を選んでください。
「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
チャンネルスキャン画面を表示します。
受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。
(今までの設定はすべてリセットされます)
10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。
- 修正したいときは
(下記のマニュアル設定の手順7へ)
- 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す
- 修正したいときは
(下記のマニュアル設定の手順7へ)
- 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す
- 97ページの手順11の(2)～(4)を行う
- 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す
- 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す
- 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す
- 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す
- (終わったら「元の画面」を押す)

番組表設定

Gガイド地域設定

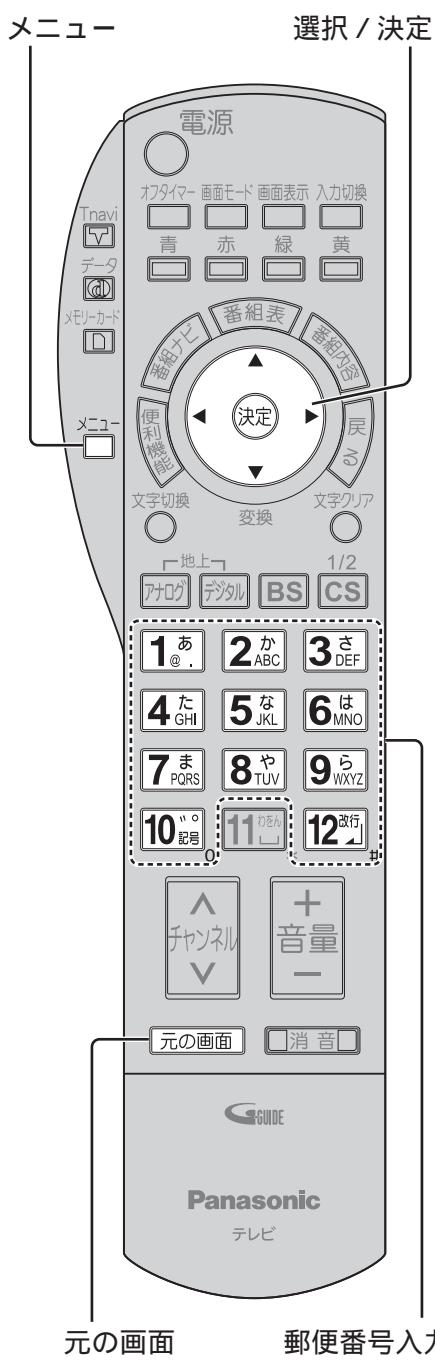
番組表受信設定

Gガイド受信確認

地域設定

地域設定

番組表を使うために必要な設定です。Gガイド地域設定と地域設定は、「かんたん設定設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。



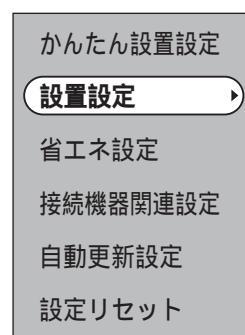
1 「メニュー」を押す



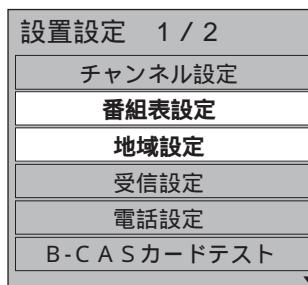
2 「初期設定」を選び、決定を押す



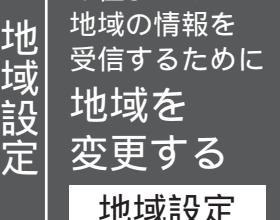
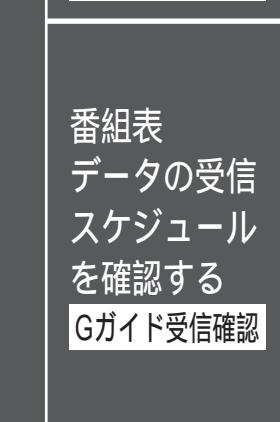
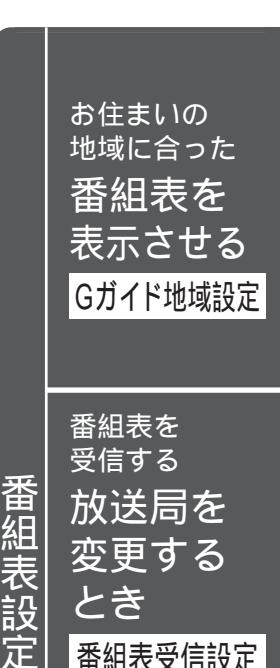
3 「設定設定」を選び、決定を押す



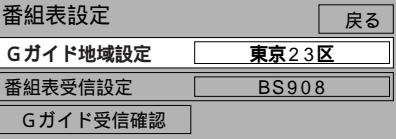
4 「番組表設定」または「地域設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く 106)



5 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ



お願い

選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表(137ページ)で必ずお確かめください。

(終わったら「元の画面」を押す)

5 「番組表受信設定」を選び、番組表を受信する放送局を選ぶ

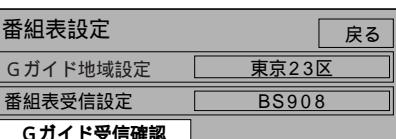


お願い

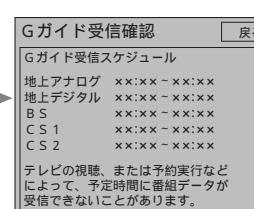
放送局からの案内がない限り、変更しないでください。

(終わったら「元の画面」を押す)

5 「Gガイド受信確認」を選び、決定を押す



確認結果が表示される



結果の表示は最大2分かかります。受信スケジュールが表示されないときは(「番組データの受信ができません。」と表示)BSアンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

(終わったら「元の画面」を押す)

5 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ



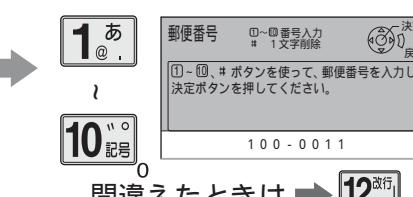
お知らせ

伊豆、小笠原諸島地域は「東京都島部」、南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島県島部」

6 「郵便番号」を選び、決定を押す



郵便番号を入力し、決定を押す



間違えたときは→「12#」を押す。

「県域設定」と「郵便番号」を削除するには
→(1) 「地域設定削除」を選び、決定を押す。
→(2) 「はい」を選び、決定を押す。

(終わったら「元の画面」を押す)

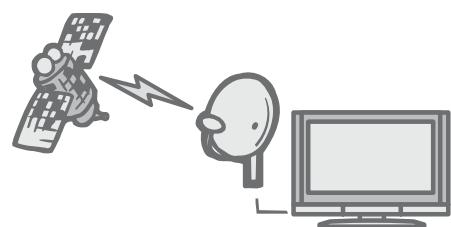
7 確認画面で「はい」を選び、決定を押す



受信設定

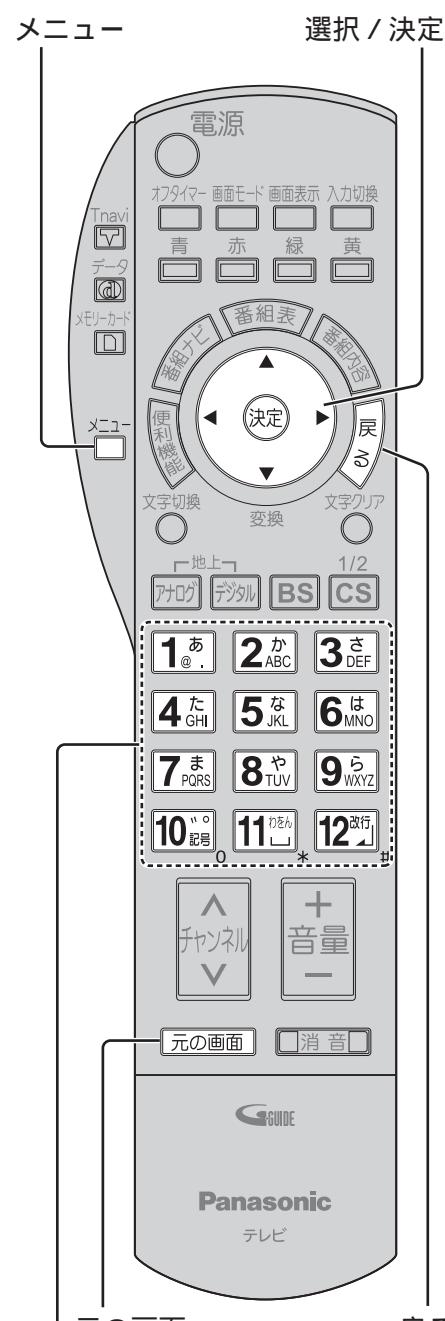
アンテナレベル
(地上デジタル)

アッテネーター
(地上アナログ)(地上デジタル)

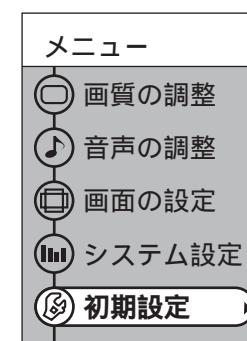
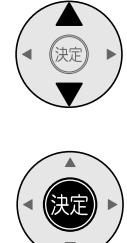


アンテナを調整するときに
受信設定をしてください。

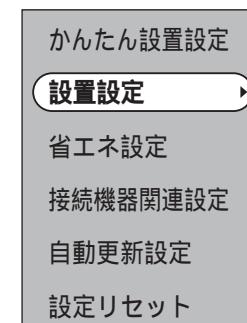
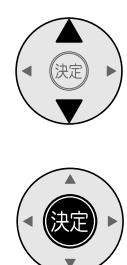
1 「メニュー」を押す



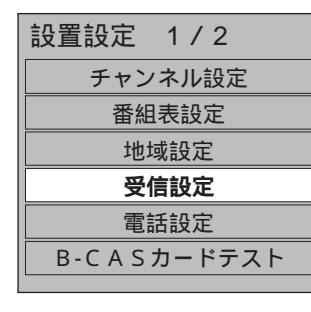
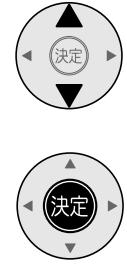
2 「初期設定」を選び、決定を押す



3 「設置設定」を選び、決定を押す



4 「受信設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く ▶)

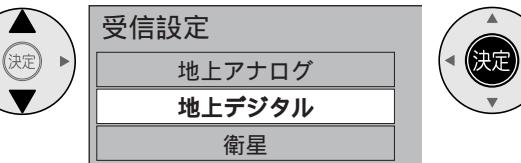
物理チャンネル入力

地上デジタル
アンテナ (UHF)
が個別のとき
アンテナの
レベルを最大
にする

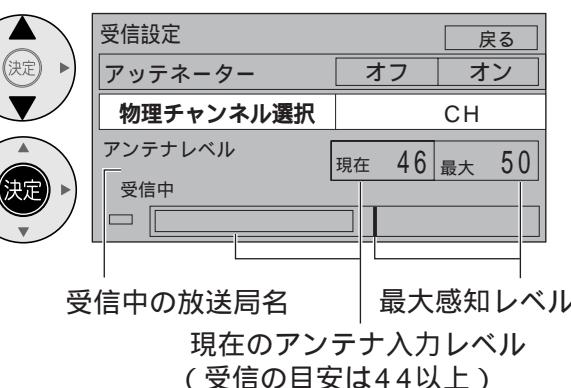
アンテナレベル
(地上デジタル)

共同アンテナ
のときは不要。

5 「地上デジタル」を選び、決定を押す



6 「物理チャンネル選択」を選び、決定を押す



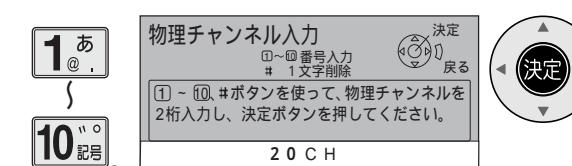
物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われ
ています。この電波は放送局ごとに割り当てられて
おり(13~62ch)このチャンネルを物理チャンネ
ルと呼んでいます。

アンテナレベルについて
アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認する
ための目安です。表示される数値は、受信している電波
の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。
アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなど
により異なります。またアンテナシステムの条件など
によって変動する場合がありますので、十分な余
裕を取ることをおすすめします。

現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「便利機
能」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

間違えたときは → 12 [改行] を押します。
CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示でき
ます。例えば、「全帯域」(▶ 97、105ページ)を選
んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合
は、「*」「2」「0」と入力します。
(「C」の入力は、リモコンの 11 [改行] で行います)

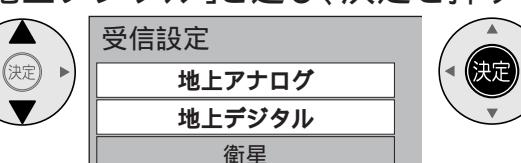
7 「物理チャンネル」を入力し、決定を押す



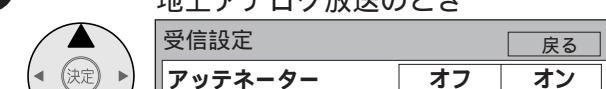
入力した物理チャンネルの
アンテナレベルを表示

8 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする (終わったら [元の画面] を押す)

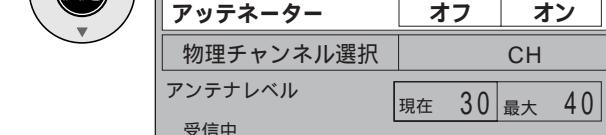
5 映像が不安定な「地上アナログ」または
「地上デジタル」を選び、決定を押す



6 「アッテネーター」を選び、「オン」を選ぶ
地上アナログ放送のとき



地上デジタル放送のとき



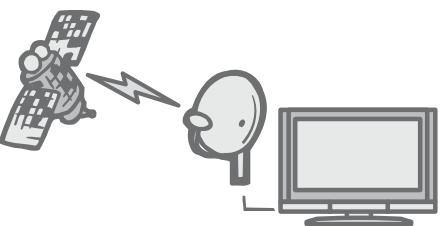
強すぎる電波を弱めます。

(終わったら [元の画面] を押す)

受信設定

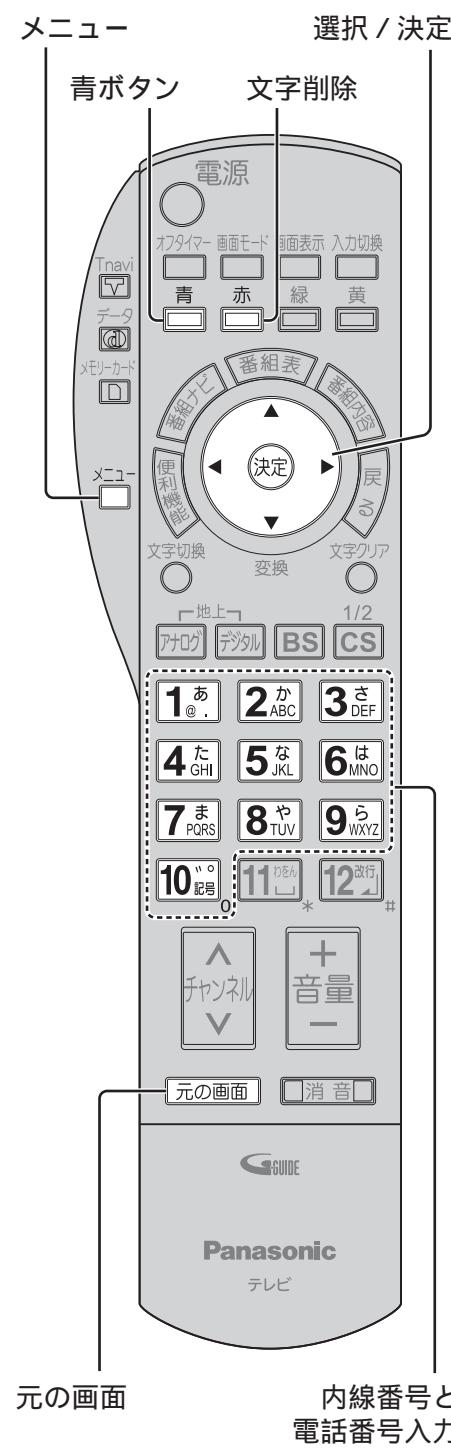
電話設定

回線設定 内線設定 発信者番号通知 マイラインプラス
トーン検出 電話テスト 電話会社設定



まずご確認ください

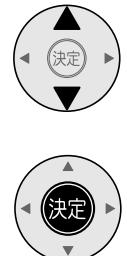
電話回線の接続は
お済みですか?
(90ページ)



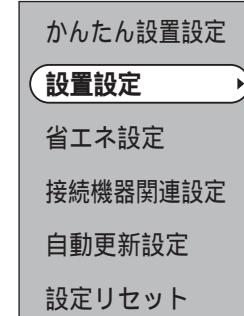
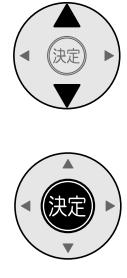
1 「メニュー」を押す



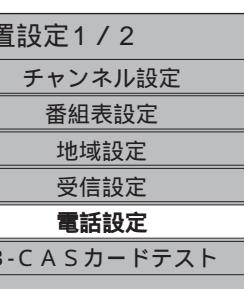
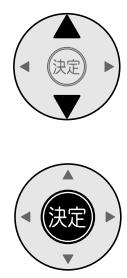
2 「初期設定」を選び、決定を押す



3 「設置設定」を選び、決定を押す



4 「電話設定」を選び、決定を押す



お知らせ

「電話設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに を押すと次のページに変わります。

電話回線を
設定する

回線設定
トーン検出

外線使用時に
0発信などが
必要な電話
のとき

内線設定

電話設定が正しく
設定されているか
確認する

電話テスト

相手に電話番号
を通知するか
決める

発信者番号通知

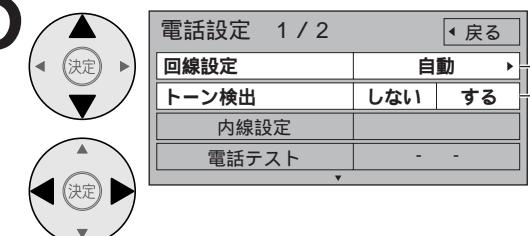
本機から電話を
かけるときのみ
電話会社を
変えたいとき

電話会社設定

マイラインプラス

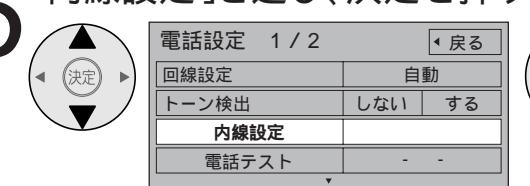
この設定が有効に
なる放送(サービス)
は、2005年4月現
在ありません。

5 「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

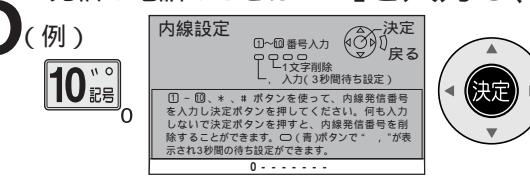


電話テストで自動的に選ぶとき「自動」
自動でうまく設定できないとき
ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か
「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。
通常ご使用のとき「する」
受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき「しない」
(終わったら元の画面を押す)

5 「内線設定」を選び、決定を押す



6 0発信の電話のときは「0」を入力し、決定を押す

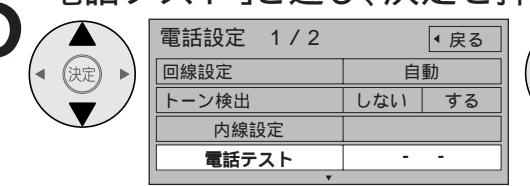


7 確認画面で「はい」を選び、決定を押す



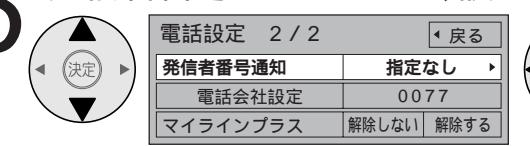
間違えたときは → 赤(赤ボタン)を押す。
0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
→ 青(青ボタン)を押す。
(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

5 「電話テスト」を選び、決定を押す



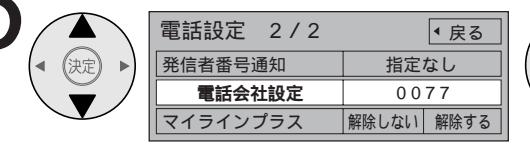
OK 正常終了。
NG 画面の指示に従ってください。
テスト中 テスト中。(最大約3分間かかります)
(終わったら元の画面を押す)

5 「発信者番号通知」を選び、設定する



通知する 相手に常に通知する。
通知しない 相手に常に通知しない。
指定なし 電話会社との契約に従う。
(終わったら元の画面を押す)

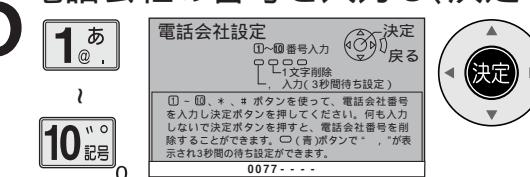
5 「電話会社設定」を選び、決定を押す



7 確認画面で「はい」を選び、決定を押す



6 電話会社の番号を入力し、決定を押す

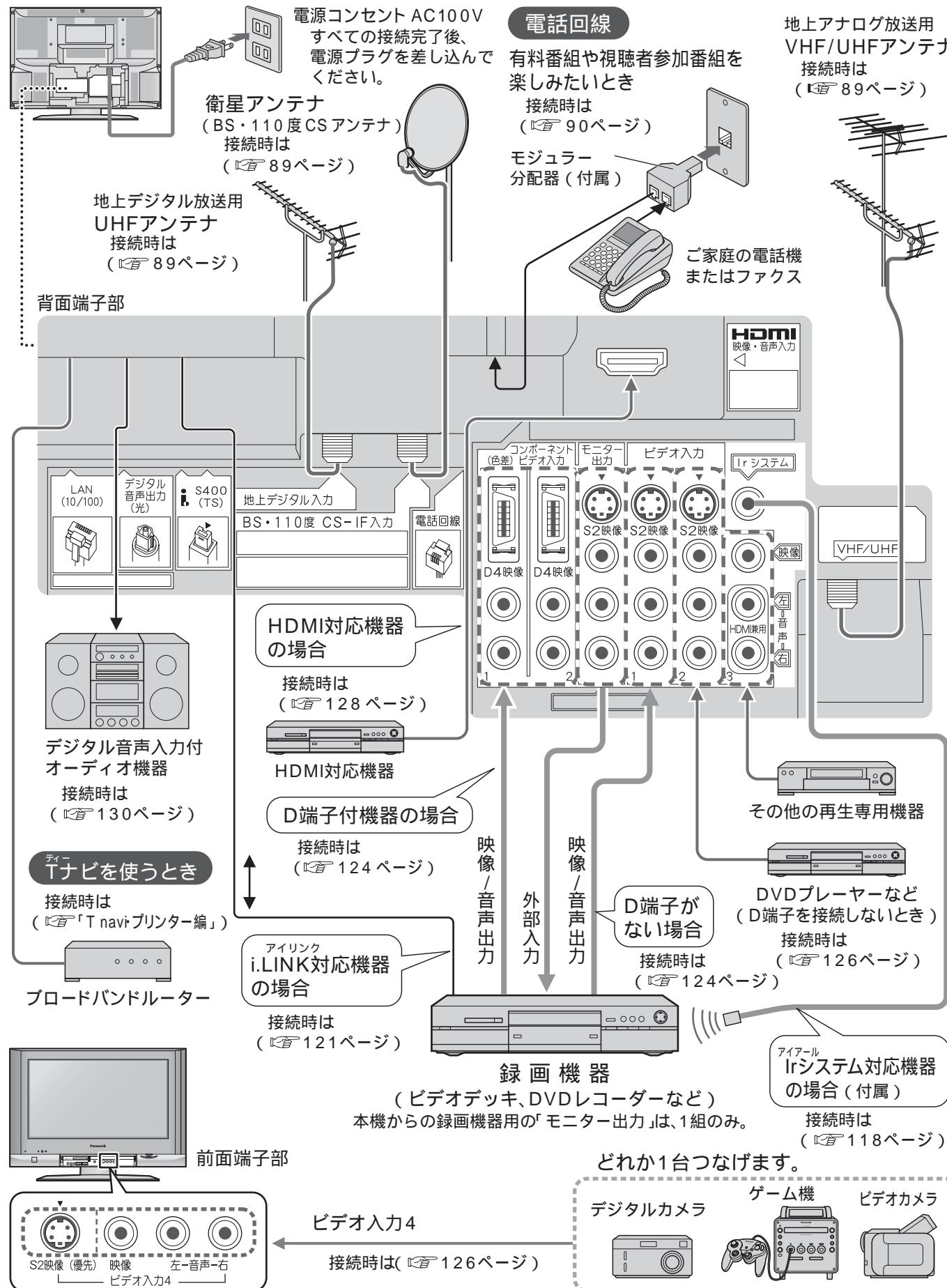


8 マイラインプラスを契約のとき、
「解除する」を選ぶ

(終わったら元の画面を押す)

いろいろな機器との接続

映像機器用の入力端子は、背面だけでなく前面にもあります。
すべての接続完了後、電源プラグを差し込んでください。



録画・再生機器の接続の前に

録画機器の接続と設定

VHSやD-VHSのビデオデッキ、DVDレコーダーなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。

i.LINK対応の機器ですか？

はい
いいえ
Irシステム対応の機器ですか？ (わからないときは☞ 36ページ)
はい
いいえ
i.LINKの接続と設定 (☞ 121~123ページ)
Irシステムの接続と設定 (☞ 118~120ページ)

D端子付きの機器ですか？
はい
いいえ
D端子付きの録画機器の接続 (☞ 124ページ)
D端子のない録画機器の接続 (☞ 124ページ)

録画機器の設定 (☞ 125ページ)

再生専用機器の接続と設定

DVDプレーヤーやビデオカメラ、デジタルカメラ、ゲーム機などの接続と設定は、下記の通り行ってください。

前面に接続する機器を決める (頻繁に取り外しをする機器)

再生専用機器の接続 (☞ 126ページ)

再生専用機器の設定 (☞ 127ページ)

接続のご注意

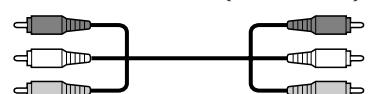
本機への入力接続について
アナログのビデオ入力は3種類あります。一般的に画質の優れている順番は下記です。
お使いの状況に合わせてお選びください。

高画質
ビデオ入力端子 → S2映像入力端子 → コンポーネント(色差)ビデオ入力端子 (D4映像入力端子)

本機からのモニター出力について
地上アナログ放送は、本機のS2映像出力端子からは、出力されません。
地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。
ハイビジョン放送の録画について
i.LINKをご使用時にのみハイビジョン画質で録画が可能になります。その他の場合は、地上アナログ放送と同等の画質になります。

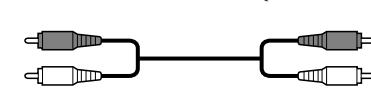
接続コード(別売)

映像/音声コード(長さ2m)



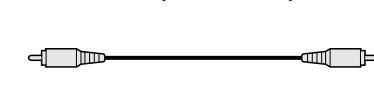
品番： RP-CVP3G20

ステレオ音声コード(長さ2m)



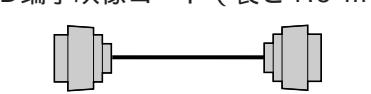
品番： RP-CAP3G20

映像コード(長さ2m)



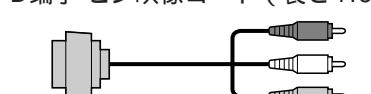
品番： RP-CVP0G20

D端子映像コード(長さ1.5m)



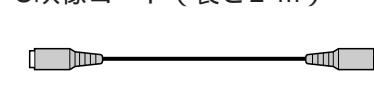
品番： RP-CVDG15A

D端子・ピン映像コード(長さ1.5m)



品番： RP-CVCDG15

S映像コード(長さ2m)



品番： RP-CVS0G20

Irシステムの接続と設定

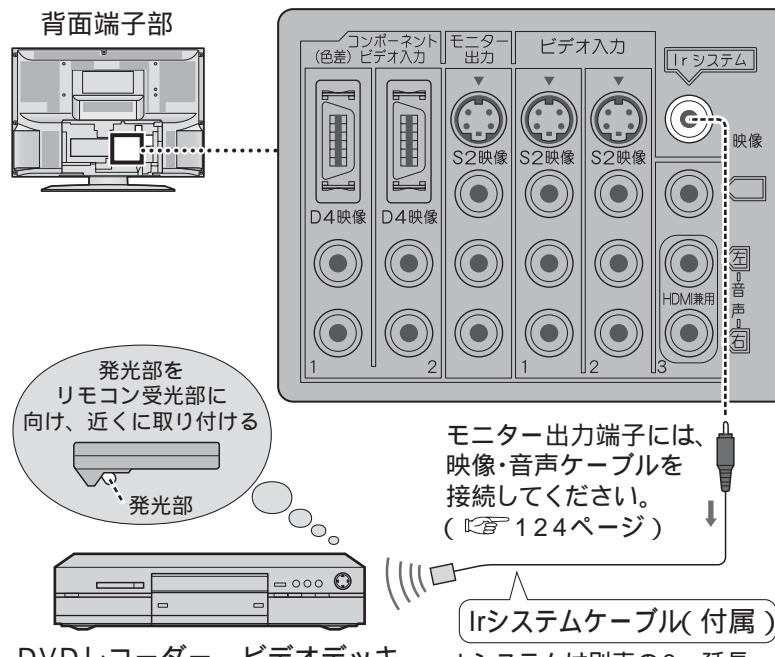
Irシステム設定

接続

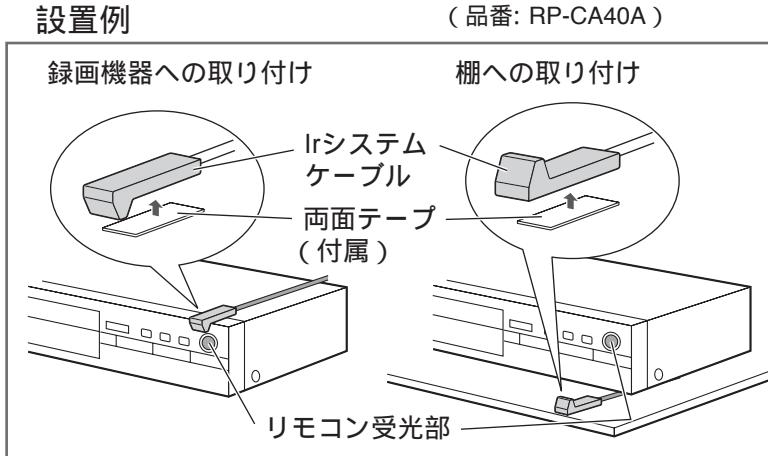
お使いのDVDレコーダー(またはビデオデッキ)のリモコン受光部の位置を、ご確認ください。
(機器により異なります)

→は、信号の流れを示します。

背面端子部



DVDレコーダー、ビデオデッキ



貼り付ける個所のゴミやほこりは、しっかり取り除いてください。

付属の両面テープは接着力が強いため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷めることができますので、ご注意ください。

接続が終わったら、Irシステムの設定をしてください。

Irシステムの延長ケーブルは販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でも
お買い求めいただけます。

パナセンスカスタマーセンター
TEL 06-6907-9144

PanaSense

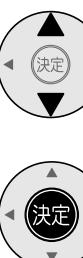
<http://www.sense.panasonic.co.jp/>

設定

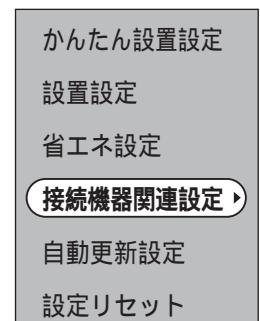
1 「メニュー」を押す



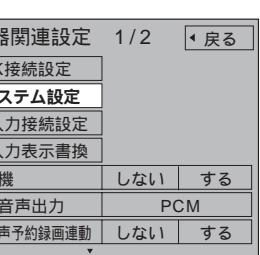
2 「初期設定」を選び、決定を押す



3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す



4 「Irシステム設定」を選び、決定を押す

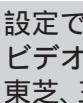
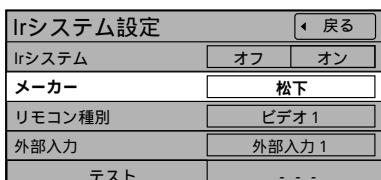


(右ページへ続く☞)

5 「Irシステム」を選び「オン」にする



6 「メーカー」を選び、接続した機器のメーカーを選ぶ



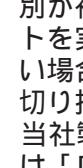
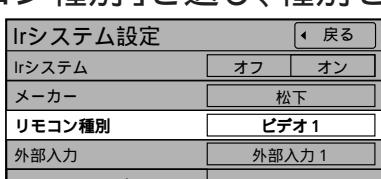
設定できるメーカー(録画機器)
ビデオデッキ: 松下、ビクター、
東芝、三菱、三洋、シャープ、
ソニー、日立、アイワ、NEC、
DVDレコーダー: 松下、パイオニア
一部、使用できない商品もあります。

Irシステムで接続した機器を使えるように設定する

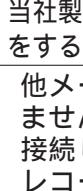
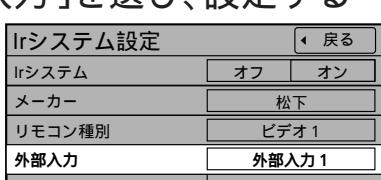
Irシステム設定

Irシステム
メーカー
リモコン種別
外部入力
テスト

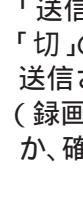
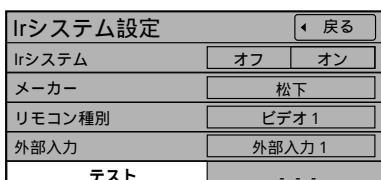
7 「リモコン種別」を選び、種別を選ぶ



8 「外部入力」を選び、設定する



9 「テスト」を選び、決定を押す



正しく動作したときは
決定ボタンを押して設定終了(くり返し送信が終了)

録画機器の電源が「入」「切」しないときは

Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。(☞左ページ)

リモコン種別を変える。(手順7) (終わったら元の画面を押す)

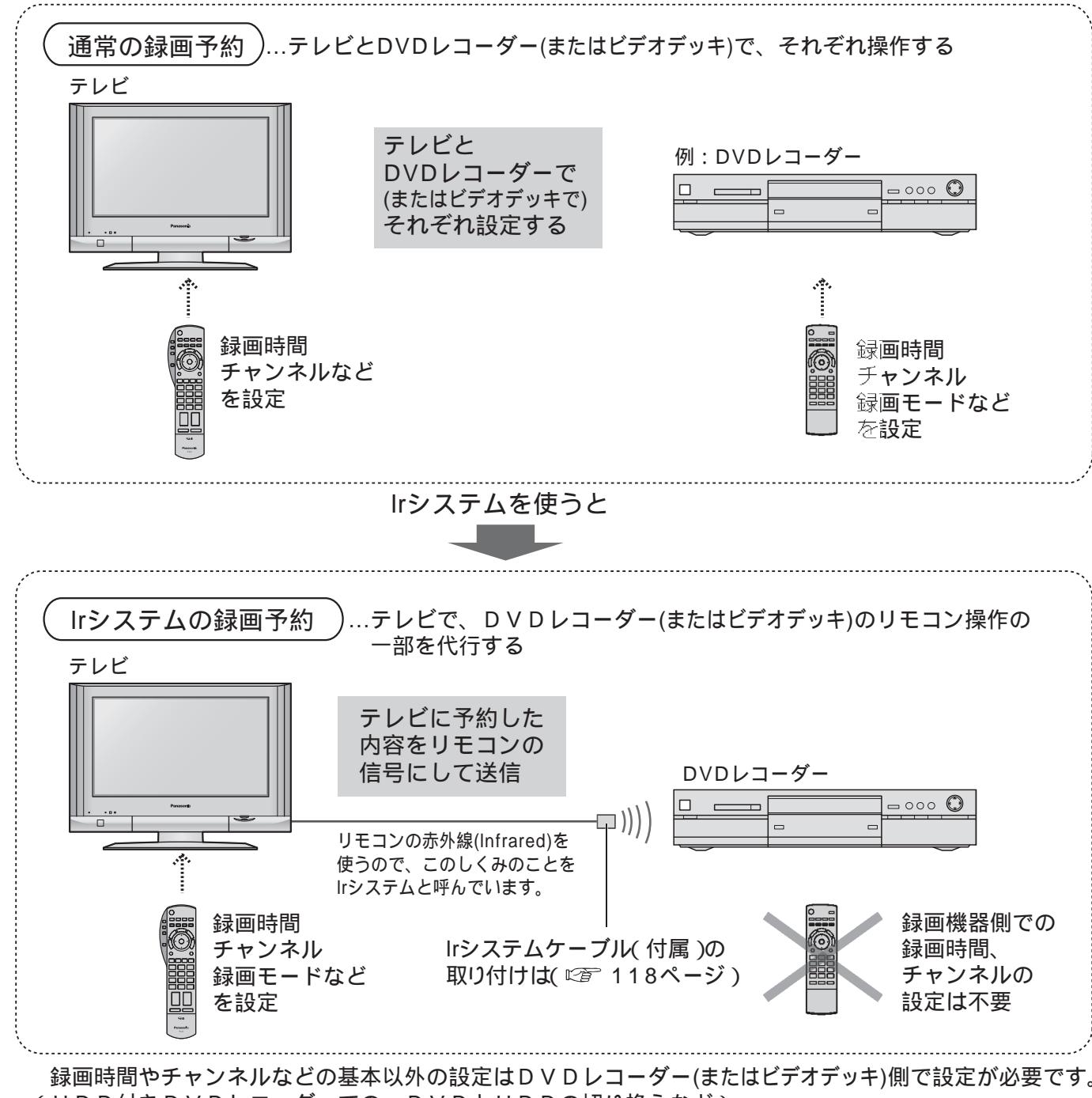
タイマー予約を行うときは録画機器の時刻とチャンネル設定は、本機に合わせてください。

「Irシステム設定」を変更する場合は、事前に予約を全て取り消してください。(☞46ページ)

DVDレコーダーとビデオデッキの複合機の場合、DVDレコーダーまたはビデオデッキのどちらかの「リモコン種別」が設定できます。例えば「DVDレコーダー1」に設定すると、ビデオ機能に対してはIrシステムを使っての予約はできません。
(当社製品: DMR-E70V, DMR-E75V, DMR-E150V, DMR-E250V) (2005年1月現在)

便利な録画予約をするために (Irシステム)

便利なIrシステムのしくみについて



「番組タイトル情報」について

当社製のDVDレコーダーで録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。

(番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません。)

この情報を受信して表示できるDVDレコーダーは松下製の DMR-E50、DMR-E55、DMR-E60、DMR-E70V、DMR-E75V、DMR-E80H、DMR-E85H、DMR-E87H、DMR-E95H、DMR-E100H、DMR-E150V、DMR-E200H、DMR-E220H、DMR-E250V、DMR-E330H、DMR-E500H の16機種です。 (2005年4月現在)

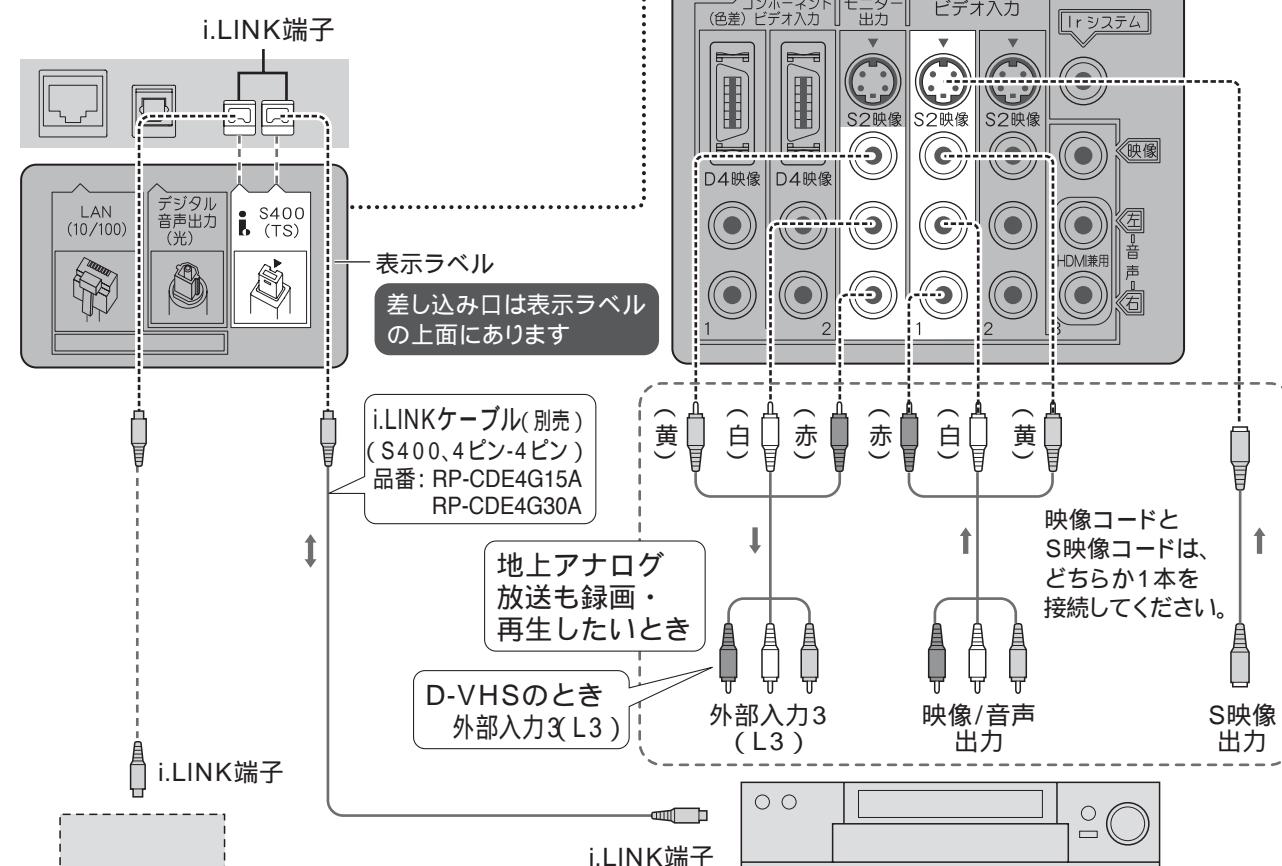
番組タイトルが、正しく表示されないときは(☞ 144ページ)

i.LINK対応 D-VHSなどの接続

→ や ← は、信号の流れを示します
接続コードは別売です (☞ 117ページ)
D-VHSなどの設定が必要です (☞ 122ページ)
音声コードは必ず接続してください

- ### i.LINK端子(2組)

i. LINKを使うと、1本のケーブルでハイビジョン放送など高画質のデジタル画像や音声信号の入出力ができます。本機から、当社製のD-VHSビデオデッキなどを操作できます。(☞ 68ページ)



もう1台接続できます。

機器により異なる場合があります。(録画機器の取扱説明書をご覧ください)
当社製NV-HDR1000などの場合は、外部入力2(L2)に接続します。

接続上のお願い

D端子付きの機器の場合は、上図のビデオ入力端子の代わりに、D4映像端子に接続することをおすすめします。（[124ページ](#)）

2つのi-LINK端子はどちらも同じように使えます。

ただし、接続がループにならないようにご注意ください。LINK対応パソコンなどを接続すると誤動作する場合があります。



ご注意

本機のi-LINK端子からは、地上アナログ放送は出力されません。

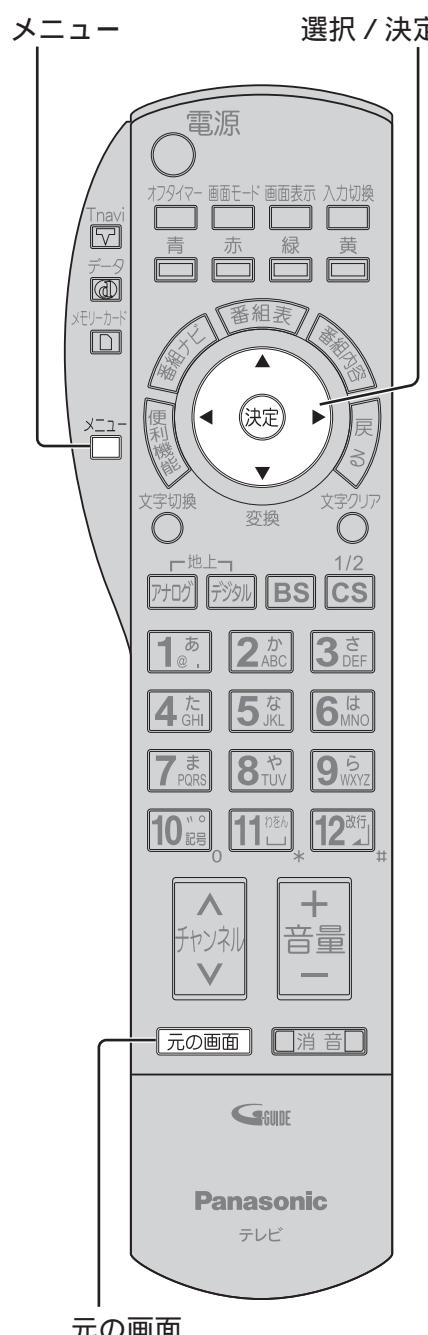
地上アナログ放送時には、松井のモニター出力のS-VIDEO端子から映像が出力されません。

地上アトロク放送を録画される場合は、本機のS2端子を録画機器に接続してください。

本機では、2台までの当社製i.LINK機器を制御できます。録画中は、使用していない機器でも端子の抜き差しや電源の「入」「切」はしないでください。画像の乱れや異常動作の原因になります。

i.LINK対応 D-VHSなどの設定

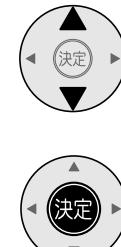
D-VHSなどの接続が必要です (☞ 121ページ)



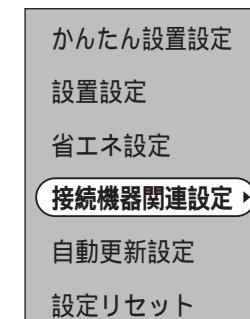
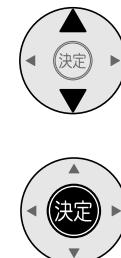
1 「メニュー」を押す



2 「初期設定」を選び、決定を押す



3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く☞)

お知らせ

「接続機器関連設定」は2ページ構成です。
最下段の項目からさらに ▶ を押すと次のページに変わります。

i.LINK接続設定

ビデオ入力接続設定

i.LINK待機

i.LINK自動切換

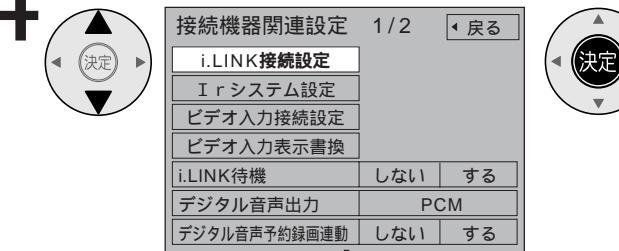
i.LINK接続した
機器の状態を
確認、設定する

入力切換で
i.LINK機器を選ぶだけで
デジタルとアナログを
自動切換して
再生する

本機のリモコンで
電源「切」時も
i.LINK信号に
応答させたい
とき

i.LINK機器再生時の
入力切換を
自動で
行わない

4 「i.LINK接続設定」を選び、決定を押す



5 使いたい機器(2台まで)の「使用」が「する」
になっているか確認する



接続機器のメーカー名と機種名
本機に登録された機器名 (15台まで登録されます)

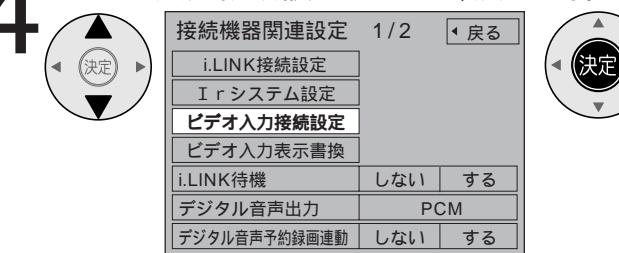
「する」しないを変えるには
(1) で機器を選び、決定ボタンを押す。
(2) 「使用する」または「使用しない」を確認し、
決定ボタンを押す。

「する」使用する機器
「しない」使用しない機器
「不可」使用できない機器
「未接続」の機器を選んだときは、「削除する」
を選び、決定ボタンを押すと、登録を消す
ことができます。

「オン」電源オン > (本機で操作可能)
「オフ」電源オフ
「未接続」一度接続したが現在はしていない状態。
「予約」録画予約の待機中。
「不明」本機で操作できない、または「使用」が「しない」
になっている。

(終わったら [元の画面] を押す)

4 「ビデオ入力接続設定」を選び、決定を押す



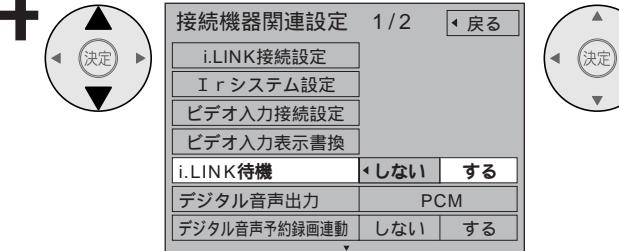
5 接続しているビデオ入力端子名を選ぶ



「使用」を「する」に 121ページの接続例では
した機器名を表示。「ビデオ1」を選ぶ。

(終わったら [元の画面] を押す)

4 「i.LINK待機」を選び、「する」を選ぶ

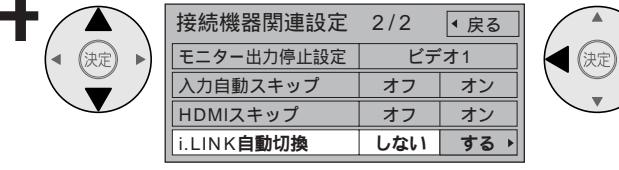


しない...リモコンで電源「切」時の消費電力を
(工場出荷時) 少なくする。

する.....電源「切」時に、電源ランプ
(☞ 17ページ) が橙色に点灯。
(通常は「しない」をおすすめします)

(終わったら [元の画面] を押す)

4 「i.LINK自動切換」を選び、「しない」を選ぶ



しない...i.LINK機器の操作で本機の入力切換および
再生画面の自動表示を行わない。
する.....i.LINK機器の再生時に、入力切換を自動的
(工場出荷時) に行い、その再生画面を自動で表示させる。
また、i.LINK待機が「する」時には、リモコン
で電源「切」の場合、自動で電源「入」にして
再生表示を行う。

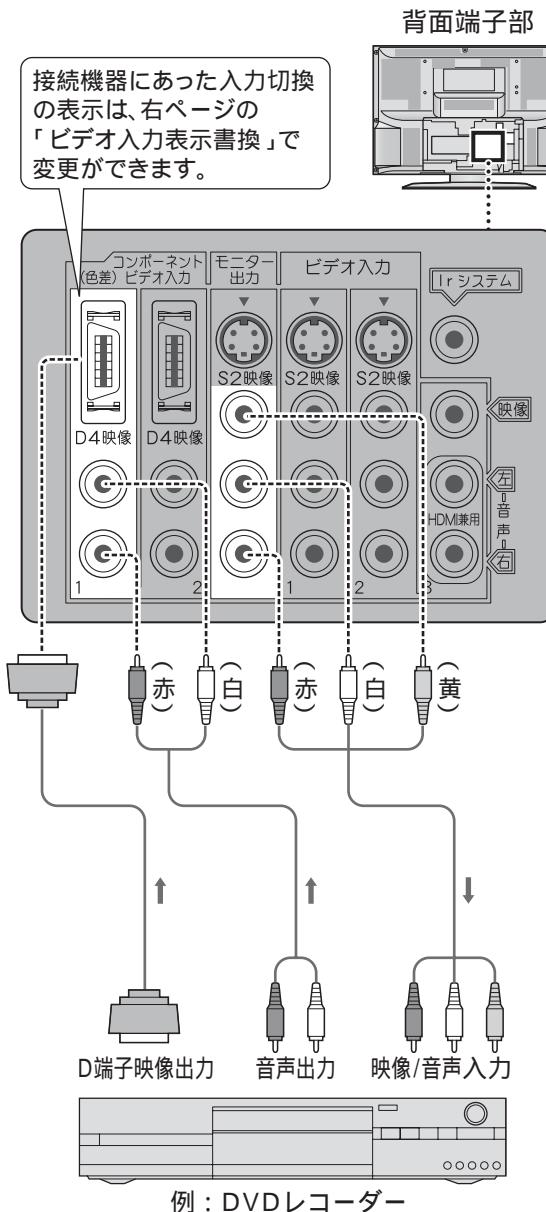
(終わったら [元の画面] を押す)

D-VHSなどの設定

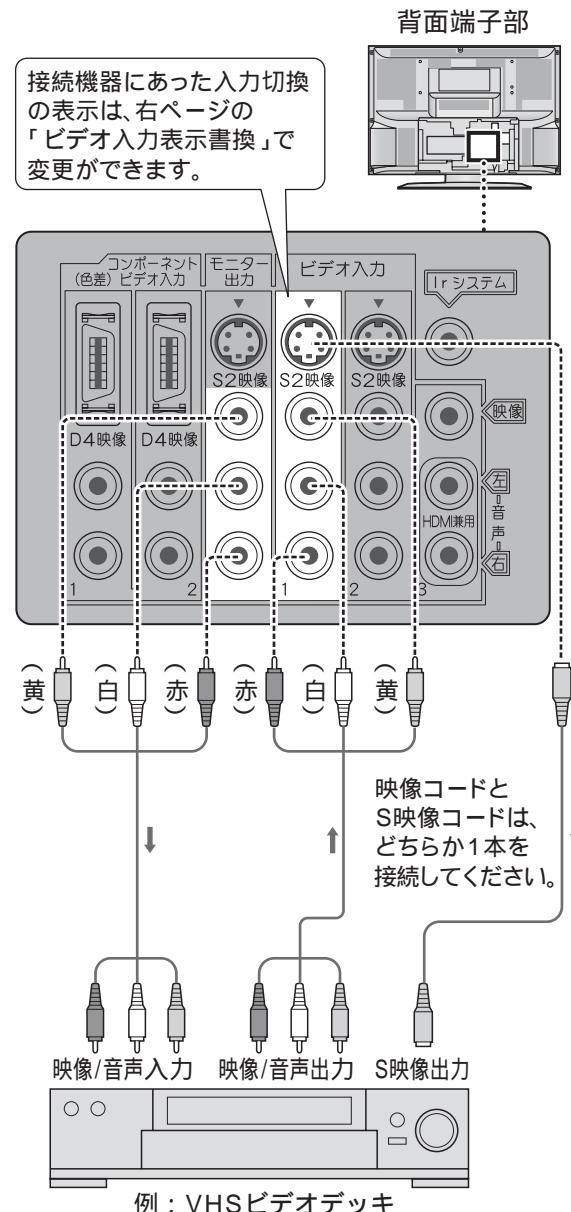
録画機器の接続と設定

→ は、信号の流れを示します。
接続コードは別売です。(☞ 117ページ)
音声コードは必ず接続してください。

D端子付きの録画機器の接続(例)



D端子のない録画機器の接続(例)



モニター出力端子(1組)

ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。

以下の信号を出力します。

本機で受信できる放送

ビデオ入力1~4に接続した各機器の映像

i.LINK端子に接続した各機器の映像
コンポーネント(色差)ビデオ入力1、2に接続した機器の音声(映像信号は出ません)

HDMI入力に接続した機器の音声(映像信号は出ません)

予約録画中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

お願い

S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。(デジタル放送は出力されます)

SDメモリーカードの動画や静止画を見ているときは、映像信号は出力はされません。

地上アナログ放送の予約録画時は、GR(ゴーストリダクション)の機能は働きません。

ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同等の画質で録画されます。

接続機器にD端子がなく、コンポーネント信号のみの場合は、別売のD端子-ピン映像コード(☞ 117ページ)で接続できます。

お知らせ

ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同等の画質で録画されます。

ビデオ入力表示書換

モニター出力停止設定

設定

1 「メニュー」を押す



2 「初期設定」を選び、決定を押す



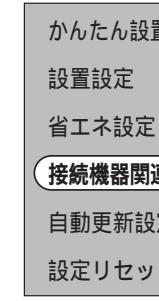
決定



3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す



決定

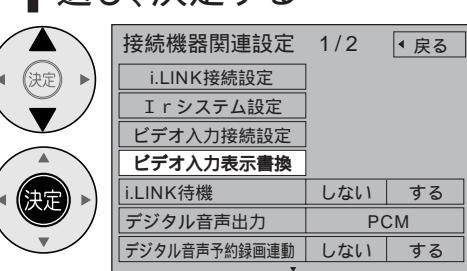


(右へ続く☞)

お知らせ

「接続機器関連設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに を押すと次のページに変わります。

4 「ビデオ入力表示書換」を選び、決定する



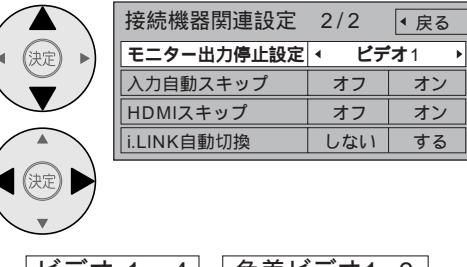
5 ビデオ入力端子名を選び、機器に合わせて表示を選ぶ



を押すたびに切り換わります。
元の表示→DVD→ゲーム→CATV
(表示なし)
ビデオ入力接続設定(☞ 122ページ)
を行った場合は、その機器名の表示に固定されます。
(終わったら「元の画面」を押す)

4 「モニター出力停止設定」を選び、録画機器と接続した入力端子名を選ぶ

(工場出荷時は「ビデオ1」)

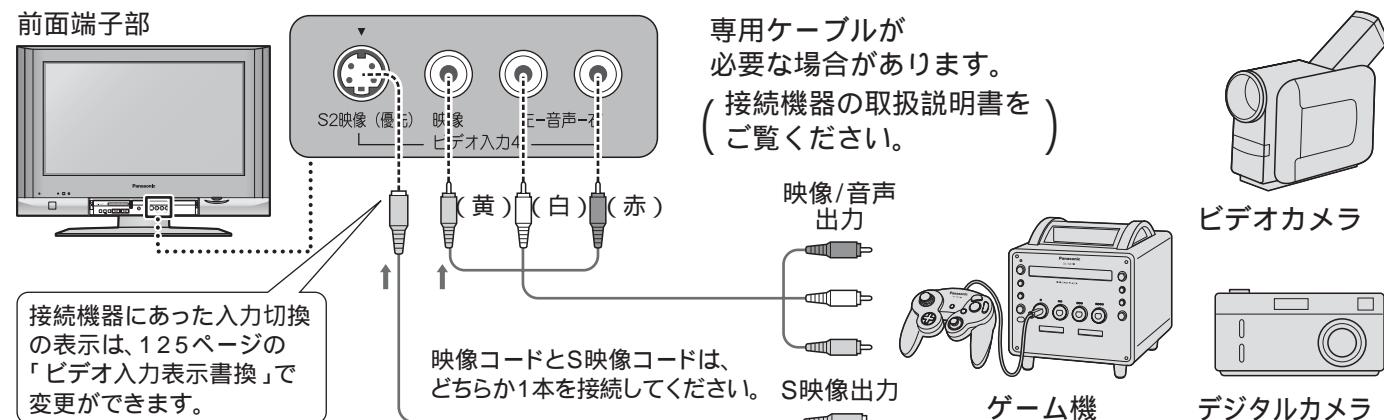


接続機器関連設定「2/2」
モニター出力停止設定
入力自動スキップ
HDMIスキップ
i.LINK自動切換
ビデオ1~4
HDMI
色差ビデオ1、2
から選ぶ。
(i.LINK接続中は、i.LINK機器も選べます)
しない停止させないとき。
(終わったら「元の画面」を押す)

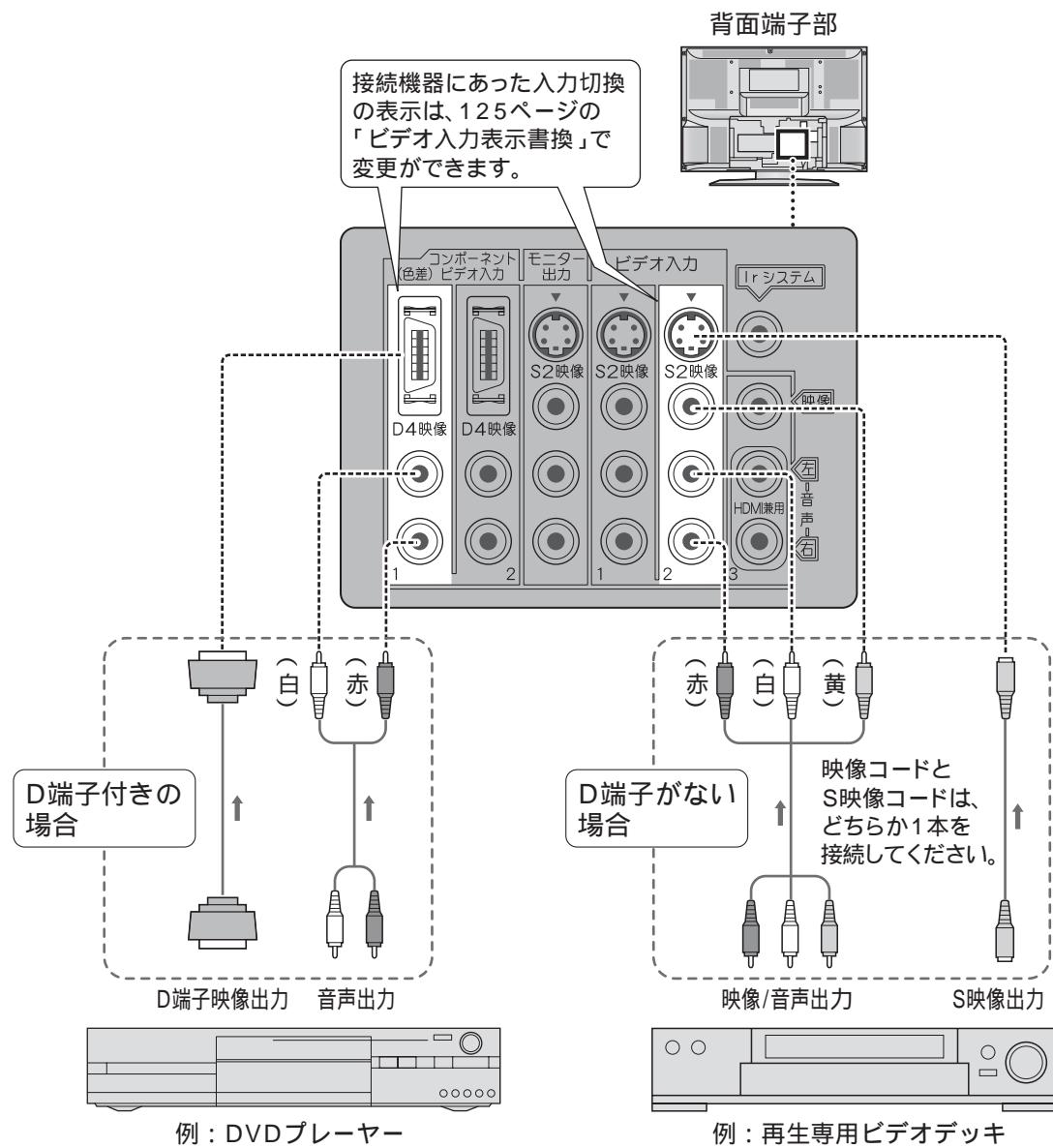
再生専用機器の接続と設定

→ は、信号の流れを示します。
接続コードは別売です。(☞ 117ページ)
音声コードは必ず接続してください。

ビデオカメラ、ゲーム機などの接続(例)(前面端子部)



DVDプレーヤーやビデオなどの接続(例)(背面端子部)



入力自動スキップ

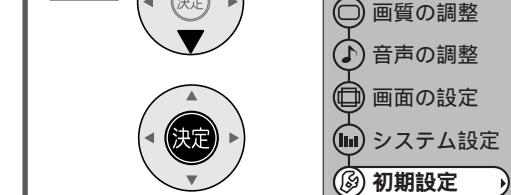


設 定

1 「メニュー」を押す



2 「初期設定」を選び、決定を押す

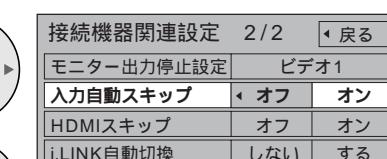


3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す



お知らせ
「接続機器関連設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに を押すと次のページに変わります。

4 「入力自動スキップ」を選び、「オン」を選ぶ



接続機器関連設定 2/2 戻る

モニター出力停止設定 ビデオ1

入力自動スキップ オフ オン

HDMIスキップ オフ オン

i.LINK自動切換 しない する

入力切換ボタンを押したとき
接続のない外部入力を飛ばす

入力自動スキップ
HDMI入力端子は除きます。

オン [] を押したとき、接続(工場出荷時)のない入力端子には切り換わりません

オフ 接続にかかわらず [] を押すごとに、すべての入力端子を選択できます。

(終わったら [元の画面] を押す)

ビデオ入力端子に接続した機器に合わせて表示を換える
「ビデオ入力表示書換」を行うには(☞ 125ページ)

コンポーネント(色差)ビデオ入力端子
(色差ビデオ1、2)

ビデオデッキなどの「D1～D4映像」と「音声」の出力端子に接続します。

D4映像入力端子

「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。

「D1～D4映像」のいずれかの端子と接続します。

ビデオデッキなどの「Y、P_B、P_R」「Y、C_B、C_R」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とは、D端子-ピンコード(RP-CVCDG15:別売)で接続できます。

対応している信号:

525i(480i) 525p(480p)

1125i(1080i) 750p(720p)

「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

ビデオ入力端子

(背面:ビデオ1～3、前面:ビデオ4)

ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に接続します。

S2映像入力端子

「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。

再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。

S端子 : 色のにじみが少ない

S1端子 : Sにワイドテレビ対応を追加

S2端子 : S1にワイドクリアビジョン対応を追加

「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」入力端子が優先されます。

ビデオ入力3には、「S2映像」入力端子はありません。

「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

HDMI対応機器の接続と設定

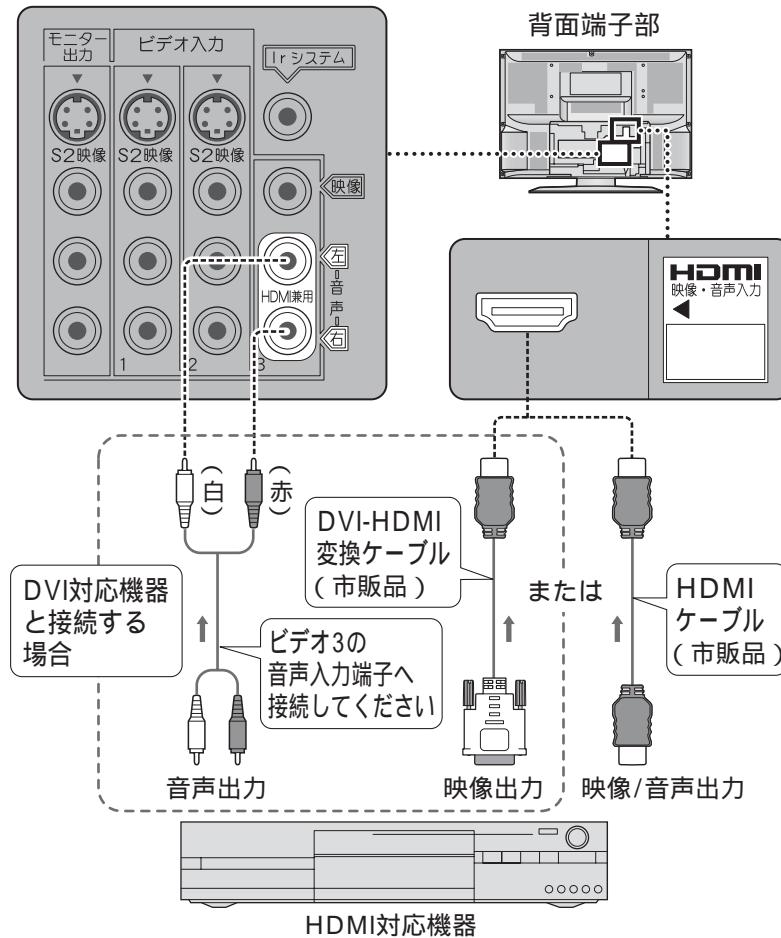
HDMI音声入力設定

HDMIスキップ



接続

→ は、信号の流れを示します。



ご注意

本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。

DVI対応機器の場合は、アナログ音声端子に音声コードを接続してください。

DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用ケーブルをご使用ください。

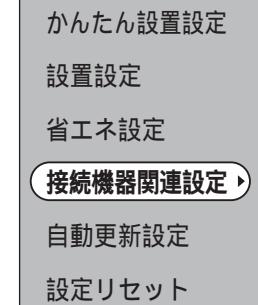
1 「メニュー」を押す



2 「初期設定」を選び、決定を押す



3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す



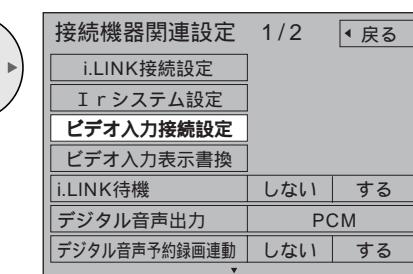
(右ページへ続く ➞)

お知らせ

「接続機器関連設定」は2ページ構成です。最下段の項目からさらに ➞ を押すと次のページに変わります。

設定

4 「ビデオ入力接続設定」を選び、決定を押す



5 「HDMI音声入力設定」を選び、「HDMI」を選ぶ

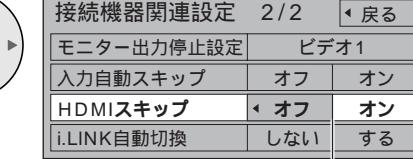


HDMI ... HDMI対応機器に接続するとき
(工場出荷時)

アナログ ... DVI対応機器に接続するとき

(終わったら「元の画面」を押す)

4 「HDMIスキップ」を選び、「オン」を選ぶ



オン ... ➞ を押しても、HDMI入力端子への入力には切り換わりません。

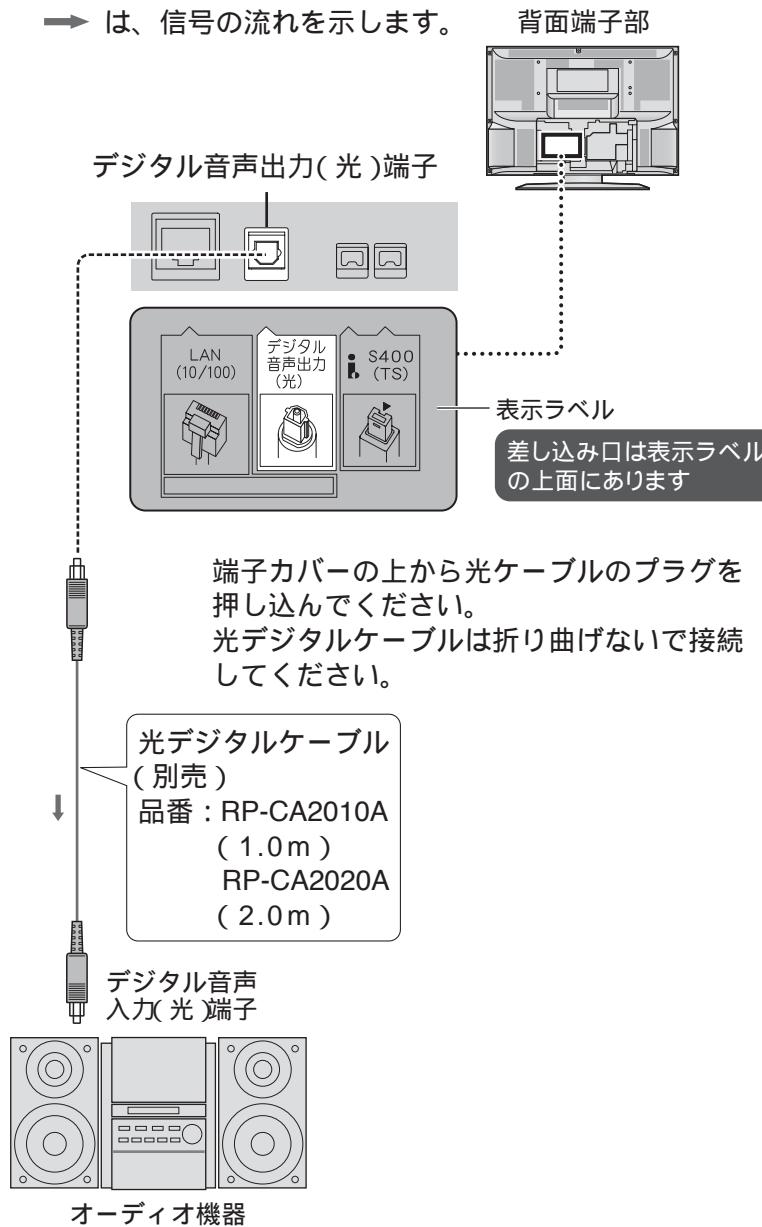
オフ ... ➞ を数回押して、HDMI入力端子を選択できます。
(工場出荷時)

(終わったら「元の画面」を押す)

光デジタル ケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

デジタル音声出力 デジタル音声予約録画連動

接続



接続できるオーディオ機器

デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAACに対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。

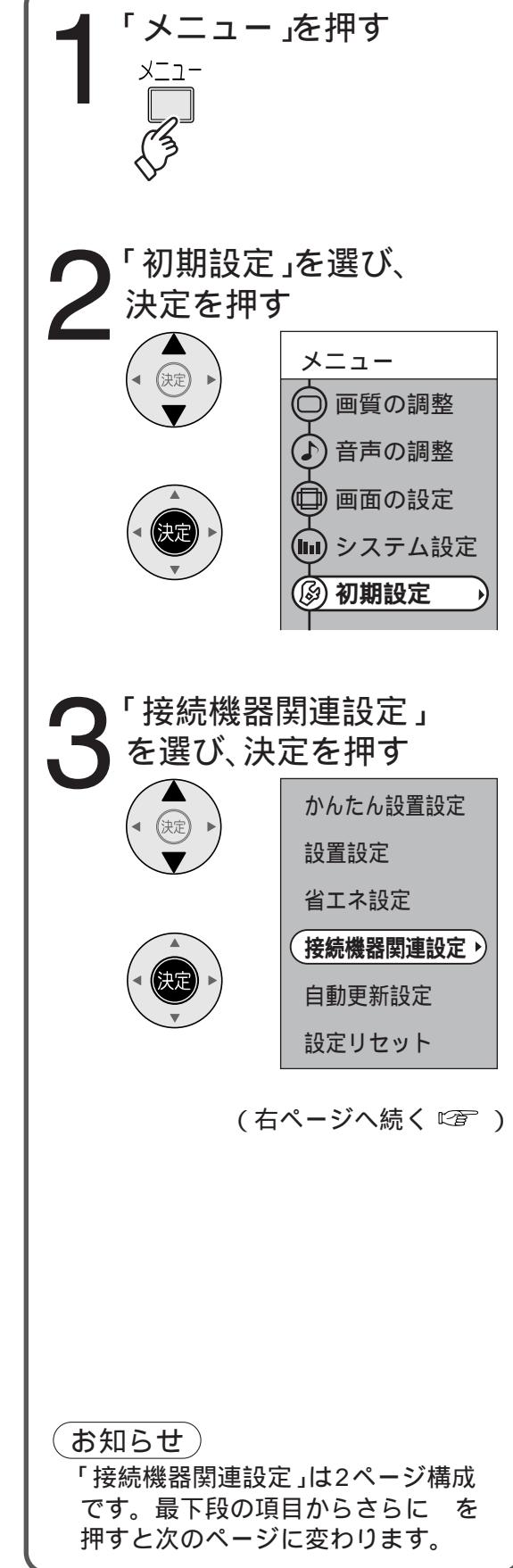
デジタル音声出力端子からは、本機で受信可能なすべての音声を出力します。(HDMI入力時のDVDオーディオで暗号がある場合は光デジタル音声出力されません)

本機のデジタル音声出力(光)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。

AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

設定



地上アナログ放送 チャンネル一覧表 (市外局番 入力)

チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市(072)を入力すると、一覧表の大坂市(06)の内容が自動的に設定されます。一部の地域は自動変換されない場合があります。

お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名（市外局番）に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

「トコボタシヒテシナリ、トコモナリ、放送局名」

都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名											
			1			2			3			4		
			受信 CH	表示 CH	放送局名	受信 CH	表示 CH	放送局名	受信 CH	表示 CH	放送局名	受信 CH	表示 CH	放送局名
北海道	札幌	011	1	1	HBCテレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV 北海道
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV 北海道
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌						
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV 北海道
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV 北海道
	函館	0138	21	21	TV 北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌
青森	青森	017	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森			
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送
	岩手	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡
	宮城	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台			
	秋田	018				2	2	NHK教育秋田						
	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田
	山形	023										4	4	NHK教育山形
福島	山形	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形			
	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユーフ島
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島
	いわき	0246				32	32	テレビユーフ島				4	4	NHK総合福島
	茨城	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ
	栃木	028	51	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	49	3	NHK教育東京	53	4	日本テレビ
	群馬	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ
栃木	埼玉	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ
	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ
	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ
	神奈川	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ
	新潟	025							21	21	新潟テレビ	29	29	テレビ新潟
	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MROテレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ
	石川	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢
福井	福井	0776							3	3	NHK教育福井			
	山梨	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ
	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	長野朝日放送
	飯田	0265	44	44	長野朝日放送				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野
	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋			
	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡
愛知	愛知	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋			
	三重	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK総合名古屋	4	4	毎日放送
	滋賀	077				28	28	NHK総合大阪				36	4	毎日放送
	京都	075				32	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送
	大阪	06				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送
	兵庫	078				28	2	NHK総合大阪	36	36	サンテレビ	31	4	毎日放送
	奈良	0742				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送
奈良	和歌山	073				32	2	NHK総合大阪				42	4	毎日放送
	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK総合鳥取	4	4	NHK教育鳥取
	島根	0852	30	30	日本海テレビ									
	浜田	0855				2	2	NHK総合松江	54	54	日本海テレビ			
	岡山	086	35	35	OHKテレビ	23	23	テレビせとうち	3	3	NHK教育岡山			
	広島	082	31	31	テレビ新広島				3	3	NHK総合広島	4	4	中国放送
	福山	084	54	54	テレビ新広島				3	3	NHK教育広島			
山口	山口	083	1	1	NHK教育山口	2	2	KBCテレビ	23	23	TVQ九州放送	28	28	山口朝日放送
	徳島	088	1	1	四国放送	19	19	テレビ大阪	3	3	NHK総合徳島	4	4	毎日放送
	香川	087	19	19	テレビせとうち				39	39	NHK教育高松	4	4	毎日放送
	愛媛	089	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK教育松山	12	12	広島テレビ	35	35	広島ホーミー
	新居浜	0897	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK総合松山	12	12	広島テレビ	4	4	NHK教育松山
	高知	0888										4	4	NHK総合高知
	福岡	092	1	1	KBCテレビ	36	36	サガテレビ	3	3	NHK総合福岡	4	4	RKB毎日放送
佐賀	北九州	093				2	2	KBCテレビ	35	35	FBSテレビ	36	36	サガテレビ
	佐賀	0952	57	57	KBCテレビ	40	40	NHK教育佐賀	52	52	FBSテレビ	36	36	サガテレビ
	長崎	095	1	1	NHK教育長崎	57	57	KBCテレビ	3	3	NHK総合長崎	4	4	RKB毎日放送
	熊本	096	1	1	KBCテレビ	2	2	NHK教育熊本	16	16	熊本朝日放送	22	22	KKTテレビ
	大分	097	1	1	KBCテレビ				3	3	NHK総合大分	4	4	RKB毎日放送
	宮崎	0985	1	1	南日本放送				35	35	テレビ宮崎			
	延岡	0982				2	2	NHK教育宮崎				4	4	NHK総合宮崎
鹿児島	鹿児島	099	1	1	南日本放送	34	34	テレビ熊本	3	3	NHK総合鹿児島	35	35	テレビ宮崎
	阿久根	0996	17	17	鹿児島朝日放送	34	34	テレビ熊本				23	23	鹿児島放送
沖縄	那覇	098	28	28	琉球朝日放送	2	2	NHK総合沖縄						

表の見かた



リモコンボタン
リモコンのチャンネルボタンの番号

表示チャンネル

テレビ画面に表示されるチャンネルの番号

受信チャンネル

放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

(2005年4月現在)

地上デジタル放送 チャンネル一覧表(地域名)

かんたん設置設定(91ページ)や初期スキャンで(104ページ)選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。

割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

表の見方

徳島	お住まいの地域
③ NHK総合・徳島	チャンネル番号
2 NHK教育・徳島	放送局名
1 四国放送	

(2005年1月現在)

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビ山形	8 めんこいテレビ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビ山口		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXテレビ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野					
	4 日本テレビ	4 テレビ信州					
	6 TBS	5 ABN長野朝日放送					
	8 フジテレビジョン	6 SBC信越放送					
	5 テレビ朝日	5 NBS長野放送					
	7 テレビ東京						
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 ちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学						

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYテレビ・新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSテレビ・山口
	8 関西テレビ	5 広島ホーメル	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりテレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ~テレ	6 メ~テレ	6 メ~テレ	6 MRO	4 静岡第一テレビ	6 チューリップテレビ	
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日テレビ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	宮崎
---------	----

地上アナログ放送放送局コード一覧表

地上アナログ放送の設定(☞94、100ページ)で「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード(4桁の数字)を直接入力することもできます。

地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336	山梨	山梨放送	0773
	NHK教育札幌	0346		テレビ山梨	0549
	HBCテレビ	0257	静岡	NHK総合静岡	3920
	STVテレビ	0261		NHK教育静岡	3930
	UHBテレビ	0283		SBSテレビ	1291
	HTBテレビ	0291		テレビ静岡	1315
	TV北海道	0273		静岡朝日テレビ	5153
青森	NHK総合青森	0592		静岡第一テレビ	4895
	NHK教育青森	0602	中部	NHK総合名古屋	4176
	青森放送	0513		NHK教育名古屋	4186
	青森テレビ	0294		東海テレビ	1281
秋田	青森朝日放送	4386		CBCテレビ	1029
	NHK総合秋田	1360	中部(愛知)	メテレ	5643
	NHK教育秋田	1370		中京テレビ	1571
	秋田放送	0267		テレビ愛知	0537
	秋田テレビ	0293	岐阜	岐阜テレビ	1061
岩手	秋田朝日放送	4383		三重テレビ	1313
	NHK総合盛岡	0848		NHK総合富山	3152
	NHK教育盛岡	0858		NHK教育富山	3162
	IATテレビ	0276		チューリップ	4640
	テレビ岩手	0547		北日本放送	1025
山形	IBCテレビ	0262		富山テレビ	0802
	めんこいテレビ	4385	石川	NHK総合金沢	3408
	NHK総合山形	1616		NHK教育金沢	3418
	NHK教育山形	1626		石川テレビ	0805
	山形放送	0266		テレビ金沢	0801
宮城	さくらんぼ	0286		北陸朝日放送	4377
	テレビユー山形	0292		MROテレビ	0774
	山形テレビ	0550	福井	NHK総合福井	3664
	NHK総合仙台	1104		NHK教育福井	3674
	NHK教育仙台	1114		福井放送	1035
福島	東北放送	0769		福井テレビ	0295
	仙台放送	0268		NHK総合大阪	4432
	ミヤギテレビ	0546		NHK教育大阪	4442
	東日本放送	0288		毎日放送	0516
	NHK総合福島	1872		ABCテレビ	1030
関東	NHK教育福島	1882		関西テレビ	0520
	福島放送	0803		読売テレビ	0778
	福島中央テレビ	4641		テレビ大阪	0275
	テレビユー福島	0543	関西	京都テレビ	1058
	福島テレビ	0523		兵庫テレビ	0548
東京	NHK総合東京	2128		奈良テレビ	0311
	NHK教育東京	2138		和歌山テレビ	5150
	日本テレビ	0260		滋賀	びわ湖放送
	TBSテレビ	0518	岡山	NHK総合岡山	5200
	フジテレビ	0264		NHK教育岡山	5210
埼玉	テレビ朝日	0522		山陽放送	1803
	テレビ東京	0524		OHKテレビ	1827
	MXテレビ	0270		テレビせとうち	4375
	テレビ埼玉	0806		NHK総合広島	5456
	千葉テレビ	0302		NHK教育広島	5466
千葉	神奈川tvk	4394	広島	中国放送	0772
	群馬テレビ	0304		広島テレビ	0780
	栃木とちぎテレビ	4631		テレビ新広島	5151
	NHK総合新潟	2384		広島ホーム	2083
	NHK教育新潟	2394		NHK総合鳥取	4688
新潟	新潟放送	0517	鳥取	NHK教育鳥取	4698
	新潟総合テレビ	5155		日本海テレビ	5633
	テレビ新潟	0285		山陰放送	1034
	新潟テレビ21	0533		NHK総合松江	4944
	NHK総合長野	2640		NHK教育松江	4954
長野	NHK教育長野	2650		山陰中央テレビ	5410
	長野放送	1062	島根	NHK総合山口	5712
	長野朝日放送	4628		NHK教育山口	5722
	テレビ信州	0542		山口放送	2059
	信越放送	0779		テレビ山口	1318
山梨	NHK総合甲府	2896		山口朝日放送	4380
	NHK教育甲府	2906			

Gガイド地域一覧表

「Gガイド地域設定（ 106ページ）」で、お住まいの地域を選んだときに地上アナログ放送の番組表に表示される放送局は、下表の通りに決められています。選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

アイコン一覧

本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

テレビ	デジタルテレビ放送 (映像+音声)の番組。	ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。	臨時	臨時ニュースなど予定外の番組。
+d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連した データ放送を行っている番組。	d テレビ	デジタル放送で、番組とは別の データ放送を行っている番組。
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連した データ放送を行っている番組。	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別の データ放送を行っている番組。
信号	映像や音声、データのいずれかを 信号切り換えができる番組。	16:9 1125i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16:9、4:3) 下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)
モノラル	モノラル音声の番組。	主+副	二重音声信号で、 「主+副」音声の番組
ステレオ	ステレオ放送の番組。	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送 の番組。
デジタル XCOPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器 でコピー禁止の番組。(録画できません)	有料	有料のデータを含む番組。 (ペイ・パー・ビュー番組)
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている 番組。(アナログで録画できません)	マルチ ビュー	マルチビュー放送の番組。
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器 で1回だけコピー可能な番組。 (録画後ダビングできません)	字幕	番組の中に字幕(日本語/英語)の 情報が含まれている番組。
デジタル X出力	i.LINK端子からデジタル信号を 出力しない番組。(録画できません)	20 才~	視聴年齢制限がある番組。 (表示される年齢は4~20才まであります)
アナログ X出力	モニター出力端子から映像や音声信号 を出力しない番組。(録画できません)	お知らせ	
「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合が あります。			

予約一覧画面

見るだけ	見るだけ予約した番組。	変更	放送開始時間を変更して 予約が実行された番組。
録画	録画	録画	録画
i.LINK	D-VHS	HDR	Ir
			SD
録画予約した番組。 (下：録画機器、方式)			
録画	上記以外の機器で録画予約した番組。		
月~土	月~金	毎日	毎週
			毎週、毎日、曜日指定で の予約。
重複	予約時間が重なっていた場合の、 優先順位が低い予約。		
済	予約時間が終了した予約。		
実行中	現在、実行中の予約。		
取消	お客様の操作や録画機器の状態に より録画が取り消されたときに表示。		
警告	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の 信号で録画できない、録画機器が正しく 動作していない場合などに表示。		
警告	この予約は実行できません。 (受信チャンネルが変更になったときなど)		
PPV	有料のデータを含む番組。 (ペイ・パー・ビュー番組)		
リレー	イベントリレーが実行されたリレー先の 予約。(☞44ページ)		

番組ジャンル

番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞34ページ)			
映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ ワイドショー	ドキュメンタリー・ 教養	福祉
別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。			

その他の画面

4 才~	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の 番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に 設定している視聴可能年齢を表示。
予	番組表で予約された番組
メール	メール一覧画面で、お客様が既に 読まれたメール。(既読メール)
★	おすすめアイコン

故障かな!?



共通の項目

症 状	原 因 と 处 置	ペー ジ
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	-
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	12 18
リモコンで操作できない	チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？電池が消耗していたり、電池の極性が違っていますか？リモコン受光部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていますか？受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。本体の電源を「切」にし、再度「入」してください。	16 12 16 -
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	-
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	-
接続した機器の映像が出ない	各端子にプラグはしっかりと差し込まれていますか？端子の奥までしっかりと差し込んでください。	-
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。（本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。）	-
テレビ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。	-

テレビ放送のとき

症 状	原 因 と 处 置	ペー ジ
チャンネル番号が画面から消えない	画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？再度、画面表示ボタンを押してください。ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像がないと消えません。	21
チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見にくくするために、一瞬画面を暗くしています。	-

テレビ放送のとき (つづき)

症 状	原 因 と 处 置	ペー ジ
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？アンテナ線は正しく接続されていますか？ビデオデッキを接続し、テレビ側で選局するときビデオデッキ本体の「テレビ／ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	- 87 -
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。4:3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。手動で画面モードを設定してください。	- 50
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	外部(自動車や電車、高圧線、ネオン、モーターなど)からの影響(妨害電波や誘導電磁波)を受けていませんか？一度、電源を切り、設置場所を変えてみてください。	-
ビデオなどの録画機器で選局すると一瞬、黒い帯が出る	チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	-
画面の上下に映像のない部分ができる	16:9より横長の映像ソフト(シネマビジョンサイズのソフトなど)のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	-
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	画面の位置調整がずれていませんか？画面の位置を調整してください。	54
地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	アンテナの方向がずれていませんか？山やビルからの反射電波を受けていませんか？GR(ゴーストリダクション)は「オン」になっていますか？	- - 100
あるチャンネルだけ映りが悪い	チャンネルの微調整は、正しいですか？	-

衛星(BS、110度CS)デジタル放送のとき

症 状	原 因 と 处 置	ペー ジ
映像も音も出ない	「受信設定」は、正しく設定されていますか？	110
110度CSデジタル放送が受信できない	本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？直接接続するか、110度CS対応の分配器(別売)などをご使用ください。BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースタ、ケーブルなどが必要です。	- -
特定のチャンネルの映像や音声が出ない(または、ときどき出なくなる)	衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？PHSデジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。販売店にご相談ください。	- -

故障かな!?

故障かな!? (つづき)



衛星(BS、110度CS)デジタル放送のとき (つづき)

症 状	原 因 と 处 置	ページ
映像や音声が出ない (または、ときどき) 出なくなる 映像が静止する (または、ときどき) 静止する	アンテナの向きが、風や振動により変わっていますか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ 「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル(50 以上)に達しているかご確認ください。また、「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。 アンテナレベルの確認は便利機能ボタンの操作からでも可能です 着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	110
画質や音質が 少し悪くなつた	降雨対応放送になつていませんか？ 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	-
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	電話回線の接続や設定は正しいですか？ 電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。 B-CASカードは正しく挿入されていますか？	90 112 86
有料放送の 視聴ができない	B-CASカードが正しく挿入されていますか？ 有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ 視聴契約手続きをしてください。 電話回線が正しく接続されていますか？ 「電話設定」が正しく設定されていますか？	86 - 90 112

地上デジタル放送のとき

症 状	原 因 と 処 置	ページ
<p>映像や音声が出ない (または、ときどき出なくなる)</p> <p>映像が静止する (または、ときどき静止する)</p>	<p>UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていますか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？</p> <p>「受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。アンテナレベルの確認は便利機能ボタンの操作からでも可能です(アンテナレベルはチャンネルによって異なります。また、アンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕をとることをおすすめします)</p>	-
<p>地上デジタル放送が受信できない</p>	<p>お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？</p> <p>地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。</p> <p>UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？</p> <p>現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。</p> <p>地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？</p> <p>従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。</p>	-

デジタル放送(共通)のとき

症 状	原 因 と 处 置	ページ
電話機にノイズ (雑音) が入る 電話回線につないで いるとき電話機や ファクシミリに 呼び出し音が鳴る	付属のモジュラーフィルターを使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 市販の自動転換器(パソコン対応用) または、電話回線用ノイズ フィルター(雑音防止器) で改善される場合があります。詳しくは ご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	-
IP電話回線を使用時に つながらない	NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。 切り換えの方法については、電話回線業者にお問い合わせください。	-
字幕や文字スーパー が出ない	「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ 「オン」にしてください。 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ 字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	62 138
画面モードボタンを 押しても、 サイドカットの切り 換えができない	予約録画の実行中ではありますか？ 予約録画実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ・ 予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ・ 予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	44

番組表について

原 因 と 处 置	ページ
地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV(CATV)でBSデジタル放送を見ている場合は、使用できません。 お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組表データがありません。	26
リモコンで電源「切」または地上アナログ放送だけを4時間以上ご覧ください。その間に番組表データを受信します。(2005年4月現在) 次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。 (本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、i.LINK 機器での録画・再生中のとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき) 「番組表受信設定」で、「BS908」が設定されている必要があります。 (2005年4月現在)	106

地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	<p>正しい放送局名の設定が必要です。 「Gガイド地域設定」が必要です。 Gガイド地域設定(☞ 106ページ)で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。(Gガイド地域一覧表☞ 137ページ) Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になり、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。</p>	94	106
---------------------------	--	----	-----

故障かな!? (つづき)



録画、予約のとき

症 状	原 因 と 处 置	ペ ー ジ
Irシステムで 録画機器の録画予約 ができない	Irシステムケーブルは正しく接続されていますか? 「Irシステムの設定」は正しいですか? 録画機器は正しく準備できていますか? 録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	118 118 36 118
i.LINKで 録画機器の録画予約 ができない	本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか? 本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキ など2台までです。 「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されていますか? （「しない」に設定していると操作できません）	121 122
予約が実行されない	予約をして、電源が「切」になっていますか? 見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行 されません。	- -
地上アナログ放送の 番組が録画できない	モニター出力のS2映像端子にS映像コードを接続していませんか? S映像コードをはずして、映像端子に映像コードを接続してください。 本機のモニター出力のS2映像端子からは、地上アナログ放送は出力 されません。	124
番組タイトルが正しく DVDレコーダーで 表示されない	対応機種は119ページをご覧ください。 番組タイトルに「N」、「二」、「四」などの外字が含まれていると、DVDレ コーダーでは表示されません。 プログラム予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場 合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2 回目以後の番組タイトルは送りません） 送られる番組タイトルは1分を越える予約番組の最初の番組タイト ル1つだけです。	119 - - - -

HDMI対応機器を接続のとき

症 状	原 因 と 处 置	ページ
映像が出ない、乱れる	<p>HDMIケーブルを確実に接続してください。 本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。 本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。 対応外の信号がつながっていませんか？ 接続機器の設定を対応信号に変更してください。</p>	128 128 - 128
音声が出ない	<p>接続機器の音声をリニアPCMに設定してください。 「ビデオ入力接続設定」の「HDMI音声入力設定」を確認してください。 デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声(音声ピンケーブル)で接続してください。 HDMI入力時のDVDオーディオで暗号がある場合は光デジタル音声出力されません。</p>	131 129 128 130

Tナビのとき

症 状	原 因 と 処 置	ページ
Tナビが動かない、つながらない	ADSLなどのプローバンド環境が必要です。 詳細は、取扱説明書T navi・プリンター編をご覧ください。 Tナビの最新情報は、当社ホームページでも紹介しております。 http://panasonic.jp/support/tnavi/ (2005年4月現在)	-

SD録画再生

症 状	原因 と 処 置	ページ
録画できない	SDメモリーカードが入っていますか? SDメモリーカードが書き込み禁止(LOCK)になつていませんか? SDメモリーカードの残量はありますか?不要な番組(ファイル)を消去するか、新しいSDメモリーカードを使ってください。 録画制限のある番組を録画しようとしていませんか? 上記を試しても録画できない場合は、フォーマットされることをおすすめします。 CPRM記録するための領域がフォーマットされていない場合、CPRM記録ができません。その場合、本機でフォーマットするとCPRM記録のための領域もフォーマットされ録画できるようになります。	- 70 76 - 77 77

録画した番組が 消えた	<p>録画中に、本体電源スイッチを切ったり、停電か電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか？番組(ファイル)が消えたり、SDメモリーカードが使えなくなることがあります。</p>	-
音声が切り 換わらない	<p>SD動画(MPEG4)の音声はモノラルです。 (音声圧縮方式：「G.726」準拠)</p>	-
音声が出ない	<p>対応していない音声形式の可能性があります。 対応していない音声形式の場合、動画一覧の「表示中の画像情報」の中に  マークが表示されます。</p>	75
フォーマットしても 使えない	<p>本機、またはSDメモリーカードの故障と思われます。 お買い上げの販売店にご相談ください。</p>	-

故障かな!?

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内 容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。
選局中です。しばらくお待ちください。	選局動作中です。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。(☞ 90、112ページ)
受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	有料番組を購入しなかった場合に表示されます。 再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなつたため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り替えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。 必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。(☞ 86ページ)
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触(タッチ)していないか、「受信設定」の「衛星」でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。(☞ 87、110ページ)
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表の受信の条件を確認してください。(☞ 26、143ページ)
番組データ受信待ちです。	
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で取得したい放送を選んで決定ボタンを押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	本機は時刻情報をデジタル放送から取得しています。 衛星デジタル放送を録画予約する場合は、衛星アンテナを接続してください。
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定(☞ 95ページ)されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。(☞ 100ページ)

メッセージ	内 容
ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。(最大約3分)	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。 このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。(最大約3分)	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード直後の起動処理中に、電源「切」などが発生し、中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
データを送信します。よろしいですか？	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
デジタルチューナーなどが操作できません。 電源を入れなおしてください。	リモコンが利かない、表示が乱れるなどの際に表示されます。 一度、本体あるいはリモコンで電源を「切」にして、約5秒以上後に再度、電源を「入」にしてください。
ピクチャーリフレッシュモード動作中 設定をリセットします	本機は、販売展示用に「ピクチャーリフレッシュ設定」機能を備えています。万一、画面に「ピクチャーリフレッシュモード動作中 設定をリセットします」が表示したらこの設定に入ったため、次の手順により抜けられます。 一旦、テレビ本体の電源を切ってください。 本体の「設置設定」ボタンを押しながら、本体の電源を「入」にし、映像が出たら離す。
両端を切り取った映像に変換しました。 (データ放送時を除く) ハイビジョン放送の高画質映像ではありません。 チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送が750p(720p)、1125i(1080i)のときに画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ(画面モード)を変更することができますが、ハイビジョンの高画質映像ではなくなりますので、ご注意ください。(☞ 52ページ)
番組がハイビジョン放送の場合、 両端を切り取った映像に変換して モニター出力します。 (データ放送時を除く)	750p(720p)、1125i(1080i)のデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。 両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。(☞ 45ページ)
放送ダウンロードのお知らせがあります。 決定ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。 (お知らせを見ずに表示を消す場合は戻るボタンを押してください。)	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に決定ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。 (お知らせを見ずに表示を消す場合は戻るボタンを押してください。)
あなたの好みを学習中です。 学習に数日かかる場合があります。	おすすめ一覧は本機が学習したお客様の好みをもとに表示します。本機の使用状況により学習が完了する時間が異なります。数日間のご使用後に、再度おすすめ一覧を表示してください。
おすすめ番組を探しています。	おすすめ番組を探す処理を行っています。数分以上かかる場合がありますので、しばらくしてからおすすめ一覧を表示してください。



使用上のご注意

記録内容の補償について

万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。
万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

著作権について

あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

商標などについて

i.LINKとi.LINKロゴ“i”は商標です。D-VHSは、日本ピクター株式会社の登録商標です。
SDロゴは商標です。CP8 PATENT T naviロゴは登録商標です。
HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、番組ナビボタンを押し、「メール/情報」「ID表示」「ソフト情報表示」をご参照ください。
本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。

Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド(EPG)が使用できない場合があります。
当社はテレビ番組ガイド(EPG)の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn” ©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

デジタル放送のコピー制御について

本機にはB-CASカードを必ず挿入してください。

デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
挿入されないと、BS・地上の全てのデジタルテレビ放送が映らなくなります。
もちろんB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回るようなことになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上・BSデジタルテレビ放送局では、2004年4月以降、電波に「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。(ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します)

CPRM(*)という著作権保護技術に対応したデジタル録画機器および記録メディア(ディスクなど)の組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能です。*Content Protection for Recordable Media

DVD-RやCPRMに対応していないDVD-RAMでは録画ができませんのでご注意ください。
この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。

VHSなどアナログ録画機器での録画や、アナログ放送の録画はこれまでどおりです。
「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルすでに利用されています。

「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。

コピー制御の仕組みに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください

社団法人 地上デジタル放送推進協会 <http://www.d-pa.org/>
社団法人 BSデジタル放送推進協会 <http://www.bpa.or.jp/>

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
水滴が内部に入ると、故障の原因になる場合があります。



スプレー洗剤などを直接かけない

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

キャビネットが変質したり塗装がはがれます。



ゴムやビニール製品などを長時間接触させない

キャビネットが変質する原因となります。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

設置されるとき

直射日光を避け、熱器具から離す
キャビネットの変形や故障の原因になります。



機器相互のかんじょうに、ご注意を

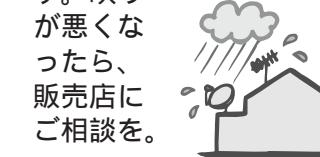
電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。



接続は電源を「切」にしてから各機器の説明書に従って、接続してください。

オーディオ機器、録画機器、ゲーム機器、オーディオアンプなど

アンテナは定期的な点検を風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなったら、販売店にご相談を。



良好な画面で見るためにはアンテナ線の接続には必ずF型接栓をお使いください。

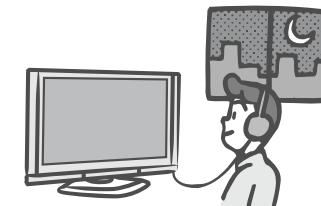
長時間使用しないときは

電源プラグをコンセントから抜いておいてください

リモコンで電源を切った場合は約0.08W、本体の電源を切った場合は約0.04Wの電力を消費しております。

ご使用になるとき

適度な音量で、隣り近所への配慮を



特に夜間は、窓を閉めたりヘッドホンの使用をおすすめします。
音量を下げると、消費電力や音のひずみも少なくなります。

見る距離と部屋の明るさは画面の縦の長さの3倍程度、また、新聞が楽に読める明るさで。

液晶パネルについて

画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

液晶パネルの表面は特殊な加工をしています。固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

残像が発生する場合があります

静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがあります。時間が経過とともに残像は消えます。

メニュー画面一覧

ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

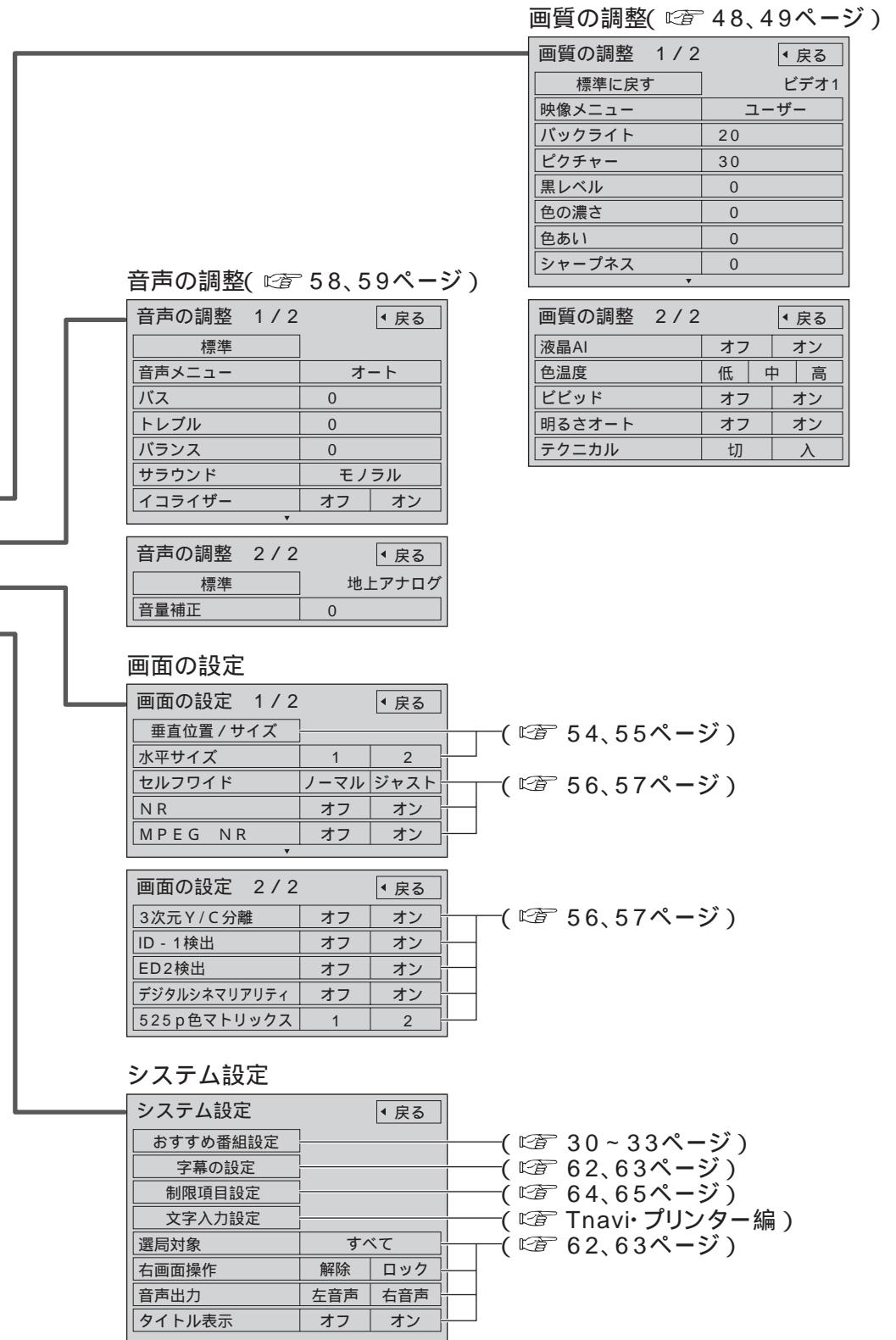
「メニュー」
を押す



メニュー

- メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

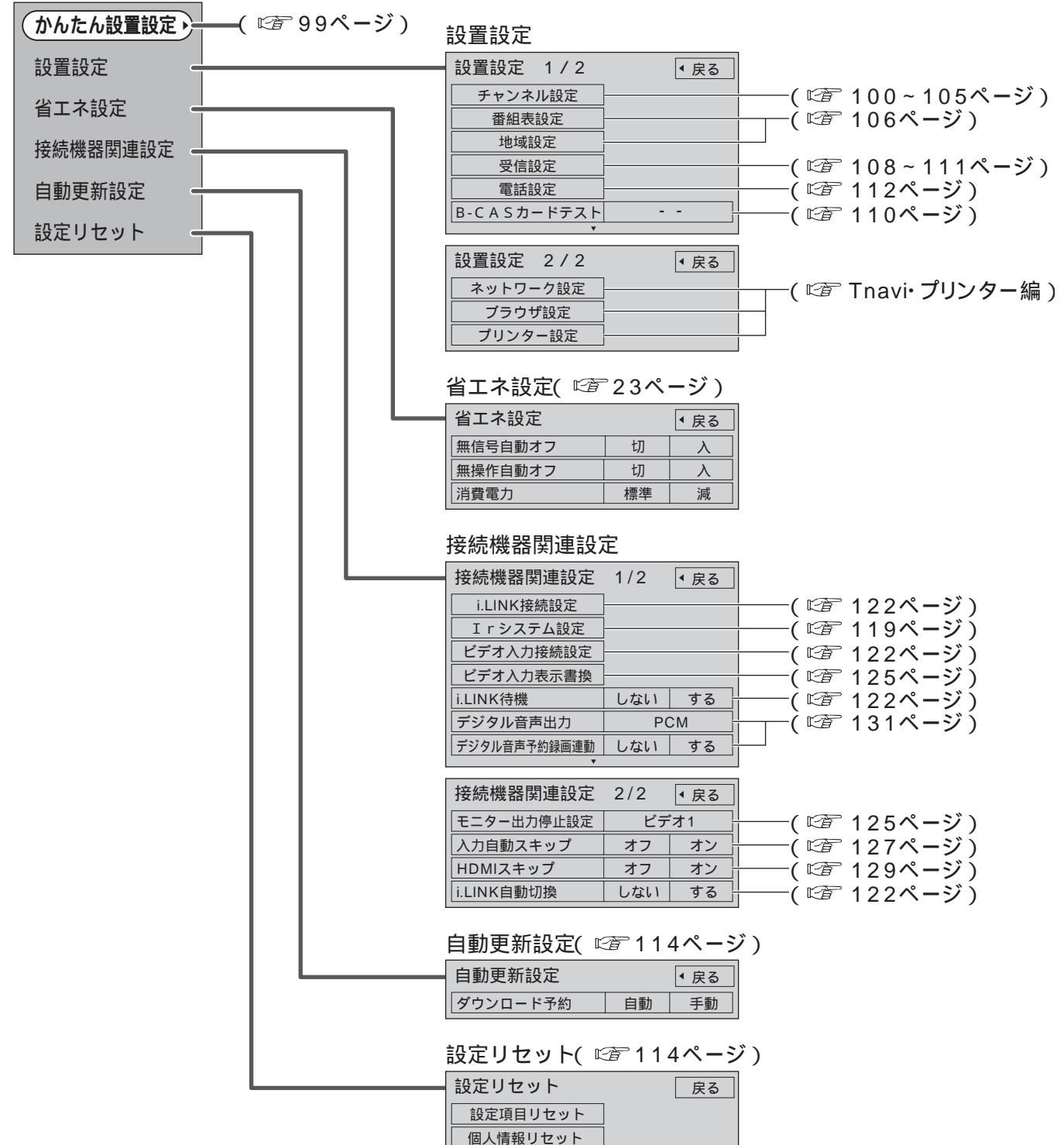
初期設定(☞右ページ)



お知らせ

メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

初期設定

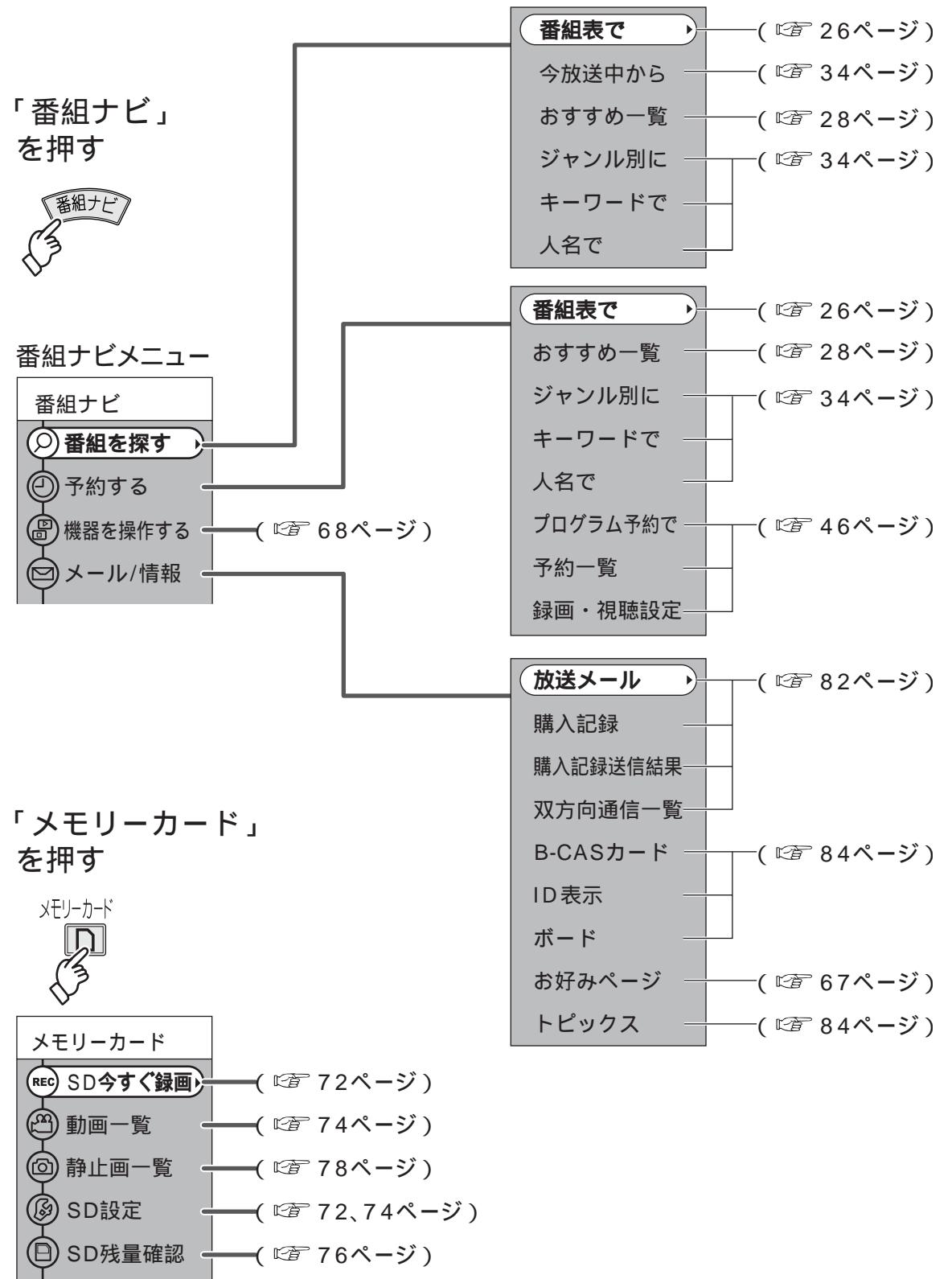


お知らせ

メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

メニュー画面一覧(つづき)

ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。



お知らせ

メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

用語解説

英数字順

1125i(1080i) 750p(720p) 525p(480p) 525i(480i)

映像信号の総走査線数(有効走査線数)と走査方式の略称を表しています。
テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細かい横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。走査線数が多いほど、高精細に表示されます。
有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース(飛び越し走査)は、
1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(順次走査)は、上から順に走査する方式で、
インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名 称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1125i	1125本	1080本	インターレース
750p	750本	720本	プログレッシブ
525p	525本	480本	プログレッシブ
525i	525本	480本	インターレース

これらの中で、
1125iと750pを
デジタルハイビジョン放送
と呼びます。

HDMI

High Definition Multimedia Interfaceの略称で、
パソコン用ディスプレイなどの接続にDVI(Digital
Visual Interface)規格をベースに家電向けに機能
を追加したデジタルインターフェースです。本機と
HDMI対応機器は映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続できます。

ID-1検出

映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みの1種で、本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り替えが可能です。

JEITA

社団法人 電子情報技術産業協会(Japan
Electronics and Information Technology
Industries Association)の略称です。エレクトロニクス(電子工学)とIT(情報技術)分野の企業が多数
参加している日本の業界団体で、規格の発行などを
行っています。

MPEG4

Moving Picture Experts Group Phase4の略称で、
カラー動画を効率よく圧縮、展開する方式の1つでモバイル機器やネットワーク上で利用を目的に
作られたMPEG規格の一部です。本機ではSDメモリーカードにテレビ番組をMPEG4で録画できます。

PCM

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

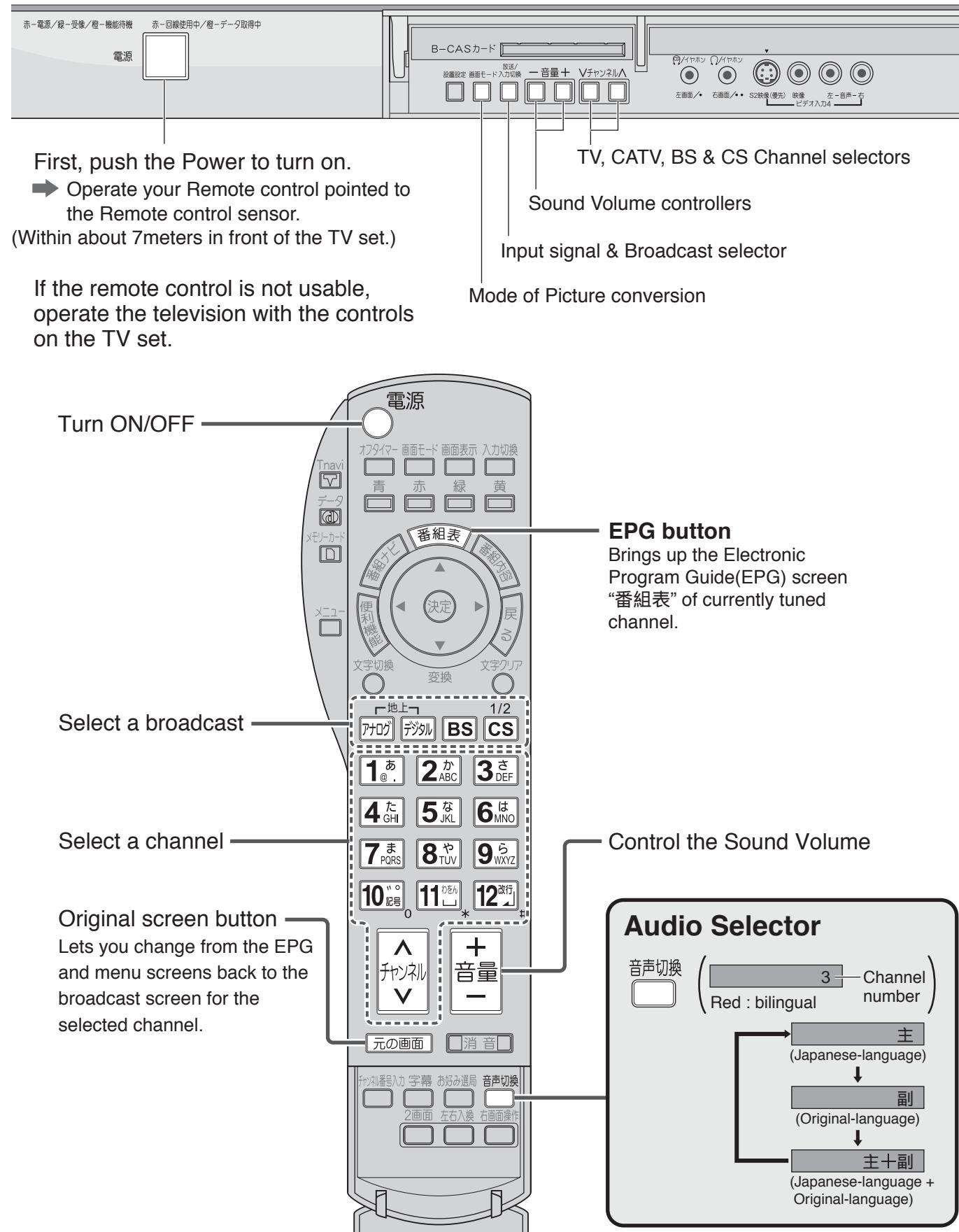
S映像端子 (S2映像入力端子)

色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号(Y, C)を分離して、1つにまとめた端子です。
S2映像入力端子は、画面サイズの情報を附加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り替え
ます。

How to Use

Basic Operations

For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.



仕様

このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

品 番	TH-32LX500 (32V型)	TH-26LX500 (26V型)
種 類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ	
使 用 電 源	AC100 V 50 / 60 Hz	160 W 141 W
消 費 電 力	本体電源「切」時 約0.04 W、リモコンで電源「切」時 約0.08 W (電源ランプ橙色または回線使用中 / データ取得中ランプが橙色時 約26 W)	
受 信 チ ャ ヌ ル	VHF ch1~12 / UHF ch13~62 / CATV c13~c38 / BSデジタル 000~999 110度CSデジタル 000~999 / 地上デジタル000~999(CATVバススルー対応)	
音 声 実 用 最 大 出 力	20 W(左: 10W + 右: 10W)JEITA	
ス ピ ー カ ー	ウーハー: 8 cm丸型2コ、スコーカー: 1.6 cm x 7.3 cm角型4コ	
液 晶 デ ィ ス プ レ イ	32V型 26V型	
(アスペクト比16:9)	画素数: 水平1366 x 垂直768	
画 面 尺 法	幅 69.8 cm 高さ 39.2 cm 対角 80.0 cm 幅 57.6 cm 高さ 32.4 cm 対角 66.1 cm	
接 続 端 子	ビデオ入力1~4 [S2映像: 輝度・色信号分離(75) 映像: 1V [p-p] 75] (ビデオ入力3はS2映像なし) [音声: 左・右 0.5V [rms]]	
	モニター出力 [S2映像: 輝度・色信号分離(75) 映像: 1V [p-p] 75] [音声: 左・右 0.5V [rms]]	
お知らせ モニター出力のS2映像、「フル映像」出力のときはDC約5Vを重畠、「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2Vを重畠		
コンポーネント (色差)ビデオ関連	D4映像1、2 [Y: 1V [p-p] 75, PB/CB: 0.7V [p-p] 75, PR/CR: 0.7V [p-p] 75] 音声1、2: 左・右 0.5V [rms] 入力 (525i [480i], 525p [480p], 1125i [1080i], 750p [720p]) 自動切換式	
衛 星 関 連	BS・110度CS-IF入力 (75) 兼衛星アンテナ用電源 (DC15V) 出力	
その他の	光デジタル音声出力端子: -18dBm 660nm JEITA CP-1201準拠 モジュラー端子(電話回線): 2400bps、MNP4(着呼機能なし) i.LINK端子 S400: IEEE1394準拠 2系統 Irシステム (Irシステムケーブル [付属品]用) ヘッドホン / イヤホン (16~32 推奨) 2系統 LAN端子 (10BASE-T/100BASE-TX) HDMI入力端子	
外 形 尺 法	テレビスタンド含む 幅 85.7 cm 高さ 62.5 cm 奥行 30.0 cm 幅 72.4 cm 高さ 54.9 cm 奥行 30.0 cm 本体のみ 幅 85.7 cm 高さ 56.3 cm 奥行 10.7 cm(下部最大14.1 cm) 幅 72.4 cm 高さ 48.7 cm 奥行 10.7 cm(下部最大14.1 cm)	
質 量	約24.5 kg (テレビスタンド含む)	約21 kg (テレビスタンド含む)
キ ャ ピ ネ ッ ツ 材 質	スチロール樹脂	
角 度 調 整 範 囲 (テレビスタンド)	約20°(左右) 上下方向回転不可	
SD カ カ ド 部	スロット SDメモリーカード 対応メモリー カード SDメモリーカード、mini SD™ カード	

テレビのV型(32V型、26V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
本機の信号方式はNTSCです。他の方式は使用できません。
本製品は「JIS C 61000-3-2適合品」です。

リモコン (品番:EUR7649Z10)	使用電源 DC3V(単3形乾電池2コ)	操作距離 約7m以内(テレビ正面距離)
	質 量 約180g(乾電池含)	操作範囲 左右各約30°以内 上下各約20°以内

さくいん

英数字	ページ
110度CSデジタル	14
1回だけ録画	70、148
2画面	61
3次元Y/C分離	56
525p色マトリックス	56
B-CASカード	84、86
B-CASカードテスト	99、110
BSデジタル	14
CPRM	40、70、148
D4映像入力端子	124、126、127、153
DPOF設定	81、153
ED2検出	56、153
Gガイド地域一覧表	137
GR	100
HDMI	128、153
i.LINK	68、121、122
i.LINKでの録画予約	38、42
ID-1検出	56、153
Irシステム	118
Irシステム設定	118
Irシステム対応機器	36
MPEG NR	56
MPEG4	70、76、153
NR	56
S2映像入力端子	127、153
SD残量確認	76
SDメモリーカード	70
SDメモリーカードに予約	38、42
あ 行	ページ
アイコン	138
アッテネーター	108
暗証番号	64
アンテナ線	87、88
アンテナ電源	88、110
アンテナレベル(衛星)	110
アンテナレベル(地上デジタル)	108
今すぐ見る	26
今放送中から探す	34
イヤホン	17
映像メニュー	48
枝番選局	19
オーディオ機器	130
オート(チャンネル設定)	100
お好み選局	19
お好みページ	67
おすすめ番組機能	28
オフタイマー	22

音声切換	58
音声出力	62
音声メニュー	58

か 行	ページ
壁掛け金具	11
画面の設定	56
画面表示	21
画面モード	50、61
画面モード(サイドカット)	52
かんたん設置設定	91
キーワードで探す	34
機器操作パネル	68
ゴーストリダクション(GR)	100
個人情報リセット	114
コンポーネント(色差)ビデオ入力端子	127

さ 行	ページ
再生専用機器	126
サイドカット	52
左右入換	61
市外局番	132
時間変更追従	46
字幕の設定	62
ジャンル別に探す	34
順送り選局	18
省エネ設定	23
消音	16
消費電力	23
シングル表示(SDメモリーカード)	80
信号設定	44
垂直位置/サイズ	54
水平サイズ	54
スライド表示(SDメモリーカード)	80
制限項目設定	64
静止画(SDメモリーカード)	78
接続コード	117
設定項目リセット	114
セルフワイド	50、56
選局対象	62
専用台	11
その他の設定(予約設定)	44

た 行	ページ
-----	-----

タイトル表示	62
タイマー予約	36、42
ダウンロード予約	114
地域設定	106
チャンネル一覧表	132~135
チャンネル設定(衛星デジタル、地上アナログ、地上デジタル、お好み選局)	100~105
チャンネル番号入力	19
データ放送	15、66
テクニカル	48
デジタル音声出力	130
デジタルシネマリアリティ	56
転倒防止	13
電話回線	90
電話設定	112
動画一覧(SDメモリーカード)	74

な 行	ページ
-----	-----

二重音声	44
入力切換	20
入力自動スキップ	127

は 行	ページ
-----	-----

番組内容	22
番組ナビ	16
番組表	26
番組表設定	106
番組を探す	34
微調整(チャンネル設定)	100
ビデオ入力端子	127
ビデオ入力表示書換	125
ビビッド	48
フォーマット	77
プログラムナビ	69
プログラム予約	46
ヘッドホン	17
便利機能	24
放送局コード一覧表	136
放送切換	16、18
放送メール	82
ボタン選局	18

ま 行	ページ
-----	-----

マニュアル(チャンネル設定)	100
マルチ表示(SDメモリーカード)	79
右画面操作	61、62
見るだけ予約	26
無信号自動オフ	23
無操作自動オフ	23
メニュー	16
モニター出力端子	124
モニター出力停止設定	125

や 行	ページ
-----	-----

郵便番号	92、106
有料番組(ペイ・パー・ビュー)	60
予約一覧	46
予約取り消し/予約変更	46

ら 行	ページ
-----	-----

ラジオ放送	15
リモコン	12、16
連動予約	36、42
録画予約	36~47

わ 行	ページ
-----	-----

ワイドクリアビジョン	50、57、153
------------	-----------

さくいん

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の
「修理ご相談窓口」へ!
使いかた・お買い物などのお問い合わせは、
「お客様ご相談センター」へ!

修理を依頼されるとき

140~145ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
品番	TH-
お買い上げ日	年月日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

- 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)  0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日 / 受付9時~20時
電話 フリー ダイヤル  0120-878-365
携帯電話・PHSでのご利用は... 06-6907-1187
FAX フリー ダイヤル  0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)  0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
 (011)894-1251
旭川 旭川市2条通21丁目左1号
 (0166)31-6151
帯広 帯広市西19条南1丁目7-11
 (0155)33-8477
函館 函館市西桔梗589番地241(函館流通センター内)
 (0138)48-6631

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1
 (077)582-5021
京都 京都市伏見区竹田中川原町7-1-4
 (075)672-9636
大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7
 (06)6359-6225
奈良 大和郡山市筒井町800番地
 (0743)59-2770
和歌山 和歌山市中島499-1
 (073)475-2984
兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6
 (078)272-6645

東北地区

青森 青森市第二問屋町3-7-10
 (017)739-9712
秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2
 (018)826-1600
岩手 盛岡市羽場13地割30-3
 (019)639-5120
宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18
 (022)387-1117
山形 山形市平清水1丁目1-7-5
 (023)641-8100
福島 福島県安達郡本宮町字南内65
 (0243)34-1301

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1
 (0857)26-9695
米子 米子市米原4丁目2-33
 (0859)34-2129
松江 松江市平成町182番地14
 (0852)23-1128
出雲 出雲市渡橋町416
 (0853)21-3133
浜田 浜田市下府町327-93
 (0855)22-6629
岡山 岡山県都窪郡早島町矢尾807
 (086)292-1162
広島 広島市西区南観音8丁目13-20
 (082)295-5011
山口 山口市錆銭司字錆銭司団地北447-23
 (083)986-4050

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20
 (028)689-2555
群馬 高崎市大沢町229-1
 (027)352-1109
茨城 つくば市花畑2丁目8-1
 (029)864-8756
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2
 (048)728-8960
千葉 千葉市中央区星久喜町172
 (043)208-6034
東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
 (03)5477-9780
山梨 甲府市宝1丁目4-13
 (055)222-5171
神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16
 (045)847-9720
新潟 新潟市東明1丁目8-14
 (025)286-0171

四国地区

香川 高松市勘使町152-2
 (087)868-9477
徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108
 (088)698-1125
高知 南国市岡豊町中島331-1
 (088)866-3142
愛媛 松山市土居町750-2
 (089)971-2144

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48
 (092)593-9036
佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸上深町3044
 (0952)26-9151
長崎 長崎市東町1949-1
 (095)830-1658
大分 大分市萩原4丁目8-35
 (097)556-3815
宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2
 (0985)63-1213
熊本 熊本市健軍本町12-3
 (096)367-6067
天草 本渡市港町18-11
 (0969)22-3125
鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33
 (099)250-5657
大島 名瀬市長浜町10-1
 (0997)53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11
 (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。